4-577-703-**05** (1)

SONY

Data Projector

簡易説明書 _____ JP
Quick Reference Manual___ GB
Guide de référence rapide _ FR
Manual de referencia rápida __ ES
Kurzreferenz _____ DE
Guida rapida all'uso_____ IT
快速参考手册 _____ CS
Краткое справочное руководство __ RU

VPL-FH65/FH60
VPL-FW65/FW60

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この簡易説明書と付属の CD-ROM に入っている取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 2015 Sony Corporation

EAC

4577703050

よくあるお問い合わせはホームページをご利用ください。
http://www.sony.jp/professional/support/

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

出版日期：2017年6月

http://www.sony.net/

Sony Corporation Printed in China

このマニュアルについて

本書は、本機で映像を映すまでの簡単な説明と、本機を取り扱う際に事故を防ぐための重要な注意事項を記載しています。
「インジケーターの見かた」、「エアーフィルターを掃除する」、「投写レンズを交換する」は必要に応じてご覧ください。
操作方法について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書をご覧ください。

Step 1 準備する ..... 13 ページ

Step 2 接続する ..... 16 ページ

Step 3 投写する ..... 18 ページ

インジケーターの見かた ..... 21 ページ

ランプを交換する ..... 24 ページ

エアーフィルターを掃除する ..... 26 ページ

投写レンズを交換する ..... 27 ページ

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5 年に 1 度は、内部の点検 (有料) を、ソニーの修理窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、ソニーの修理窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

・煙が出たら
・異常な音、においがしたら
・内部に水、異物が入ったら
・製品を落としたりキャビネットを破損したときは

↓

❶ 電源を切る。
❷ 電源コードや接続コードを抜く。
❸ ソニーの修理窓口に連絡する。

警告表示の意味

この説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

JP

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



⚠警告

火災　感電

下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口に交換をご相談ください。

付属の電源コードを使用する

注意

付属の電源コードを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。

容量の低い電源延長コードを使用しない

禁止

容量の低い延長コードを使うと、ショートしたり火災や感電の原因となることがあります。

安全アースを接続する

アース線を接続せよ

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

指示

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

お手入れの際は電源を切って電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

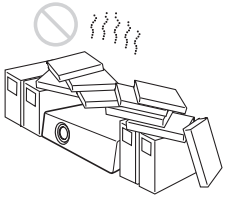
安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

排気口、吸気口をふさがない

禁止

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。充分に通気ができるように以下の項目をお守りください。

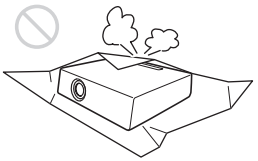
- 周辺の壁や物から離して設置してください(10 ページ)。



- 吸排気口をふさぐような覆いやカバーをしない。



- 出荷時に包装されているシート、柔らかい布地、書類、毛足の長いじゅうたん、小さい紙などの上に設置しない。吸い上げられて、吸気口がふさがれます。



熱感知器や煙感知器のそばに設置しない


禁止

熱感知器や煙感知器のそばに設置すると、排気の熱などにより、感知器が誤動作するなど、思わぬ事故の原因となることがあります。

レンズ交換は天吊り状態で行わない


禁止

天吊り状態でレンズ交換を行なうとレンズの落下によりけがや事故の原因となります

レンズ交換の際は、電源を切って電源プラグを抜く


プラグをコンセントから抜く

レンズ交換時にあやまって強い光が目に入ると目を傷める恐れがあります。レンズ交換は、電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

指定された部品を使用する


指示

指定以外の部品を使用すると、火災や感電および故障や事故の原因となります。電池、フィルターは指定されたものを使用してください。

内部を開けない


分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はソニーの修理窓口にご相談ください。

内部に水や異物を入れない


禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーの修理窓口にご連絡ください。

レンズをのぞかない


禁止

投写中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

電源コードのアース端子から外した絶縁キャップなどの小さな部品は、幼児が飲み込む恐れがあるので、手の届かないところに保管する


注意

万一誤って飲みこんだときは、窒息する恐れがありますのでただちに医師にご相談ください。

プロジェクターにぶら下がらない


禁止

落下してけがの原因となります。

床置き、または天吊り金具を使った天吊り以外の設置をしない


禁止

それ以外の設置をすると火災や大けがの原因となることがあります。

ランプ収納部に金属類や燃えやすい異物をいれない


禁止

ランプを取りはずした後のランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

ランプ交換はランプが充分に冷えてから行う


高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、**電源を切ってから1時間以上**たって、充分にランプが冷えてから行ってください。

⚠注意

下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります

不安定な場所に置かない


禁止

ぐらついた台の上、あるいは傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

水のある場所に置かない


水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

製品の上に物を載せない


禁止

製品の上に物を載せると、故障や事故の原因となります。特に、水が入った物をおくと内部に水が入り、火災や感電の原因となることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない


禁止

火災や感電の原因となることがあります。

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない


禁止

火災の原因となることがあります。

本機を立てておかない


禁止

保管や、一時的に立てておくと倒れて思わぬ事故の原因になり危険です。

電源コード、接続ケーブルに足を引っ掛けない


注意

電源コードや接続ケーブルに足を引っ掛けると、プロジェクターが倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。

設置の際、本機と設置部分での指挟みこみに注意する


手を挟まれないよう注意

設置する際、本機と設置部分で指を挟まないように慎重に取り扱ってください。

ぬれた手で電源プラグにさわらない


ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れない


接触禁止

感電の原因となります。

運搬・移動は慎重に行う


注意

- 床置きのプロジェクターを移動させるとき、本体と設置面との間に指を挟まないようにご注意ください。
- キャビネットのカバーを開けたまま、電源を切らずに移動させないでください。感電の原因となることがあります。

運搬するときは必ず左右側面を 2 人で持つ


注意

運搬するときは、必ず左右側面のくぼみを 2 人で持ってください。他の部分を持つとプロジェクターが壊れたり、落してけがをすることがあります。
床置きのプロジェクターを移動させるとき、本体と設置面との間に指を挟まないようご注意ください。

本機を運搬するときは落下に注意する


注意

本機を持ち運ぶときは落下にご注意ください。落下するとプロジェクターが壊れたり、ケガの原因となります。

天吊り状態でエアーフィルターを取り外す際は、周りに人がいない事を確認してから取り外す

注意

天吊りのままエアーフィルターを取りはずす際は落下に注意しないと思わぬ事故の原因となります。

定期的にフィルターに汚れが無いことを確認する

注意

万が一汚れているときにはクリーニングする、または交換してください。
放置すると火災の原因になることがあります。

排気口付近に手や物を近づけない

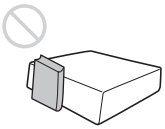
高温

排気口付近に手を近づけたり、変形しやすいものを置くとやけどや変形の原因になります。

投写中にレンズのすぐ前で光を遮らない

禁止

遮光した物に熱による変形などの影響を与えることがあります。
投写を一時的に中断するときには、ピクチャーミューティング機能をお使いください。



キャビネットのカバー類はしっかり固定する

指示

天吊りの場合、カバー類が固定されていないと落下して、けがの原因となることがあります。

レンズシフト調整時に指を挟まない

手を挟まれないよう注意

レンズと本体の間に指を挟まないように注意してください。けがの原因となることがあります。

脚部調整時に指を挟まない

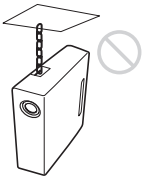
手を挟まれないよう注意

前脚部の調整は慎重に行ってください。前脚部に指を挟み、けがの原因となることがあります。

盗難防止用バーを運搬や設置目的で使用しない

禁止

盗難防止用バーを使って持ち上げたり、吊下げなどの設置に使用したりすると、落下してけがや故障の原因となることがあります。



排気口をのぞかない

禁止

光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

天吊り状態で端子カバーを取り付ける際は確実に固定されたことを確認する、また取り外す際は周りに人がいないことを確認する

注意

天吊りのまま操作する際は落下に注意しないと思わぬ事故の原因になります。

製品本体へ確実にレンズを取り付ける

注意

確実に取り付けないとレンズが外れてけがや事故の原因となります。

レンズの取り外し以外では LENS RELEASE ボタンを押さない

禁止

レンズが緩み落下によるけがや事故の原因となります。

ランプが破裂した時は直ぐに交換を依頼する



ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内にガラス片が飛散している可能性があります。**ソニーの相談窓口にランプの交換と内部の点検を依頼**してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりした場合は、けがの原因となることがあります。

使用済みランプを廃棄する場合



本機のランプの中には水銀が含まれています。ソニーにてランプの回収をご希望の場合は、業務用商品相談窓口までご相談ください。なお、お客様ご自身でランプを廃棄される際は、地域の産業廃棄物の廃棄ルールに従ってください。

特約店様へ

⚠警告

天井への取り付けには細心の注意をはらう



- 天井への取り付け強度が不充分だと、落下により死亡や大けがにつながることがあります。必ずソニー製または推奨の取付金具を使用してください。
- 取り付けを安全に行うために、本書および取付金具説明書の注意事項をお読みください。
- 取り付けは、取付金具説明書の手順に従い確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下する可能性があります。
  また、取り付け時には手をすべらせてプロジェクターを落下させ、けがをすることのないようご注意ください。

調整用工具を内部に入れない



調整中などに、工具を誤って内部に落とすと火災や感電の原因となることがあります。
万一、落とした場合は、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。

低い天井に天吊りしない



頭などをぶつけてけがをすることがあります。

⚠注意

天吊りを行う際は必ず天井の強度を確認する



天井の強度を確認しないまま設置すると落下による事故の原因となります。

天吊りする場合の安全上のご注意

⚠警告

天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらない



天井への取り付けは必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

落下防止をする



天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機で使用可能な乾電池についての注意事項を記載しています。

⚠警告

- 機器の表示に合わせて ⊕ と ⊖ を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多い場所で使用しない。
- 液漏れした電池を使用しない。
- 電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは本体から取り出す。

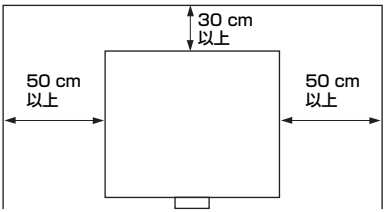
⚠注意

- 外装チューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。
- 火のそばや直射日光が当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。

使用上のご注意

設置について

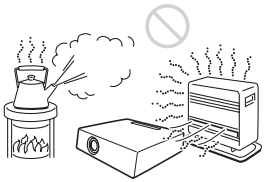
・図のように、周辺の壁や物から離して設置してください。



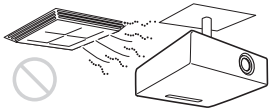
・左右に 15 度以上傾けて使用しないでください。



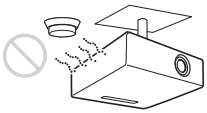
・床置きおよび天吊り以外の設置でお使いになると、色むらやランプ寿命の劣化などの問題が起こることがありますので避けてください。
・温度や湿度が非常に高い場所や温度が著しく低い場所での使用は避けてください。



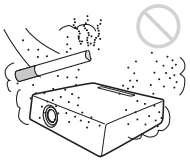
・空調の冷暖気が直接当たる場所での使用は避けてください。結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。



・熱感知器や煙感知器のそばでの使用は避けてください。感知器が誤動作する原因となることがあります。



・ほこりの多い場所、たばこなどの煙が入る場所での使用は避けてください。この様な場所で使用するとエアーフィルターがつまりやすくなったり、故障の原因となることがあります。



・海抜 1500m 以上でのご使用に際しては、設置設定メニューの高地モードを「入」にしてください。誤った設定のままで使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。
・設置する角度に応じて設置設定メニューの設置角度を正しく設定してください。誤った設定のままで使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

レンズ、外装のお手入れ

・必ず電源コードを抜いてから行ってください。
・布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
・レンズを素手で触らないでください。
・レンズ面のお手入れのしかた:
メガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水を少し含ませて拭きとってください。アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗浄液、アルカリ性洗浄液、研磨剤入洗浄剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
・外装のお手入れのしかた:
柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。アルコールやベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

部屋の照明について

美しく見やすい画像にするために、直射日光や室内灯などで直接スクリーンを照らさないでください。

本機の発熱について

使用中、使用直後にキャビネットの温度が上がることがありますが、故障ではありません。

スクリーンについて

表面に凹凸のあるスクリーンを使用すると、本機とスクリーン間の距離やズーム倍率によって、まれに画面上に縞模様が現れる場合があります。これは本機の故障ではありません。

ファンの音について

プロジェクターの内部には温度上昇を防ぐためにファンが取り付けられており、電源を入れると多少の音が生じます。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。しかし、異常音が発生した場合にはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

レンズの交換について

別売りアクセサリーとして指定されているレンズ以外は取り付けないでください。

持ち運びについて

本機は精密機器です。本機を持ち運びするときは、衝撃を与えたり、落としたりしないでください。破損の原因となります。

液晶プロジェクターについて

液晶プロジェクターは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現われたり、赤と青、緑の点が消えなかったりすることがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。また、複数台の液晶プロジェクターを並べてスクリーンへ投写する場合、プロジェクターごとに色合いのバランスが異なるため、同一機種の組み合わせであってもそれぞれ色合いの違いが目立つ場合があります。

結露について

プロジェクターを設置している室内の急激な温度変化および、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだときなどは結露を引き起こすことがあります。
結露は故障の原因となりますので、冷暖房の温度調節にはご注意ください。
結露が起きたときは、プロジェクターの電源を入れたまま約 2 時間放置した後でお使いください。

セキュリティに関するご注意

- 通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- 使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることをご確認の上ご使用ください。
- セキュリティの面から、製品をネットワークに接続してご使用になる際は、ブラウザでコントロール画面にアクセスし、アクセス制限設定を工場出荷時の設定値から変更して設定することを強く推奨します。(取扱説明書の「ネットワーク機器を利用する」参照)
  また、定期的にパスワードを変更することを推奨します。
- 設定作業中または設定作業後のブラウザで他のサイトを閲覧しないでください。ブラウザにログインした状態が残りますので、意図しない第三者の使用や悪意のあるプログラムの実行を防ぐために、設定作業が完了したら必ずブラウザを終了してください。

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

本機は「高調波電流規格　JIS C 61000-3-2 適合品」です。

注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。
必ず指定の電池に交換してください。
使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

電池の使用について

リモコン（RM-PJ27）には、単 3 形乾電池が 2 個必要です。
破裂の原因となりますので、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外は使わないでください。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。
万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

ご注意

LAN 端子の接続について

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。
アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

Step 1 準備する

付属品を確かめる

リモコン（RM-PJ27）（1）
単 3 形乾電池（2）
電源コード（1）
プラグホルダー（1）
端子カバー（1）
簡易説明書（本書）（1）
取扱説明書（CD-ROM）（1）
保証書（1）

CD-ROM マニュアルの使いかた

Adobe Reader がインストールされたコンピューターで、取扱説明書を閲覧できます。
Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

1 CD-ROM に収録されている index.html ファイルを開く。

2 読みたい取扱説明書を選択してクリックする。

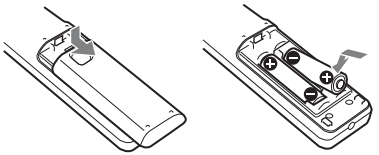
◆CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

リモコンに電池を入れる

1 ふたを外し、⊕ と ⊖ の方向を確認して単 3 形乾電池 2 個（付属）を入れる。

上から押して
スライドさせる。

必ず ⊖ 極側から電池
を入れてください。



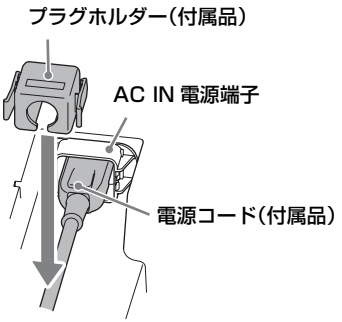
2 ふたを閉める。

⚠警告

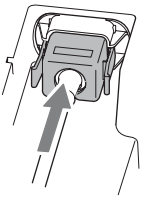
電池については、「電池についての安全上のご注意」をよくお読みください。

電源コードを接続する

1 電源コードをAC IN電源端子に差し込み、プラグホルダーを電源コードに取り付ける。

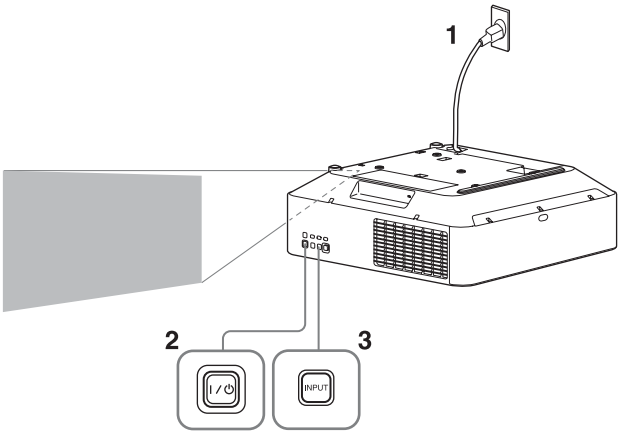


2 プラグホルダーをスライドさせて、本体に固定する。



メニューの表示言語を切り替える

お買い上げ時は、メニュー画面やメッセージの表示言語が英語に設定されています。以下の手順で変更してください。



1 電源コードをコンセントに差し込む。

2 本機の電源を入れる。

本体の I/⏻ ボタンまたはリモコンの I ボタンを押します。

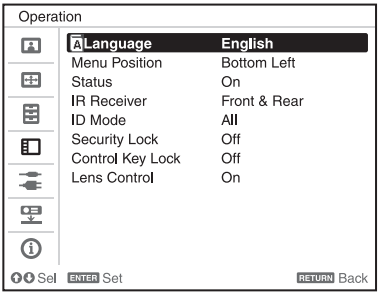
3 MENU ボタンを押し、メニュー画面を表示する。

見えにくい場合は、画面のフォーカス、サイズ、位置を調整してください（19 ページ）。

4 表示言語を切り替える。

① ↑ または ↓ を押して、Operation（操作設定）を選び、ENTER ボタンを押す。

② ↑ または ↓ を押して、「Language」（表示言語）を選び、ENTER ボタンを押す。



③ ↑/↓/←/→ を押して、表示言語を選び、ENTER ボタンを押す。

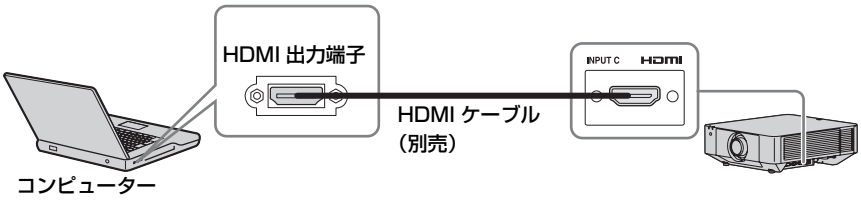
5 MENU ボタンを押し、メニュー画面を消す。

Step 2 接続する

ご注意

・各機器の電源を切った状態で接続してください。
・接続ケーブルは、各端子の形状に合った正しいものを選んでください。
・プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は、動作不良や画質不良の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

コンピューターとの接続



ご注意

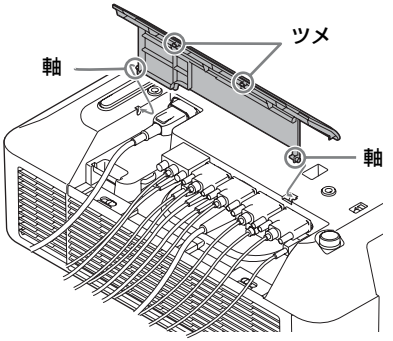
・HDMI で接続する機器は、HDMI ロゴを取得したものをご使用ください。
・HDMI ケーブルは、ケーブルタイプロゴの明記された High Speed ケーブルをお使いください。（ソニー製を推奨します。）
・本機の HDMI 端子は、DSD（Direct Stream Digital）信号と CEC（Consumer Electronics Control）信号には対応していません。

◆その他の接続方法は、取扱説明書（CD-ROM）の「接続のしかた」をご覧ください。

端子カバーを取り付ける

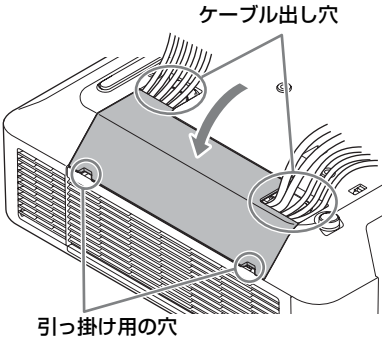
付属の端子カバーを取り付けることで端子部へのほこりの入り込みを軽減し、外観をすっきり見せることができます。

1 端子カバーの片方の軸を底面の差し込み部に差し込み、カバーを少し反らせながらもう一方の軸を差し込む。

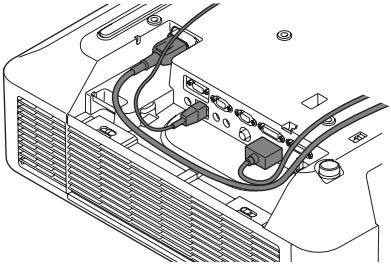


2 端子カバーを閉める。

端子カバーのツメ2か所で「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。



カバー内の配線の一例



ご注意

接続ケーブルの状態や床置きなど設置方法によってはカバーを取り付けられないことがあります。使用上の問題はありません。

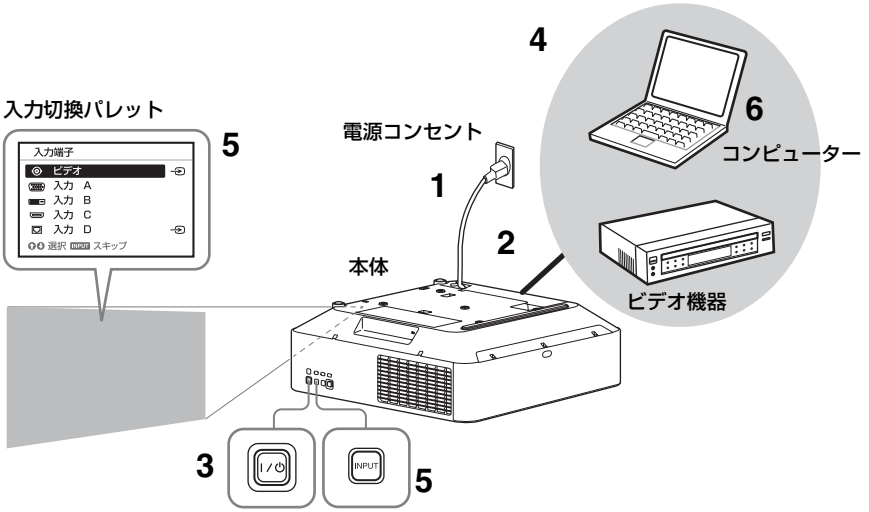
端子カバーを開けるには

引っ掛け用の穴2か所を持って持ち上げます。

Step 3 投写する

映像を投写する

プロジェクター（本機）は、スクリーンまでの距離（投写距離）によって投写される映像の大きさが変わります。スクリーンサイズに合うように本機を設置してください。



1 電源コードをコンセントに差し込む。

2 再生する機器と接続する（16ページ）。

3 本機の電源を入れる。

本体の I/⏻ ボタンまたはリモコンの I ボタンを押します。

4 再生する機器の電源を入れる。

5 投写する映像を選ぶ。

本機の INPUT ボタンを押すと、スクリーンに入力切換パレットが表示されます。INPUT ボタンをくり返し押すか、または ↑/↓ ボタンを押し、投写する映像を選びます。
信号入力時は右側に⊖が表示されます。
また、リモコンのダイレクト入力切換ボタンでも切り替えることができます。

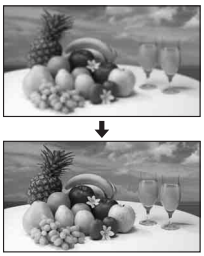
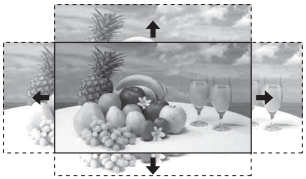
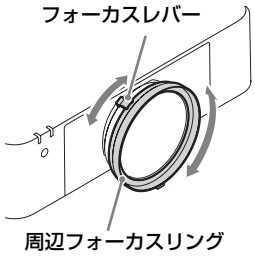
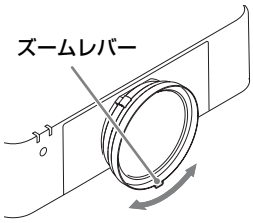
6 コンピューター側で画面の出力先を外部ディスプレイに変更する。

出力先の切り替えは、コンピューターによって異なります。
（例）

Fn + F7

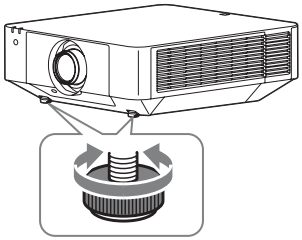
7 画面のフォーカス、サイズ、位置を調整する。

画面のフォーカス／サイズ／位置を調整する

画面のフォーカス（フォーカス）	画面のサイズ（ズーム）	画面の位置（レンズシフト）
		
電動フォーカスレンズ装着時 リモコンまたは操作部のFOCUSボタンを押し、▲/▼/◀/▶ボタンで調整する。 **手動フォーカスレンズ装着時** フォーカスリングを回して調整する。  	**電動ズームレンズ装着時** リモコンまたは操作部のZOOMボタンを押し、▲/▼/◀/▶ボタンで調整する。 **手動ズームレンズ装着時** ズームリングを回して調整する。  	リモコンまたは操作部のLENS SHIFT/SHIFTボタンを押し、▲/▼/◀/▶ボタンで調整する。 **センター位置に戻すには** 調整中にリモコンのRESETボタンを押してください。

前脚部（調整可）による調整

台が水平でない場合には、前脚部（調整可）で調整できます。



ご注意

・前脚部（調整可）を調整するときは、手をはさまないようにしてください。
・前脚部（調整可）を出した状態で、本機を上から強く押さえないでください。故障の原因になります。

調整用パターンを表示する

リモコンの PATTERN ボタンを押すと、投写画面上に調整用パターンを表示することができます。↑/↓でパターンの柄を、←/→でパターンの色を変更できます。もう一度 PATTERN ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

電源を切る

1 本体の I/⏻ ボタンまたはリモコンの ⏻ ボタンを押す。

シャットダウンが開始され、電源がオフされます。

ご注意

ランプ点灯後は、すぐに電源を切らないでください。ランプが点灯しないなど、故障の原因になる恐れがあります。

2 電源コードを抜く。

確認メッセージを出さずに電源を切るには

本体の I/⏻ ボタンを数秒間押し続けてください。

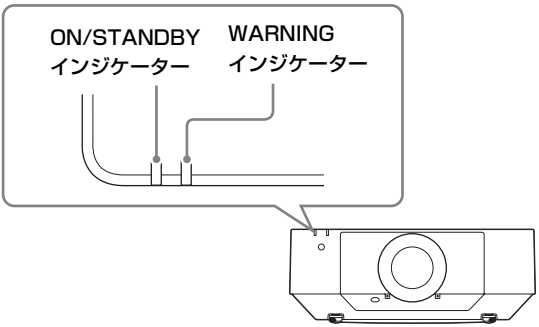
ご注意

・ランプ点灯直後に電源オフの操作をすると、確認メッセージが表示され、電源オフまでの時間が通常よりも長くなることがあります。
・電源を切った直後に再度電源を入れた場合、画面が出力されるまで時間がかかる場合があります。

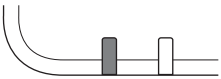
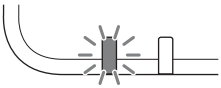
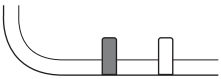
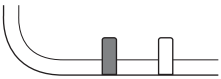
◆さらに画面の調整が必要な場合は、取扱説明書（CD-ROM）の「映像の投写と画面の調整」をご覧ください。

インジケーターの見かた

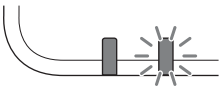
本機では、本体前面の ON/STANDBY インジケーターと WARNING インジケーターの点灯・点滅により、本機の状態や異常の発生を確認することができます。インジケーターが赤色に点滅している場合には、「警告表示と対処方法」(22 ページ)に従って対処してください。

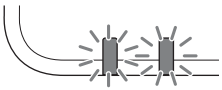


動作状態の表示

インジケーターの状態	動作状態	意味
 (赤点灯)(消灯)	スタンバイ状態	本機に通電されており、設定により各種待機となっている状態です。
 (緑点滅)(消灯)	起動準備中／冷却中	本機に電源が入り、操作可能になるまでの間、または電源を切ったあと、冷却している状態です。
 (緑点灯)(消灯)	電源オン状態	映像が投写できる状態です。
 (オレンジ点灯)(消灯)	その他待機状態	無信号時設定(ランプオフ)状態です。

警告表示と対処方法

インジケーターの状態	点滅回数	意味	対処方法
 （赤点灯）（赤点滅）	2回	リアパネル、サイドカバーまたはエアーフィルターが確実に取り付けられていません。	リアパネル、サイドカバーまたはエアーフィルターの取り付け状態を確認し、確実に取り付けてください。
	3回	ランプが正常に点灯しません。	ランプが高温になっています。電源を切り、ランプが冷えてからもう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合は、再度電源を切り、ランプを取り出して（24ページ）、ランプが割れていないか確認してください。 割れていないときはランプを再度取り付けて、もう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合はランプの消耗が考えられます。新しいランプに交換してください（24ページ）。 割れているときはご自分でランプ交換を行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。
	8回	レンズが確実に装着されていません。	レンズの取り付け状態を確認し、確実に取り付けてください。
	9回	使用できない設置角度となっています。	簡易取説の「設置について」を確認して正しい設置を行ってください。

インジケーターの状態	点滅回数	意味	対処方法
 **（赤点滅）（赤点滅）同時に点滅**	2回	本機内部の温度が異常です。	・エアーフィルターが目詰まりしていないか確認し、フィルターを掃除または交換してください。（26ページ） ・排気口、吸気口が壁や物などでふさがれていないか確認し、充分な間隔を確保してください。 ・本機周囲の温度を確認し、動作保証温度の範囲内でご使用ください。

上記以外のインジケーター点滅時には電源コードを抜き、ON/STANDBY インジケーターが消えるのを確認してから、もう一度電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れてください。
それでも解決しない場合はソニーの修理窓口にご相談ください

◆ご使用中にトラブルが発生したり、メッセージが表示された場合は、取扱説明書（CD-ROM）の「メッセージ一覧」または「故障かな？と思ったら」をご覧ください。

ランプを交換する

投写画面にメッセージが表示された場合は、新しいランプに交換してください。
ランプは、プロジェクターランプ LMP-F370/F280（別売）をお使いください。

⚠警告

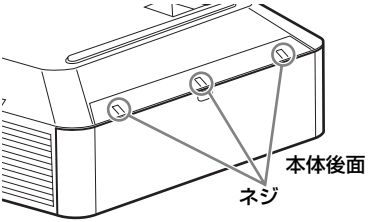
・電源を切った直後はランプが高温になっているため、**触れるとやけどの原因**となります。ランプを充分に冷やすため、**本機の電源を切ったあと 1 時間以上たってからランプを交換**してください。
・ランプをはずしたあとのランプ収納部に、金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

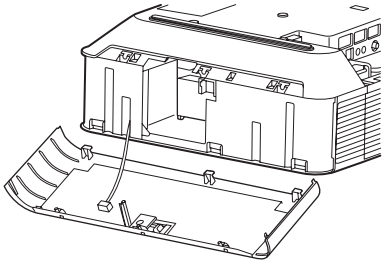
⚠注意

・**ランプが破損している場合は、ご自分でランプ交換を行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。**
・ランプを取り出すときは、必ず指定された場所を持ち、ランプを傾けずに水平にしたまま取り出してください。指定された場所以外の部分に触れるとけがややけどの原因となることがあります。また、ランプを傾けると、万一ランプが破損している場合に破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

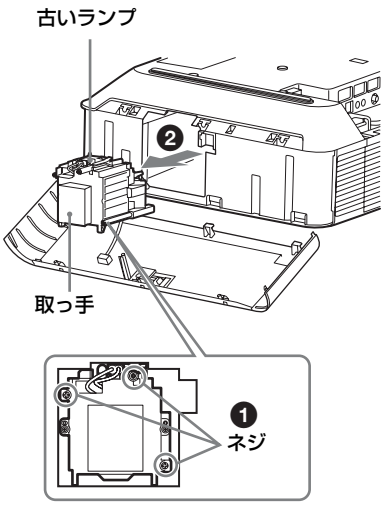
1 電源を切り、電源コードを抜く。

2 ランプが充分冷えてから、リアパネルのネジ（3 本）をゆるめ、リアパネルを開く。

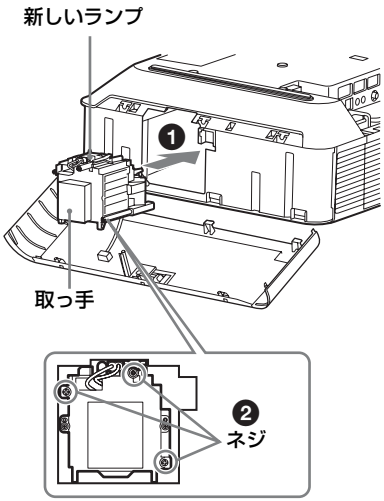




3 ランプのネジ（3 本）をゆるめ（❶）、取っ手を持ってランプを取り出す（❷）。



4 新しいランプを確実に奥まで押し込み（❶）、ネジ（3 本）を締める（❷）。



5 リアパネルを閉じ、ネジ（3 本）を締める。

ご注意

ランプやリアパネルが確実に装着されていないと、電源が入りません。

6 電源コードを電源コンセントに差し込み、電源を入れる。

7 ランプタイマーの初期化を行う。

次回の交換時期をお知らせするために、ランプタイマーを初期化します。初期設定メニューから「ランプタイマー初期化」を選び、ENTER ボタンを押すとメッセージが表示されます。「はい」を選ぶとランプタイマーを初期化します。

エアーフィルターを掃除する

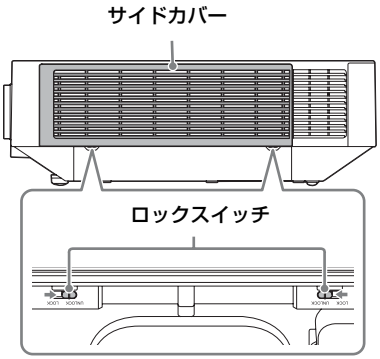
エアーフィルター掃除のメッセージが表示された場合は、エアーフィルターを掃除してください。エアーフィルターを掃除しても汚れが落ちないときは、新しいエアーフィルターに交換してください。新しいエアーフィルターについては、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

⚠注意

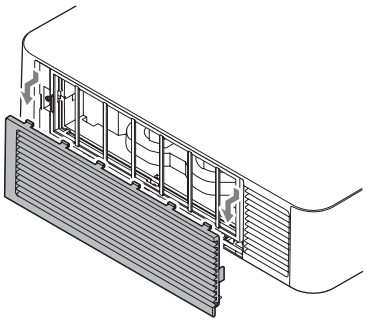
メッセージが表示された後に、そのままの状態でご使用を続けると、ゴミがたまり、内部に熱がこもって、故障・火災の原因となることがあります。

1 電源を切り、電源コードを抜く。

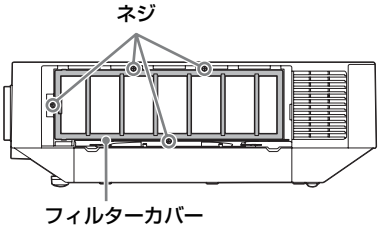
2 サイドカバーのロックスイッチを UNLOCK 方向にスライドさせてロックを解除する。

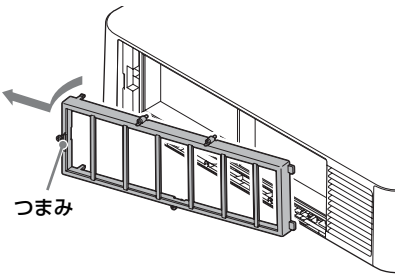


3 サイドカバー上側の左右を押しながら下方にずらしてサイドカバーを外す。

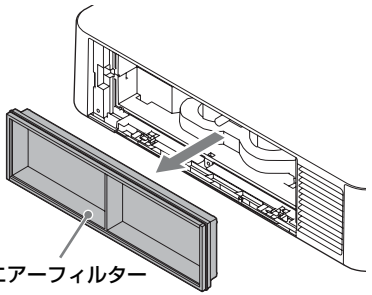


4 ネジ（4 本）をゆるめ、フィルターカバー左のつまみを持って引き抜く。





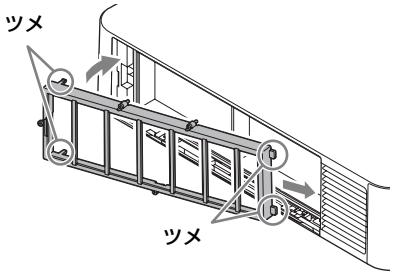
5 本体からエアーフィルターを取り出す。



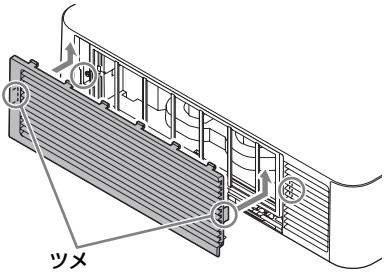
6 取り出したエアーフィルターを掃除機で掃除する。

7 エアーフィルターを元に戻し、フィルターカバーを取り付ける。

フィルターカバーを取り付けるときは、右側2か所のツメを差し込み、右側支点で回して左側ツメ2か所を入れてください。その後にネジ4本を締めてください。



8 サイドカバーのツメ2か所を入れて押し上げる。



9 サイドカバーをロックする。

ご注意

エアーフィルターが確実に装着されていないと、本機の電源が入りません。

投写レンズを交換する

ご注意

- 天吊状態では行わないでください。
- 取り付け可能な投写レンズについては「別売アクセサリー」をご覧ください。
- 別売アクセサリーとして指定されているレンズ以外は取り付けないでください。
- 投写レンズを落とさないように気をつけてください。
- レンズ面には手を触れないでください。

取り外す

1 投写レンズをセンター位置に戻す。

本機の電源を入れている状態で、リモコンの LENS SHIFT ボタンを押し、その後、リモコンの RESET ボタンを押してください。投写レンズがセンター位置に戻ります。

ご注意

投写レンズをセンター位置に戻さないと、レンズの取り外しができません。

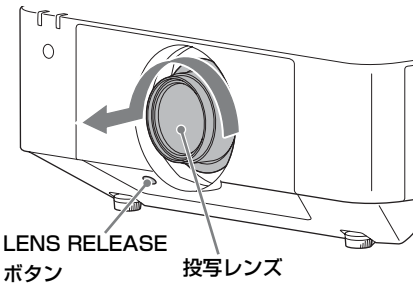
2 本機の電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。

⚠注意

レンズ交換時にあやまって強い光が目に入ると目を傷める恐れがあります。レンズ交換は、電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

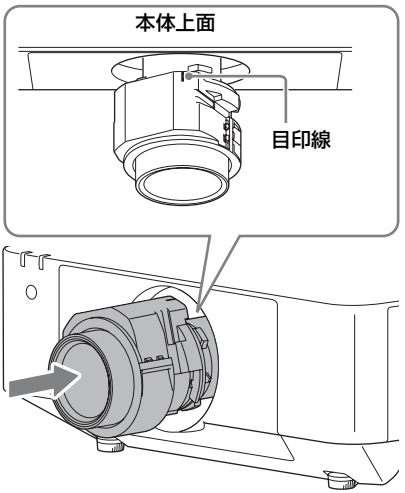
3 LENS RELEASEボタンを押しながら、投写レンズを反時計方向に

回し、レンズをまっすぐに引き出す。

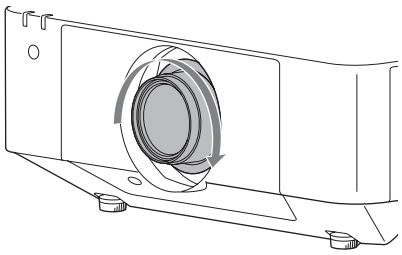


取り付ける

1 投写レンズの目印線を本体上面に向けて奥まで差し込む。



2 時計方向に「カチッ」と音がするまで回す。



ご注意

投写レンズを取り付ける際は、LENS RELEASE ボタンを押さないでください。

About the Quick Reference Manual

This Quick Reference Manual explains the basic operations for projecting pictures. It also describes important notes and cautions to which you have to pay attention when handling and using this unit.
Refer to “Indicators,” “Cleaning the Air Filter,” and “Replacing the Projection Lens,” as necessary.
For details on the operations, refer to the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Step 1 **Preparing** ..... **Page 10**

Step 2 **Connecting** ..... **Page 12**

Step 3 **Projecting** ..... **Page 14**

Indicators ..... **Page 17**

Replacing the Lamp ..... **Page 20**

Cleaning the Air Filter ..... **Page 22**

Replacing the Projection Lens ..... **page 23**

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.
To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

CAUTION

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.
Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

Installing batteries

Two size AA (R6) batteries are supplied for RM-PJ27 Remote Commander.
To avoid risk of explosion, use size AA (R6) manganese or alkaline batteries.

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

CAUTION

About the LAN connector

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.

WARNING:

1. Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
2. Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

IMPORTANT

The nameplate is located on the bottom.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of part 15 of FCC Rules.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the customers in Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This equipment is compliant with Class A of CISPR 32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

For the customers in Europe

This apparatus shall not be used in the residential area.

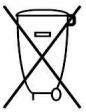
For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

A급 기기(업무용 방송통신기자재)

이 기기는 업무용(A급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

For the Customers in Brazil only
Apenas para clientes no Brasil
DESCARTE DE PILHAS E BATERIAS



Após o uso, as pilhas e/ou baterias deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada.

Pilhas e Baterias não recarregáveis
Atenção:

Verifique as instruções de uso do aparelho certificando-se de que as polaridades (+) e (-) estão no sentido indicado. As pilhas poderão vazar ou explodir se as polaridades forem invertidas, expostas ao fogo, desmontadas ou recarregadas.

Evite misturar com pilhas de outro tipo ou com pilhas usadas, transportá-las ou armazená-las soltas, pois aumenta o risco de vazamento.

Retire as pilhas caso o aparelho não esteja sendo utilizado, para evitar possíveis danos na eventualidade de ocorrer vazamento.

As pilhas devem ser armazenadas em local seco e ventilado.

No caso de vazamento da pilha, evite o contato com a mesma. Lave qualquer parte do corpo afetado com água abundante. Ocorrendo irritação, procure auxílio médico.

Não remova o invólucro da pilha.

Mantenha fora do alcance das crianças. Em caso de ingestão procure auxílio médico imediatamente.

Türkiye'deki müşteriler için
AEEE Yönetmeliğine Uygundur

For the customers in the U.S.A.

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://www.sony.com/psa/warranty for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.
Please visit http://www.pro.sony.eu/warranty for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Taiwan only



廢電池請回收

警告使用者：此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

設備名稱：商用投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr^{+6})	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
光學組件	—	—	○	○	○	○
附配件	—	○	○	○	○	○
備考 1.〝○〞係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 備考 2.〝—〞係指該項限用物質為排除項目。						

T4-16

警告

若要避免起火或電擊危險，請勿將本機器曝露在雨中或潮濕環境中。
為避免觸電，切勿擅自打開機殼檢修，必須找合格人員為您服務。

警告

當安裝本裝置時，請在固定線路中配置一個可方便使用的斷電裝置，或將電源插頭連接至靠近裝置且可方便使用的電源插座。如果在裝置運作期間發生故障，請操作斷電裝置以便將電源關閉，或拔下電源插頭。

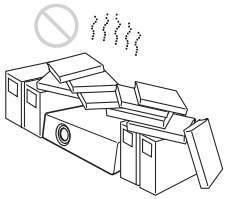
電池的注意事項

若電池更換不正確，可能引起爆炸。僅能使用製造商建議的相同或同類型電池進行更換。
當您棄置電池時，必須遵循當地或所在國家的法律規定。

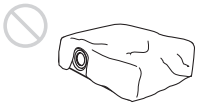
Precautions

On safety

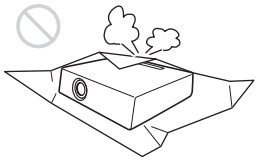
- Check that the operating voltage of your unit is identical with the voltage of your local power supply. If voltage adaptation is required, consult with qualified Sony personnel.
- Should any liquid or solid object fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified Sony personnel before operating it further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days.
- To disconnect the cord, pull it out by the plug. Never pull the cord itself.
- The wall outlet should be near the unit and easily accessible.
- The unit is not disconnected from the AC power source (mains) as long as it is connected to the wall outlet, even if the unit itself has been turned off.
- Do not look into the lens while in use.
- Do not let children use the unit alone.
- Do not place your hand or objects near the ventilation holes — the air coming out is hot.
- Be careful not to catch your fingers by the feet (adjustable) when you adjust the height of the unit. Do not push hard on the top of the unit with the adjuster out.
- Be sure to use two people to grasp both sides of the unit when carrying the unit.
- Avoid using an extension cord with a low voltage limited since it may cause the short-circuit and physical incidents.
- Do not catch your finger between the unit and surface of the floor when moving the projector installed on the floor.
- Be careful not to catch your finger in the cooling fan.
- Do not carry the projector with the cabinet on and with its cover open.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust or humidity, mechanical vibration or shock.
- If the ventilation holes are blocked, internal heat builds up, and it may cause a fire or damage the unit. To allow adequate air circulation and prevent internal heat build-up, follow the items below:
- Place the unit, leaving sufficient space from walls or any objects (page 7).



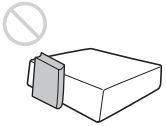
- Avoid using something to cover the ventilation holes (exhaust/intake).



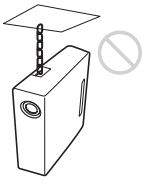
- Do not place the unit on surfaces such as an original packing sheet, soft cloth, papers, rugs, or scraps of paper. The ventilation holes may take in such materials.



- Do not place any object just in front of the lens that may block the light during projection. Heat from the light may damage the object. Use the picture muting function to cut off the picture.



- Do not use the Security bar for the purpose of preventing theft for transporting or installing the unit. If you lift the unit by the Security bar or hang the unit by this bar, it may cause the unit to fall and be damaged, and may result in personal injury.



For dealers

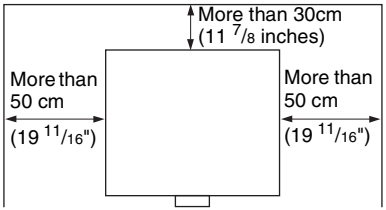
- When the projector is mounted on the ceiling, a Sony bracket or recommended equivalent must be used for installation.
- Be sure to secure the cabinet cover firmly when installing to the ceiling firmly.

Safety precautions for installing the unit on a ceiling

- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult the store where you purchased the projector or a dedicated installer.
- When installing the unit on a ceiling, be sure to use a safety wire, etc., to prevent the unit from falling. For the installation, be sure to consult the store where you purchased the projector or a dedicated installer.

On Installation

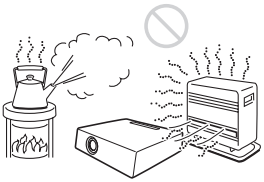
- When installing the unit, leave space between any walls, etc. and the unit as illustrated.



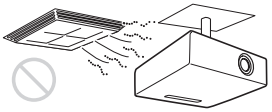
- Avoid using if the unit is tilted more than 15 degrees horizontally.



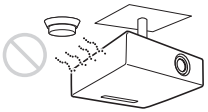
- Install the projector on the floor or ceiling. Any other installation causes a malfunction such as color irregularity or shortening lamp life.
- Avoid using the unit in a location where the temperature or humidity is very high, or temperature is very low.



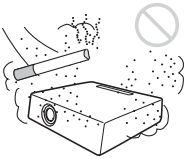
- Avoid installing the unit in a location subject to direct cool or warm air from an air-conditioner. Installing in such a location may cause malfunction of the unit due to moisture condensation or rise in temperature.



- Avoid installing the unit in a location near a heat or smoke sensor. Installing in such a location may cause malfunction of the sensor.



- Avoid installing the unit in a very dusty or extremely smoky environment. Otherwise, the air filter will become obstructed, and this may cause a malfunction of the unit or damage it.



- When using the unit at an altitude of 1,500 m or higher, set “High Altitude Mode” to “On” in the Installation menu. Failing to set this mode when using the unit at high altitudes could have adverse effects, such as reducing the reliability of certain components.

- Set “Installation Attitude” on the Installation menu correctly to suit to the Installation angle. Continuing to use the wrong setting may affect component reliability.

On cleaning the lens and the cabinet

- Be sure to disconnect the AC power cord from the AC outlet before cleaning.
- If you rub on the unit with a stained cloth, the cabinet may be scratched.
- If the unit is exposed to volatile materials such as insecticide, or the unit is in contact with a rubber or vinyl resin product for a long period of time, the unit may deteriorate or the coating may come off.
- Do not touch the lens with bare hands.
- On cleaning the lens surface:
  Wipe the lens gently-with a soft cloth, such as a glass cleaning cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with water. Never use solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.
- On cleaning the cabinet:
  Clean the cabinet gently with a soft cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with mild detergent solution and wrung, followed by wiping with a soft dry cloth. Never use solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.

On Illumination

To obtain the best picture, the front of the screen should not be exposed to direct lighting or sunlight.

On Heat Dissipation

The temperature of the projector cabinet may increase during or immediately after use; however, this is not a malfunction.

On Screen

When using a screen with an uneven surface, stripes pattern may rarely appear on the screen depending on the distance between the screen and the unit or the zooming magnifications. This is not a malfunction of the unit.

On Fan

Since the projector is equipped with a fan inside to prevent internal temperature from rising, there may be some noise. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction. If, however, in a case of abnormal noise, consult with qualified Sony personnel.

About Lens Replacement

Do not attach any lens other than the specified accessory lens sold separately.

For carrying

This unit is precision equipment. When carrying the unit, do not subject the unit to shocks, or fall. It may damage the unit.

On LCD Projector

The LCD projector is manufactured using high-precision technology. You may, however, see tiny black points and/or bright points (red, blue, or green) that continuously appear on the LCD projector. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction.
Also, when you use multiple LCD projectors to project onto a screen, even if they are of the same model, the color reproduction among projectors may vary, since color balance may be set differently from one projector to the next.

On condensation

If the room temperature where the projector is installed changes rapidly, or if the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, condensation in the projector may occur. As the condensation may cause malfunction, be careful in adjusting temperature settings of the air conditioner. If condensation occurs, leave the projector turned on for about two hours before use.

Notes on security

- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.
- Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.
- From a safety standpoint, when using the unit connected with the network, it is strongly recommended to access the Control window via a Web browser and change the access limitation settings from the factory preset values (refer to “Using Network Features” in the Operating Instructions).
  Changing the password regularly is also recommended.
- Do not browse any other website in the Web browser while making settings or after making settings. Since the login status remains in the Web browser, close the Web browser when you complete the settings to prevent unauthorized third parties from using the unit or harmful programs from running.

Notes

- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

Step 1 Preparing

Checking the Supplied Accessories

RM-PJ27 Remote Commander (1)
Size AA (R6) batteries (2)
AC power cord (1)
Plug holder (1)
Terminal cover (1)
Quick Reference Manual (this manual) (1)
Operating Instructions (CD-ROM) (1)

Using the CD-ROM manual

The manual can be read on a computer with Adobe Reader installed.
You can download Adobe Reader free from the Adobe website.

1 Open the index.html file in the CD-ROM.

2 Select and click on the manual that you want to read.

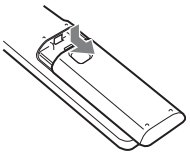
Note

If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase a new one from your Sony dealer or Sony service counter.

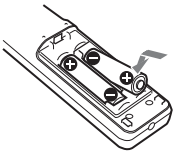
Installing batteries

1 Remove the lid, then install the two AA (R6) batteries (supplied) with the correct polarity.

While pressing the lid, slide it.



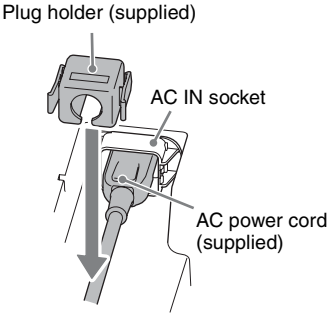
Be sure to install the battery from the ⊖ side.



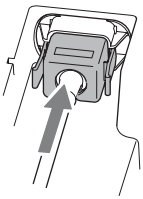
2 Replace the lid.

Connecting the AC Power Cord

1 Plug the AC power cord into the AC IN socket, then attach the plug holder to the AC power cord.

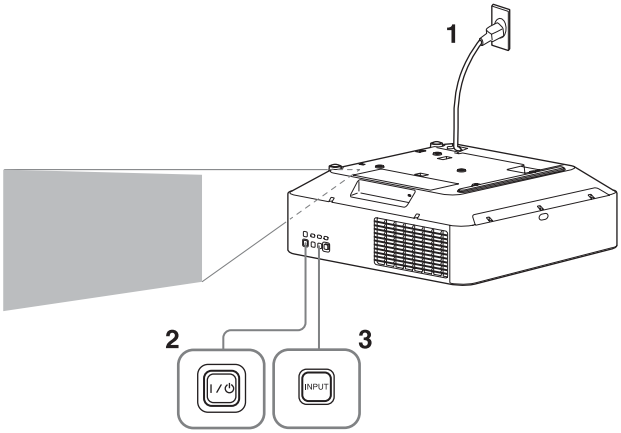


2 Slide the plug holder over the AC power cord to fix to the unit.



Selecting the Menu Language

The factory setting for the language for displaying menus, messages, etc. is English.
To change the on-screen language, proceed as follows:

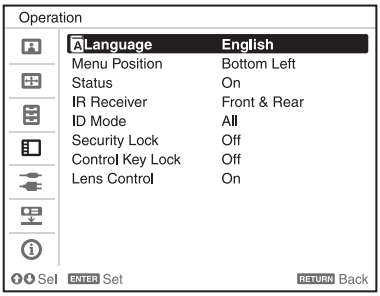


1 Plug the AC power cord into a wall outlet.

2 Turn on the projector.
Press the I/⏻ key on the main unit or the I key on the Remote Commander.

3 Press the MENU key to display the menu.
If the display cannot be properly seen, adjust the focus, size, and position of the projected image (page 15).

4 Select the menu language.
① Press the ↑ or ↓ key to select the Operation ( ) menu then press the ENTER key.
② Press the ↑ or ↓ key to select "Language ( )" then press the ENTER key.



③ Press the ↑/↓/←/→ key to select a language, then press the ENTER key.

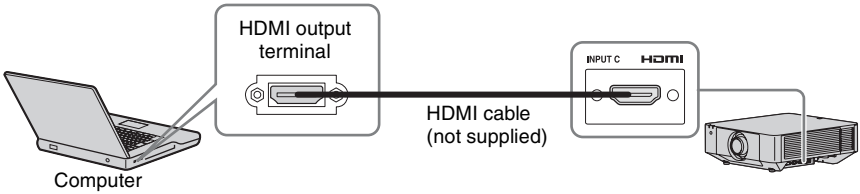
5 Press the MENU key to turn off the menu screen.

Step 2 Connecting

Notes

- Turn off all equipment before making any connections.
- Use the proper cables for each connection.
- Insert the cable plugs firmly; Loose connections may reduce performance of picture signals or cause a malfunction. When pulling out a cable, be sure to grip it by the plug, not the cable itself.
- For more information, refer also to the instruction manuals of the equipment you are connecting.

Connecting a Computer



Notes

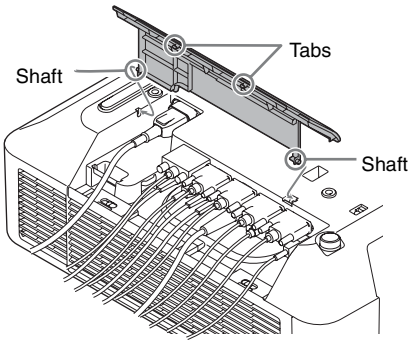
- Use HDMI-compatible equipment which has the HDMI Logo.
- Use a high speed HDMI cable(s) on which the cable type logo is specified. (Sony products are recommended.)
- The HDMI terminal of this projector is not compatible with DSD (Direct Stream Digital) signal or CEC (Consumer Electronics Control) signal.

For information on other connecting methods, refer to "Connecting the Projector" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Attaching the terminal cover

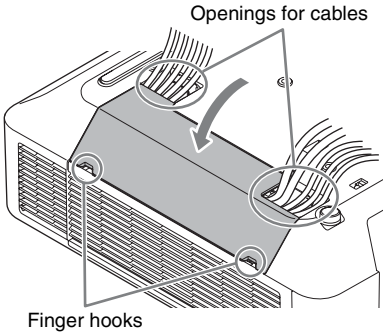
You can attach the supplied terminal cover to prevent dust from entering the terminals to maintain a neat appearance.

1 Fit one shaft on the side of the terminal cover into the hole on the bottom, then fit the other shaft by bending the cover slightly.

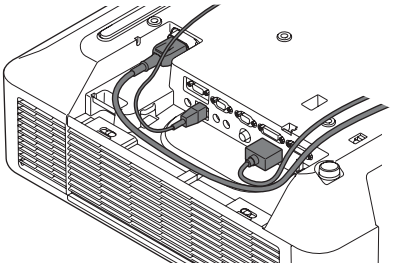


2 Close the terminal cover.

Close the terminal cover until the two tabs on the terminal cover click.



Example of the cable layout in the cover



Note

The terminal cover may not be attached depending on the installation method, such as due to the condition of the connected cables or when installing the unit on the floor. However, this has no impact on normal use.

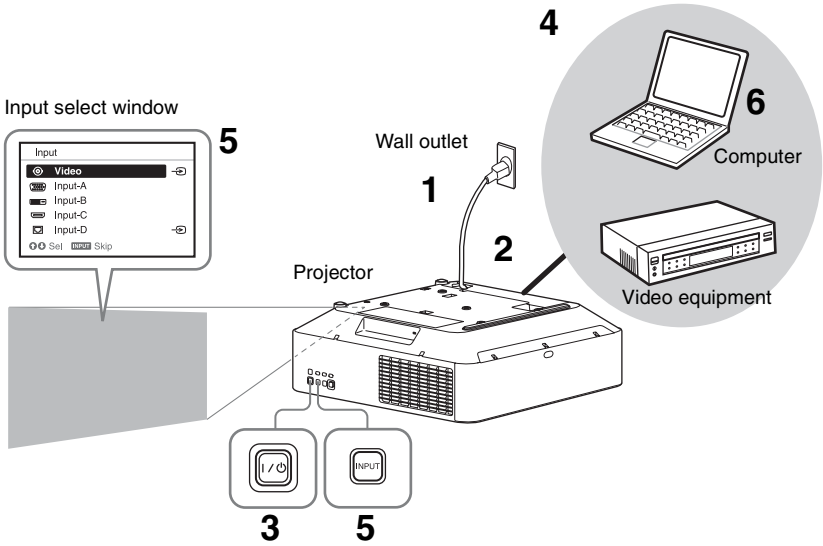
Opening the terminal cover

Raise the cover by inserting your fingers into the finger hooks.

Step 3 Projecting

Projecting an Image

The size of a projected image depends on the distance between the projector and screen. Install the projector so that the projected image fits the screen size.



1 Plug the AC power cord into a wall outlet.

2 Connect all equipment to the projector (page 12).

3 Turn on the projector.
Press the **I**/⏻ key on the main unit or the **I** key on the Remote Commander.

4 Turn on the connected equipment.

5 Select the input source.
Press the INPUT key on the projector to display the input select window. Press the INPUT key repeatedly or the ↑/↓ key to select an image to be projected. The signal icon ⇥ appears on the right side in the input select window when a signal is input.
You can select the input source using Direct input select keys on the Remote Commander.

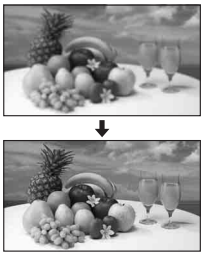
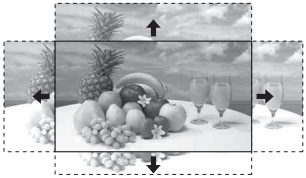
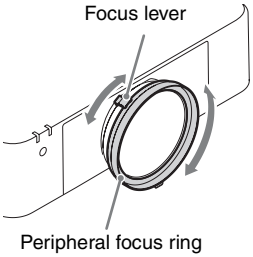
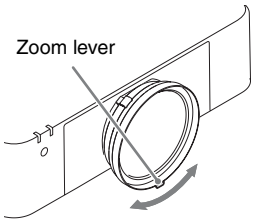
6 Switch your computer to output to external display by changing your computer's setting.
How to switch the computer to output to the projector varies, depending on the type of computer.

(Example)

Fn + F7

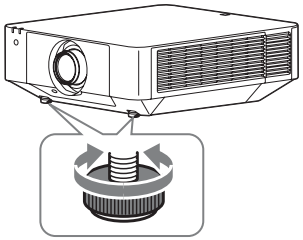
7 Adjust the focus, size, and position of the projected image.

Adjusting the Focus, Size, and Position of the Projected Image

Focus	Size (Zoom)	Position (Lens shift)
		
When attaching the Electric focus lens Press the FOCUS key on the projector or the Remote Commander then press the ↑/↓/←/→ key to adjust the focus. **When attaching the Manual focus lens** Turn the Focus Ring to adjust the focus.  	**When attaching the Electric zoom lens** Press the ZOOM key on the projector or the Remote Commander then press the ↑/↓/←/→ key to adjust the size. **When attaching the Manual zoom lens** Turn the Zoom Ring to adjust the size.  	Press the LENS SHIFT/SHIFT key on the projector or the Remote Commander then press the ↑/↓/←/→ key to adjust the position. **To return the lens to the center position of the projected image** Press the RESET key on the Remote Commander while adjusting.

Adjusting the tilt of the projector with the front feet (adjustable)

When the projector is installed on an uneven surface, you can adjust using the front feet (adjustable).



Notes

- Be careful not to let the projector down on your fingers.
- Do not push hard on the top of the projector with the front feet (adjustable) extended. It may cause a malfunction.

Displaying a pattern for adjusting an image

You can display a pattern for adjusting the projected image with the PATTERN key on the Remote Commander. Use ↑/↓ to change the pattern and ←/→ to change its color. Press the PATTERN key again to restore the previous image.

Turning Off the Power

1 Press the I/⏻ key on the main unit or the ⏻ key on the Remote Commander.
The projector starts shutdown and turns off.

Note

Do not turn off the projector soon after the lamp lights. It may cause a malfunction of the lamp (does not light ,etc.).

2 Unplug the AC power cord from the wall outlet.

To turn off without displaying confirmation message

Press and hold the I/⏻ key on the unit for a few seconds.

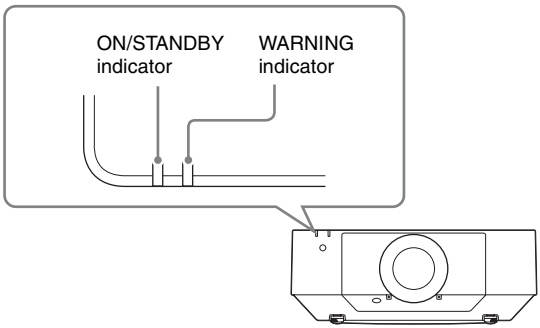
Notes

- If you turn off the unit soon after the lamp is turned on, the confirmation message will be displayed and may take a longer time for the unit to turn off.
- If you turn on the unit soon after the unit is turned off, it may take a longer time for the unit to put out the image.

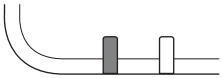
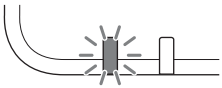
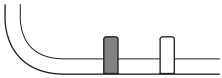
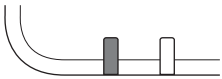
If you need to further adjust projected images, refer to "Projecting/Adjusting an Image" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Indicators

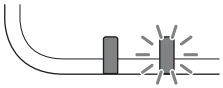
You can check the projector status or abnormality by checking the lighting/flashing status of the ON/STANDBY indicator and WARNING indicator on the front. If the indicators flash in red, address the problem in accordance with "Warning indicators and remedies" (page 18).

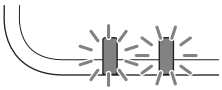


Operating status indication

Indicator status	Operating status	Meaning
 (Lights in red) (Off)	Standby	The power is supplied to the projector and the projector is in a standby mode according to the setting.
 (Flashes in green) (Off)	Warm-up/Cool-down	The projector is warming up after it is turned on, or cooling down after turned off.
 (Lights in green) (Off)	Power on	The projector is ready for projection.
 (Lights in orange)(Off)	Other standby status	The projector is in With No Input (Lamp Cutoff).

Warning indicators and remedies

Indicator status	The number of flashes	Meaning	Remedies
 (Lights in red) (Flashes in red)	Twice	The rear panel, side cover, or air filter is not installed securely.	Check how the rear panel, side cover, and air filter are attached and install securely.
	Three times	The lamp does not light properly.	The temperature of the lamp is unusually high. Turn off the projector and turn it on again after the lamp has cooled. If the same symptom occurs, turn off the projector again and remove the lamp (page 20), then check if the lamp is not broken. If the lamp is not broken, reattach the lamp and turn on the projector again. If the symptom occurs again, the lamp may be exhausted. In this case, replace the lamp with a new one (page 20). If the lamp is broken, do not exchange the lamp by yourself. Consult a qualified Sony consultant.
	Eight times	The lens is not securely attached.	Check how the lens is attached and install it securely.
	Nine times	The projector is installed at the wrong angle.	• Refer to “On Installation” in Quick Reference Manual and install at a correct angle.

Indicator status	The number of flashes	Meaning	Remedies
 (Flashes in red) (Flashes in red) Both indicators flash	Twice	The temperature in the projector is abnormal.	• Check if the air filter is clogged, then clean or replace it (page 22). • Check if the ventilation holes (intake/exhaust) are not blocked by the wall or an object and secure a sufficient gap. • Check the ambient temperature and use the projector within the range of operating temperature.

If the indicators flash in a manner other than described above, unplug the AC power cord and make sure the ON/STANDBY indicator turns off, then plug the AC power cord into the wall outlet and turn on the projector.
If the problem still persists, consult with qualified Sony personnel.

If there is any problem or an error message appears on the screen, refer to "Messages List" or "Troubleshooting" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Replacing the Lamp

Replace the lamp with a new one if a message displayed on the projected image.
Use an LMP-F370/F280 projector lamp (not supplied) for replacement.

Caution

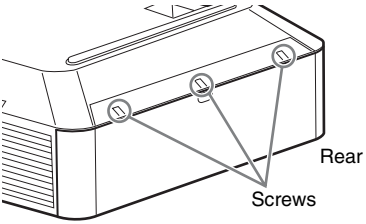
- The lamp remains hot after the projector is turned off. **If you touch the lamp, you may burn your finger. When you replace the lamp, wait for at least an hour after turning off the projector for the lamp to cool sufficiently.**
- Do not allow any metallic or inflammable objects into the lamp replacement slot after removing the lamp, otherwise it may cause electrical shock or fire. Do not put your hands into the slot.

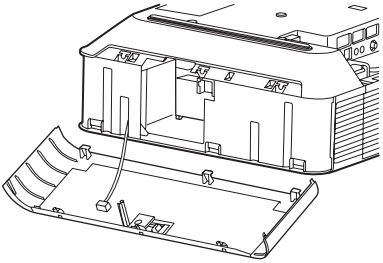
Notes

- **If the lamp breaks, contact qualified Sony personnel. Do not replace the lamp yourself.**
- When removing the lamp, be sure to pull it out straight, by holding the designated location. If you touch a part of the lamp other than the designated location, you may be burned or injured. If you pull out the lamp while the projector is tilted, the pieces may scatter if the lamp breaks any may cause injury.

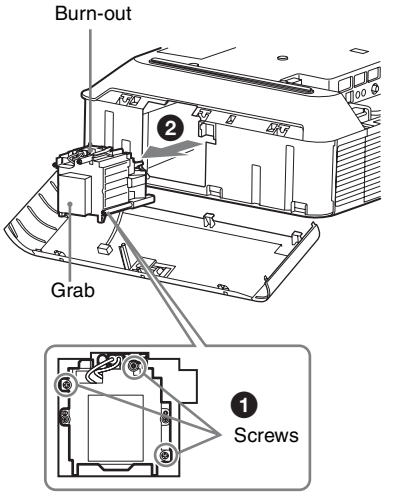
1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from a wall outlet.

2 When the lamp has cooled sufficiently, open the rear panel by loosening the 3 screws.

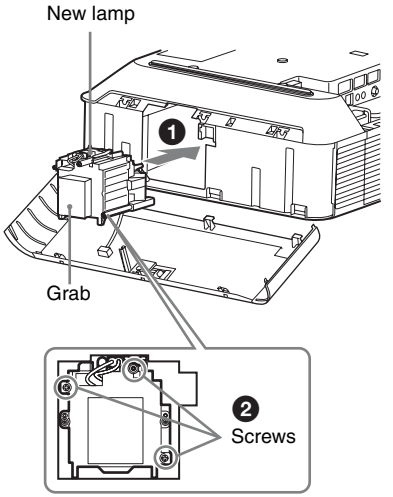




3 Loosen the 3 screws on the lamp (❶) then pull out the lamp by its grab (❷).



4 Insert the new lamp all the way in until it is securely in place (❶). Tighten the 3 screws (❷).



5 Close the rear panel and tighten the 3 screws.

Note

Be sure to install the lamp and rear panel securely as it was. If not, the projector cannot be turned on.

6 Connect the AC power cord to a wall outlet and turn on the projector.

7 Reset the lamp timer for notification of the next replacement time.

Select "Lamp Timer Reset" on the SET SETTING menu then press the ENTER key. When a message appears, select "Yes" to reset the lamp timer.

Caution

For the customers in the U.S.A. and Canada

Ⓗg Lamp contains mercury. Dispose according to applicable local, state/province and federal laws. For additional information, see www.sony.com/mercury

Cleaning the Air Filter

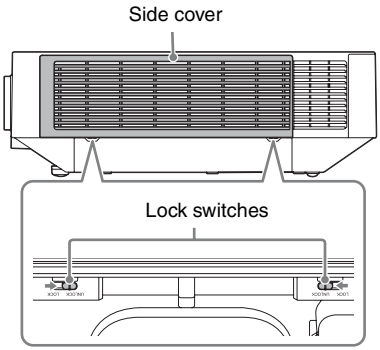
When the message that prompts cleaning the air filter appears, clean the air filter.
If the dust cannot be removed from the air filter even after cleaning, replace the air filter with a new one.
For details on a new air filter, consult with qualified Sony personnel.

Caution

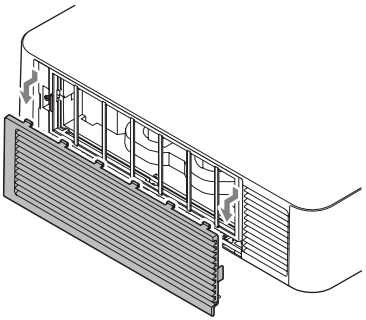
If you continue to use the projector even after the message is displayed, dust may accumulate, clogging it. As a result, the temperature may rise inside the unit, leading to a possible malfunction or fire.

1 Turn off the projector and disconnect the AC power cord from a wall outlet.

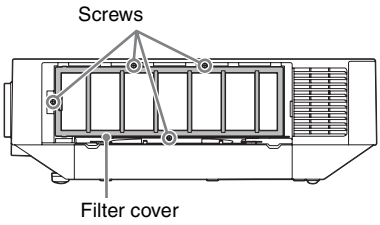
2 Slide the lock switch on the side cover toward UNLOCK to unlock the cover.

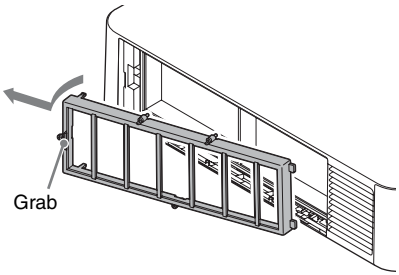


3 Slide the side cover downward by pushing its upper corners on both sides to remove the side cover.

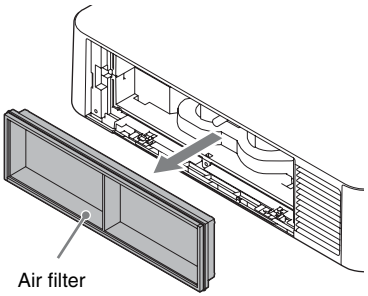


4 Loosen the screws (four) and pull out the filter cover by pinching the grab on the left side.





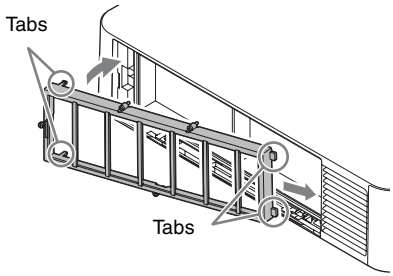
5 Pull out the air filter from the main unit.



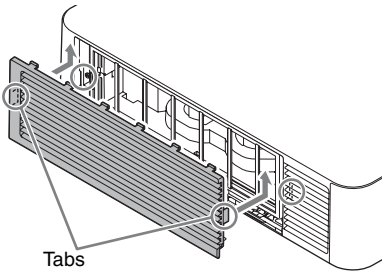
6 Clean the air filter with a vacuum cleaner.

7 Replace the air filter and attach the filter cover.

When attaching the filter cover, fit the two tabs on the right into place, turn the filter cover using the right side as an axis, and fit the two tabs on the left into place. Then, tighten the four screws.



8 Fit the two tabs on the side cover into place and slide the side cover upward.



9 Lock the side cover.

Note

Be sure to attach the air filter firmly; the power cannot be turned on if it is not attached securely.

Replacing the Projection Lens

Notes

- Avoid removing/attaching the lens with the projector installed suspended from a ceiling.
- For usable projection lenses, see “Optional accessories”.
- Do not attach any lens other than the specified accessory lens sold separately.
- Be careful not to drop the projection lens.
- Avoid touching the lens surface.

Removing

1 Return the projection lens to the center position.

While the unit is turned on, press the LENS SHIFT button on the Remote Commander, then press the RESET button on it. The projection lens returns to the center position.

Note

The projection lens cannot be removed unless it has returned to the center position.

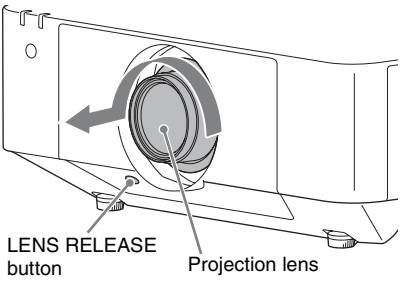
2 Turn off the projector, then unplug the AC power cord from the wall outlet.

Caution

When replacing the lens, your eyes may be damaged if a strong light accidently gets into your eyes. Before replacing the lens, turn off the projector and then unplug the AC power cord.

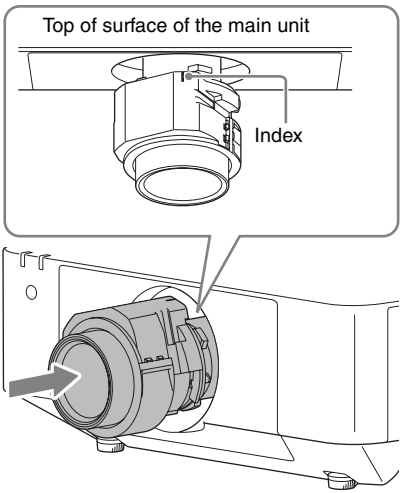
3 While pressing and holding down the LENS RELEASE button, rotate the

projection lens counterclockwise to pull out the lens straight.

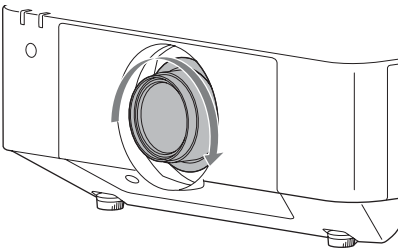


Attaching

1 Fully insert the projection lens with the index on the lens facing toward the top surface of the main unit.



2 Rotate the lens clockwise until it clicks.



Note

When attaching the projection lens, do not press the LENS RELEASE button.

A propos du Guide de référence rapide

Ce Guide de référence rapide explique les opérations de base de projection des images. Vous y trouverez également des mises en garde et des remarques importantes qu'il convient de respecter au cours de la manipulation et de l'utilisation de cet appareil.
Le cas échéant, reportez-vous à la section « Témoins », « Nettoyage du filtre à air » et « Remplacement de l'objectif de projection ».
Pour plus d'informations sur l'utilisation, reportez-vous au Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Etape 1 **Préparation** ..... **Page 9**

Etape 2 **Raccordement** ..... **Page 12**

Etape 3 **Projection** ..... **Page 14**

Témoins ..... **Page 17**

Remplacement de la lampe ..... **Page 20**

Nettoyage du filtre à air ..... **Page 22**

Remplacement de l'objectif de projection ..... **Page 23**

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité. Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT
CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

ATTENTION

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous vous trouvez.

Mise en place des piles

Deux piles de format AA (R6) sont fournies pour la télécommande RM-PJ27. Pour éviter tout risqué d'explosion, utilisez des piles de format AA (R6) au manganèse ou des piles alcalines.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

À propos du connecteur LAN

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.

AVERTISSEMENT

1. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
2. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

IMPORTANT

La plaque signalétique se situe sous l'appareil.

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

FR

AVERTISSEMENT

Cet appareil est conforme à la Classe A de CISPR 32. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio.

Pour les clients en Europe

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

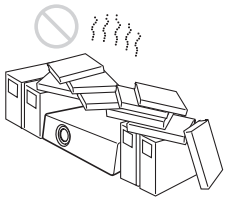
Pour les clients au Canada
GARANTIE LIMITÉE DE SONY -
Rendez-vous sur http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions

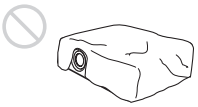
Sécurité

- Assurez-vous que la tension de service de votre projecteur est identique à la tension locale. Si un adaptateur de tension est nécessaire, informez-vous auprès d'un technicien Sony agréé.
- Si du liquide ou un objet solide pénètre dans le coffret, débranchez l'appareil et faites-le vérifier par un technicien Sony agréé avant de poursuivre l'utilisation.
- Débranchez le projecteur de la prise murale en cas de non-utilisation pendant plusieurs jours.
- Pour débrancher le cordon, le tirer par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon lui-même.
- La prise murale doit se trouver à proximité du projecteur et être facile d'accès.
- L'appareil demeure connecté à la source d'alimentation secteur tant qu'il est branché sur la prise murale, et ce même si l'appareil est éteint.
- Ne regardez pas dans l'objectif pendant son utilisation.
- Ne laissez pas les enfants utiliser l'appareil sans surveillance.
- Ne mettez pas la main et ne posez aucun objet près des orifices de ventilation ; l'air qui s'en échappe est très chaud.
- Prenez garde de ne pas vous coincer les doigts dans les pieds (réglables) lorsque vous réglez la hauteur de l'appareil. Ne exercez pas une pression forte sur le dessus de l'appareil alors que le dispositif de réglage est sorti.
- Deux personnes doivent transporter l'appareil en le saisissant par les deux côtés.
- Évitez d'utiliser un cordon prolongateur à faible tension, car cela risquerait de causer un court-circuit et un accident matériel.
- Prenez garde de vous coincer les doigts entre l'appareil et la surface du plancher lorsque vous déplacez le projecteur alors qu'il est installé sur le plancher.
- Prenez garde de vous coincer les doigts dans le ventilateur de refroidissement.
- Ne transportez pas le projecteur sans avoir d'abord fermé le cabinet et le couvercle.
- N'installez pas l'appareil près d'une source de chaleur telle qu'un radiateur ou un conduit d'air, ou dans un emplacement exposé directement à la lumière du soleil, très poussiéreux ou humide, ou sujet à des vibrations mécaniques ou chocs.
- Si les orifices de ventilation sont obstrués, la chaleur interne augmente et peut entraîner un incendie ou endommager l'appareil. Pour assurer la circulation correcte de l'air et éviter toute surchauffe interne, appliquez les recommandations suivantes :

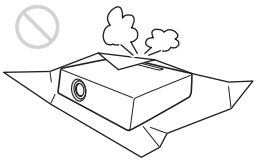
- Posez l'appareil de manière à laisser un espace suffisant entre celui-ci et les murs ou tout objet (page 5).



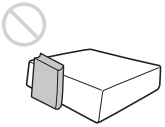
- Évitez de recouvrir les orifices de ventilation (évacuation/admission).



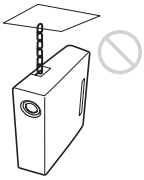
- Ne posez pas l'appareil sur des surfaces telles que sa feuille d'emballage, un linge doux, des journaux, un tapis ou des bouts de papier. Ces matériaux risqueraient d'obstruer les orifices de ventilation.



- Ne placez pas des objets juste devant l'objectif pour éviter de bloquer la lumière durant la projection. La chaleur provenant de la lumière risque de les endommager. Utilisez la touche de masquage d'image pour couper l'image.



- N'utilisez pas la barre de sécurité comme antivol lors du transport ou de l'installation de l'appareil. Si vous soulevez ou accrochez l'appareil au moyen de la barre de sécurité, il risque de tomber et d'être endommagé, voire de provoquer des blessures.



Pour les revendeurs

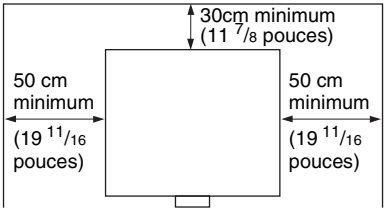
- Quand le projecteur est fixé au plafond, un support Sony ou un support équivalent recommandé doit être utilisé pour l'installation.
- Vous devez fermer le couvercle du cabinet solidement lors de l'installation au plafond.

Précautions de sécurité relatives à l'installation de l'appareil au plafond

- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veillez à vous adresser au magasin auprès duquel vous avez acheté le projecteur ou à un installateur spécialisé.
- Lorsque vous installez l'appareil au plafond, veillez à utiliser un fil de sécurité, par exemple, pour l'empêcher de tomber. Pour l'installation, veillez à vous adresser au magasin auprès duquel vous avez acheté le projecteur ou à un installateur spécialisé.

Lors de l'installation

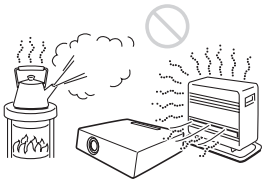
- Lorsque vous installez l'appareil, laissez un espace entre celui-ci et les murs, etc. comme illustré.



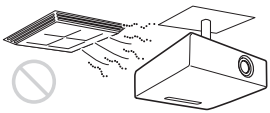
- Évitez d'utiliser l'appareil s'il est incliné de plus de 15 degrés par rapport à l'horizontale.



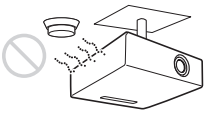
- Installez le projecteur sur le plancher ou au plafond. Tout autre type d'installation risque de causer un dysfonctionnement, comme par exemple des couleurs anormales ou une durée de vie réduite de la lampe.
- Évitez d'utiliser l'appareil dans un endroit très chaud, très humide ou très froid.



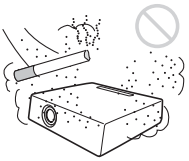
- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit exposé directement au flux d'air froid ou chaud d'un climatiseur. L'installation dans un tel lieu peut engendrer une défaillance de l'appareil à cause de la condensation de l'humidité ou d'une hausse de température.



- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit situé à proximité d'un détecteur de chaleur ou de fumée. Cela risquerait de provoquer une défaillance du détecteur.



- N'installez pas le projecteur dans un environnement très poussiéreux ou enfumé. Le filtre à air pourrait se colmater avec, pour résultat, un dysfonctionnement ou des dommages du projecteur.



- Si l'appareil est utilisé à une altitude de 1 500 m ou plus, réglez l'option « Mode haute altit. » sur « On » dans le menu Installation. Si ce réglage du mode n'est pas effectué alors que l'on utilise l'appareil à haute altitude, des effets négatifs peuvent s'ensuivre, tels qu'une baisse de fiabilité de certains composants.
- Définissez correctement l'option « Attitude installation » du menu Installation en fonction de l'angle d'installation. L'utilisation prolongée d'un mauvais réglage risque d'affecter la fiabilité des composants.

Nettoyage de l'objectif et du boîtier

- Veillez à débrancher le cordon d'alimentation de la prise secteur avant de procéder au nettoyage.
- Si vous frottez l'appareil avec un chiffon sale, vous risquez de le rayer.
- Si l'appareil est exposé à des substances volatiles telles que des insecticides, ou en cas de contact prolongé avec un produit en caoutchouc ou en résine vinylique, l'appareil risque de se détériorer ou de perdre son revêtement.
- Ne touchez pas l'objectif avec les mains nues.
- Nettoyage de la surface de la lentille : Essuyez délicatement l'objectif avec un chiffon doux, notamment un chiffon de nettoyage pour vitres. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement humide. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.
- Nettoyage du boîtier : Nettoyez délicatement le boîtier avec un chiffon doux. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre et tordu. Ensuite, essuyez avec un chiffon doux et sec. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.

Éclairage

Pour une qualité d'image optimale, la face avant de l'écran ne doit pas être directement exposée à une source d'éclairage ou au rayonnement solaire.

À propos de la dissipation de chaleur

La température du boîtier du projecteur peut augmenter pendant ou juste après utilisation, mais il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

Écran

Si un écran à surface inégale est utilisé, il se peut, dans de rares cas, que des motifs de lignes apparaissent sur l'écran suivant la distance qui sépare l'écran de l'appareil ou suivant le taux de grossissement du zoom. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.

Ventilateur

Le projecteur renferme un ventilateur qui empêche la température interne d'augmenter et qui peut donc générer du bruit. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'une défaillance. Toutefois, en cas de bruit anormal, adressez-vous à un technicien Sony agréé.

À propos du remplacement de l'objectif

Ne fixez pas un objectif autre que l'objectif accessoire spécifié vendu séparément.

Transport

Cet appareil est un equipement de precision. Lors du transport de l'appareil, ne le soumettez pas a des chocs ou ne le laissez tomber. Ceci peut endommager l'appareil.

Projecteur LCD

Le projecteur LCD est fabriqué au moyen d'une technologie de haute précision. Il se peut toutefois que vous constatiez que de petits points noirs et/ou lumineux (rouges, bleus ou verts) apparaissent continuellement sur le projecteur LCD. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement.
Si vous utilisez plusieurs projecteurs LCD pour projeter sur un écran, la reproduction des couleurs peut varier selon les projecteurs, même s'ils sont du même modèle. Ceci est dû au fait que l'équilibre des couleurs peut être réglé différemment sur les projecteurs.

Remarque concernant la condensation

Si la pièce dans laquelle le projecteur est installé subit de brusques changements de températures ou si vous déplacez le projecteur d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former à l'intérieur du projecteur. Étant donné que la condensation peut provoquer un dysfonctionnement, réglez la température de votre climatiseur avec précaution. Si de la condensation se forme, laissez le projecteur allumé pendant deux heures avant de l'utiliser.

Remarques sur la sécurité

- Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.
- Selon l'environnement d'exploitation, il est possible que des tiers non autorisés sur le réseau puissent accéder à l'appareil. Avant de connecter l'appareil au réseau, vérifiez que le réseau est bien protégé.
- Pour des raisons de sécurité, lors de l'utilisation de cet appareil connecté au réseau, il est fortement recommandé d'accéder à la fenêtre de commande via un navigateur Web et de modifier la limitation d'accès des valeurs d'usine préréglées (reportez-vous à la section « Utilisation des fonctionnalités réseau » du Mode d'emploi).
  Il est par ailleurs recommandé de modifier régulièrement le mot de passe.
- Ne consultez aucun autre site Web dans le navigateur Web pendant ou après la configuration. Étant donné que l'état de connexion est conservé dans le navigateur Web, fermez ce dernier lorsque la configuration est terminée pour empêcher tout tiers non autorisé d'utiliser l'appareil ou d'exécuter des programmes malveillants.

Remarques

- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

Etape 1 Préparation

Vérification des accessoires fournis

Télécommande RM-PJ27 (1)
Piles de format AA (R6) (2)
Cordon d'alimentation secteur (1)
Porte-fiche (1)
Cache des bornes (1)
Guide de référence rapide (ce manuel) (1)
Mode d'emploi (CD-ROM) (1)

Utilisation du manuel sur CD-ROM

Vous devez installer Adobe Reader sur votre ordinateur pour pouvoir lire ce manuel. Vous pouvez télécharger Adobe Reader gratuitement depuis le site Web d'Adobe.

1 Ouvrez le fichier index.html situé sur le CD-ROM.

2 Sélectionnez le manuel que vous souhaitez lire, puis cliquez sur ce dernier.

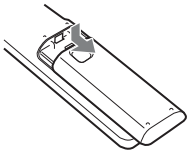
Remarque

Si vous avez perdu ou endommagé le CD-ROM, vous pouvez acheter un CD-ROM de remplacement auprès de votre représentant Sony ou du service clientèle Sony.

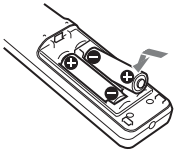
Mise en place des piles

1 Retirez le couvercle, puis installez les deux piles AA (R6) (fournies) en respectant les polarités.

Faites glisser le couvercle tout en appuyant dessus.



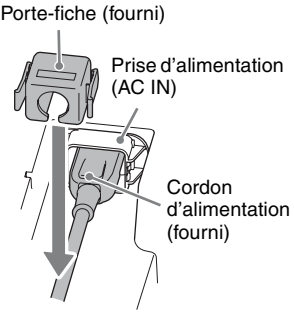
Installez les piles en commençant par le côté ⊖.



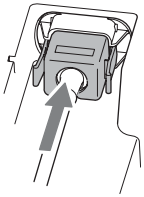
2 Remettez le couvercle en place.

Raccordement du cordon d'alimentation

1 Branchez le cordon d'alimentation sur la prise d'alimentation (AC IN), puis fixez-lui le porte-fiche.

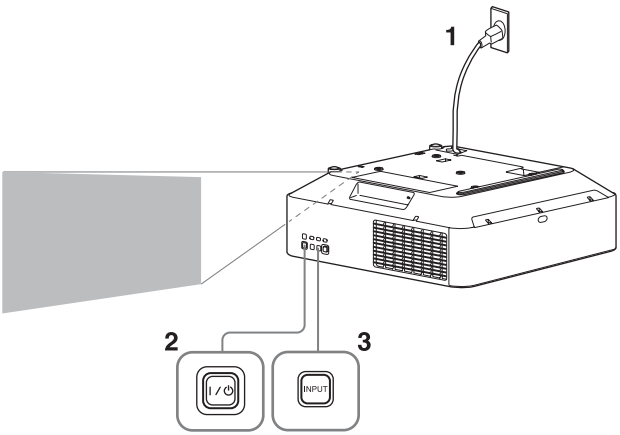


2 Glissez le porte-fiche par-dessus le cordon d'alimentation afin de le fixer à l'appareil.



Sélection de la langue de menu

L'anglais est défini d'origine comme langue d'affichage des menus, des messages, etc. Pour changer la langue des menus à l'écran, procédez comme suit :

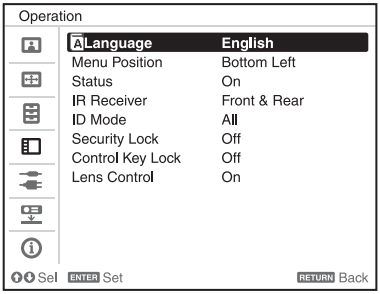


1 Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale.

2 Mettez le projecteur sous tension.
Appuyez sur la touche **I**/⏻ de l'appareil principal ou sur la touche **I** de la télécommande.

3 Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu.
Si l'affichage n'est pas net, réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée (page 15).

4 Sélectionnez la langue des menus.
① Appuyez sur la touche ↑ ou ↓ pour sélectionner le menu Operation ( ), puis appuyez sur la touche ENTER.
② Appuyez sur la touche ↑ ou ↓ pour sélectionner « Language ( ) », puis appuyez sur la touche ENTER.



③ Appuyez sur la touche ↑/↓/←/→ pour sélectionner la langue, puis appuyez sur la touche ENTER.

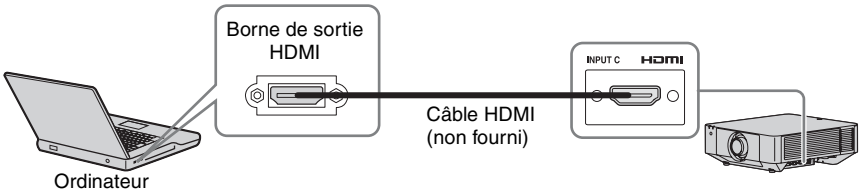
5 Appuyez sur la touche MENU pour désactiver l'écran de menu.

Etape 2 Raccordement

Remarques

- Mettez tous les appareils hors tension avant tout raccordement.
- Utilisez les câbles appropriés pour chaque raccordement.
- Insérez les fiches de câble à fond ; de mauvais contacts peuvent réduire les performances des signaux d'image ou entraîner des dysfonctionnements. Débranchez les câbles en les tenant par leur fiche. Ne tirez pas sur le câble lui-même.
- Pour plus d'informations, consultez aussi la documentation de l'appareil à raccorder.

Raccordement d'un ordinateur



Remarques

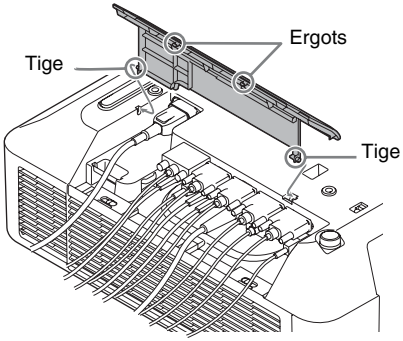
- Utilisez un équipement compatible HDMI portant le logo HDMI.
- Utilisez un ou des câbles HDMI haute vitesse portant un logo du type de câble. (Les produits Sony sont recommandés.)
- La borne HDMI de ce projecteur n'est pas compatible avec le signal DSD (Direct Stream Digital - technologie de numérisation) ou le signal CEC (Consumer Electronics Control – contrôle « interéléments »).

Pour en savoir plus sur les méthodes de raccordement, reportez-vous à la section « Raccordement du projecteur » du Mode d'emploi figurant sur le CD-ROM fourni.

Fixation du cache-borne

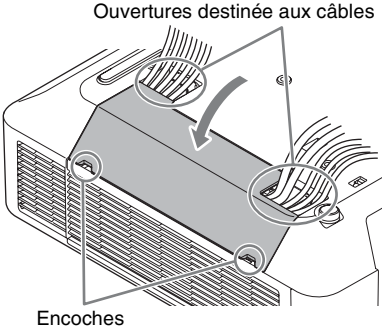
Vous pouvez fixer le cache-borne fourni pour empêcher la poussière de pénétrer dans les bornes et préserver ainsi l'apparence de l'appareil.

1 Montez une tige sur le côté du cache-borne dans l'orifice du dessous, puis montez l'autre tige en pliant légèrement le cache.

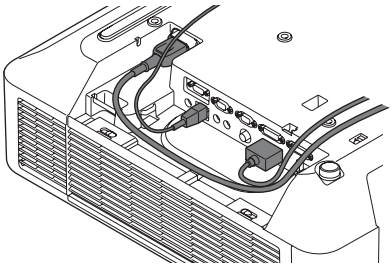


2 Fermez le cache-borne.

Fermez le cache-borne jusqu'à l'enclenchement de ses deux ergots.



Exemple de disposition des câbles dans le cache



Remarque

Selon la méthode d'installation, il est possible que le cache-borne ne soit pas fixé en raison notamment de l'état des câbles connectés ou parce que l'appareil est posé à même le sol. Toutefois, cela n'a aucun impact sur une utilisation normale.

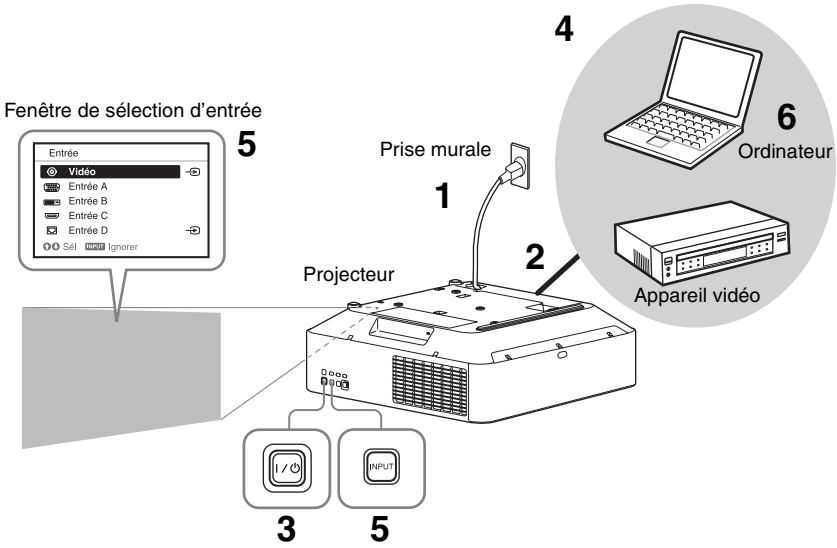
Ouverture du cache-borne

Levez le cache en insérant les doigts dans les encoches.

Etape 3 Projection

Projection d'une image

La taille de l'image projetée dépend de la distance entre le projecteur et l'écran. Installez le projecteur de façon à adapter l'image projetée à la taille de l'écran.



1 Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale.

2 Raccordez tous les appareils au projecteur (page 12).

3 Mettez le projecteur sous tension.

Appuyez sur la touche **I**/⏻ de l'appareil principal ou sur la touche **I** de la télécommande.

4 Mettez sous tension l'appareil raccordé.

5 Sélectionnez la source d'entrée.

Appuyez sur la touche INPUT du projecteur pour afficher la fenêtre de sélection d'entrée. Appuyez plusieurs fois sur la touche INPUT ou appuyez sur la touche ↑/↓ pour sélectionner l'image à projeter.

L'icône de signal ⊖ apparaît sur la droite de la fenêtre de sélection d'entrée lorsqu'un signal entre.
Vous pouvez sélectionner la source d'entrée à l'aide des touches de sélection directe de l'entrée de la télécommande.

6 Faites basculer la sortie de l'ordinateur vers l'affichage externe en modifiant les paramètres de l'ordinateur.

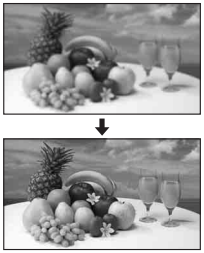
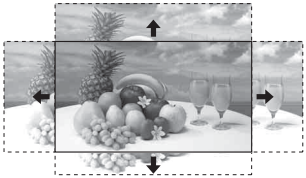
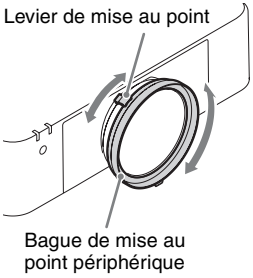
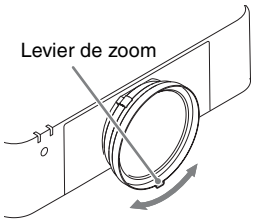
La procédure à suivre pour diriger la sortie de l'ordinateur vers le projecteur dépend du type d'ordinateur.

(Exemple)

Fn + F7

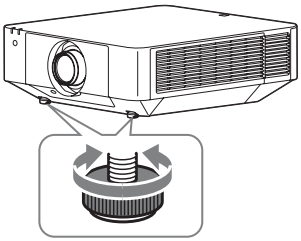
7 Réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée.

Réglage de la mise au point, la taille et la position de l'image projetée

Mise au point	Taille (zoom)	Position (déplacement d'objectif)
		
Lors de la fixation de l'objectif à mise au point électrique Appuyez sur la touche FOCUS du projecteur ou de la télécommande, puis appuyez sur la touche ↑/↓/←/→ pour régler la mise au point. **Lors de la fixation de l'objectif à mise au point manuelle** Faites tourner la molette de mise au point pour effectuer la mise au point.  	**Lors de la fixation de l'objectif à zoom électrique** Appuyez sur la touche ZOOM du projecteur ou de la télécommande, puis appuyez sur la touche ↑/↓/←/→ pour régler la taille. **Lors de la fixation de l'objectif à zoom manuel** Faites tourner la bague de mise au point pour régler la taille.  	Appuyez sur la touche LENS SHIFT/SHIFT du projecteur ou de la télécommande, puis appuyez sur la touche ↑/↓/←/→ pour régler la position. **Pour repositionner l'objectif au centre de l'image projetée** Appuyez sur la touche RESET de la télécommande pendant le réglage.

Réglage de l'inclinaison du projecteur à l'aide des supports avant (réglables)

Lorsque le projecteur est installé sur une surface inégale, vous pouvez l'ajuster à l'aide des supports avant (réglables).



Remarques

- Veillez à ne pas abaisser le projecteur sur vos doigts.
- Évitez d'appuyer fortement sur le dessus du projecteur lorsque les supports avant (réglables) sont déployés. Cela pourrait entraîner un dysfonctionnement.

Affichage d'une mire pour le réglage d'une image

Vous pouvez afficher une mire pour régler l'image projetée à l'aide de la touche PATTERN de la télécommande. Utilisez ↑/↓ pour changer de mire et ←/→ pour changer sa couleur. Appuyez à nouveau sur la touche PATTERN pour rétablir l'image précédente.

Mise hors tension

1 Appuyez sur la touche I/⏻ de l'appareil principal ou sur la touche ⏻ de la télécommande.

Le projecteur s'arrête et se met hors tension.

Remarque

Ne mettez pas le projecteur hors tension juste après l'allumage de la lampe. Un dysfonctionnement de la lampe risque de se produire (celle-ci risque de ne pas s'allumer).

2 Débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

Mise hors tension sans afficher de message de confirmation

Maintenez enfoncée la touche I/⏻ de l'appareil pendant quelques secondes.

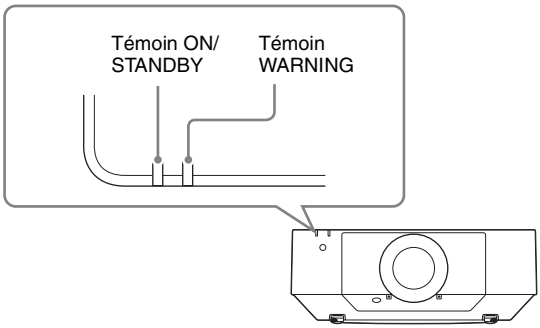
Remarques

- Si vous mettez l'appareil hors tension peu de temps après l'extinction de la lampe, un message de confirmation s'affiche et la durée de mise hors tension de l'appareil peut être prolongée.
- Si vous mettez l'appareil sous tension peu de temps après l'avoir mis hors tension, l'affichage de l'image peut nécessiter davantage de temps.

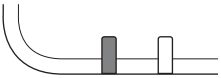
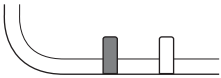
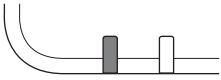
Si vous devez poursuivre l'ajustement des images projetées, reportez-vous à la section « Projection/Réglage d'une image » du Mode d'emploi figurant sur le CD-ROM fourni.

Témoins

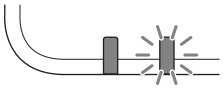
Vous pouvez vérifier l'état du projecteur ou une anomalie en vérifiant l'état d'éclairage/de clignotement du témoin ON/STANDBY et du témoin WARNING à l'avant. Si les témoins clignotent en rouge, reportez-vous à la section « Témoins d'avertissement et solutions » (page 18) afin de remédier au problème.

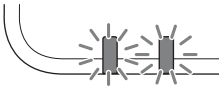


Utilisation d'une indication d'état

État du témoin	État d'utilisation	Signification
 (S'allume en rouge) (Off)	Veille	L'alimentation est fournie au projecteur et le projecteur est en mode de veille en fonction du réglage.
 (Clignote en vert) (Off)	Chauffe/ Refroidissement	Le projecteur chauffe après sa mise sous tension ou refroidit après sa mise hors tension.
 (S'allume en vert) (Off)	Mise sous tension	Le projecteur est prêt pour la projection.
 (S'allume en orange) (Off)	Autre état de veille	Le projecteur est en mode Sans entrée (Coupure lampe).

Témoins d’avertissement et solutions

État du témoin	Nombre de clignotements	Signification	Solutions
 (S’allume en rouge) (Clignote en rouge)	Deux fois	Le panneau arrière, le couvercle latéral ou le filtre à air n’est pas correctement installé.	Vérifiez l’état d’installation du panneau arrière, du couvercle latéral et du filtre à air, et installez-les correctement.
	Trois fois	La lampe n’éclaire pas correctement.	La température de la lampe est anormalement élevée. Éteignez le projecteur, laissez la lampe refroidir, puis rallumez-le. Si le problème persiste, éteignez le projecteur et retirez la lampe (page 20), puis vérifiez que la lampe est en bon état. Si elle n’est pas brisée, remettez-la en place et rallumez le projecteur. Si le problème n’est toujours pas résolu, il est possible que la lampe soit grillée. Dans ce cas, remplacez-la par une neuve (page 20). Si la lampe est brisée, ne la remplacez-pas vous-même. Faites appel à un technicien Sony agréé.
	Huit fois	L’objectif n’est pas fixé solidement.	Vérifiez la fixation de l’objectif et installez-le solidement.
	Neuf fois	Le projecteur est installé au mauvais angle.	• Reportez-vous à la section « Lors de l’installation » dans le Guide de référence rapide et installez le projecteur à un angle correct.

État du témoin	Nombre de clignotements	Signification	Solutions
 (Clignote en rouge) (Clignote en rouge) Les deux témoins clignotent	Deux fois	La température interne du projecteur est anormale.	• Vérifiez si le filtre à air est colmaté, puis nettoyez-le ou remplacez-le (page 22). • Vérifiez si les orifices de ventilation (évacuation/ prise d'air) ne sont pas obstrués par le mur ou un objet et prévoyez un intervalle suffisant. • Vérifiez la température ambiante et utilisez le projecteur dans la plage de température de fonctionnement.

Si les témoins clignotent différemment de la description ci-dessus, débranchez le cordon d'alimentation secteur et vérifiez que le témoin ON/STANDBY s'éteint, puis branchez le cordon d'alimentation secteur dans la prise murale et mettez le projecteur sous tension.
Si le problème persiste, contactez un technicien Sony agréé.

En cas de problème ou si un message d'erreur apparaît à l'écran, reportez-vous à la section « Liste des messages » ou « Dépannage » du Mode d'emploi figurant sur le CD-ROM fourni.

Remplacement de la lampe

Remplacez la lampe par une neuve si un message s'affiche sur l'image projetée.
Utilisez une lampe de rechange pour projecteur LMP-F370/F280 (non fournie).

Mise en garde

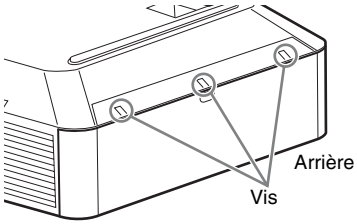
- La lampe reste chaude après la mise hors tension du projecteur. **Ne la touchez pas, car vous pourriez vous brûler les doigts. Avant de remplacer la lampe, attendez au moins une heure après la mise hors tension du projecteur pour lui permettre de refroidir suffisamment.**
- Assurez-vous de ne pas introduire des objets métalliques ou inflammables dans la fente de remplacement de la lampe après avoir retiré celle-ci afin d'éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie. N'insérez pas les mains dans la fente.

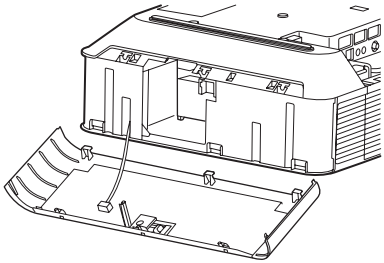
Remarques

- **Si la lampe se casse, contactez un technicien Sony agréé. Ne remplacez pas la lampe vous-même.**
- Quand vous retirez la lampe, veillez à l'extraire en ligne droite, en la tenant par le point désigné. Tout contact avec une partie de la lampe autre que le point désigné peut provoquer des brûlures ou des blessures. Si vous retirez la lampe quand le projecteur est incliné et qu'elle se casse, vous risquez d'être blessé par des projections de verre.

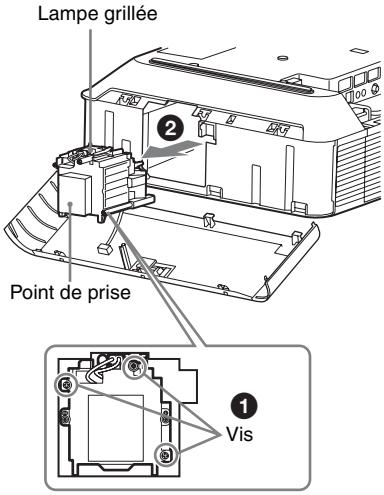
1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

2 Lorsque la lampe a suffisamment refroidi, ouvrez le panneau arrière en desserrant les 3 vis.

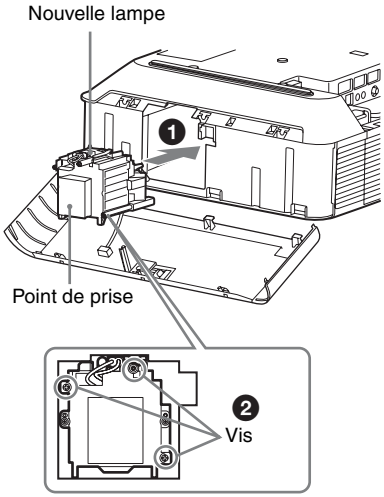




3 Desserrez les 3 vis de la lampe (❶), puis extrayez la lampe par son point de prise (❷).



4 Introduisez la nouvelle lampe à fond jusqu'à ce qu'elle soit correctement en place (❶). Serrez les 3 vis (❷).



5 Fermez le panneau arrière et serrez les 3 vis.

Remarque

Assurez-vous de remettre solidement en place la lampe et le panneau arrière dans leur position initiale. Sinon, le projecteur ne peut pas être mis sous tension.

6 Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale et mettez le projecteur sous tension.

7 Réinitialisez la durée de lampe pour être informé du nombre d'heures d'utilisation.

Sélectionnez « Réinit. durée lampe » dans le menu RÉGLAGE, puis appuyez sur la touche ENTER. Lorsqu'un message apparaît, sélectionnez « Oui » pour réinitialiser la durée de lampe.

Mise en garde

Pour les clients aux États-Unis et au Canada

(Hg) La lampe contient du mercure. Disposez selon les lois locales, provinciales et fédérales applicables.
Pour de plus amples informations, voir www.sony.com/mercury

Nettoyage du filtre à air

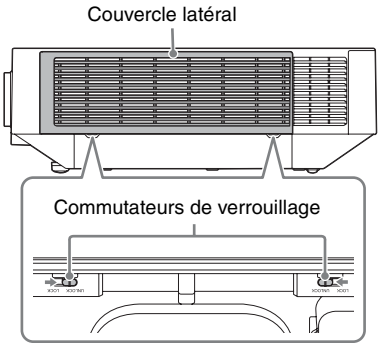
Lorsque le message vous invitant à nettoyer le filtre à air apparaît, nettoyez le filtre à air. S'il n'est pas possible d'enlever la poussière du filtre à air, même après un nettoyage, remplacez ce dernier par un neuf.
Pour plus d'informations sur les filtres à air neufs, contactez un technicien Sony agréé.

Mise en garde

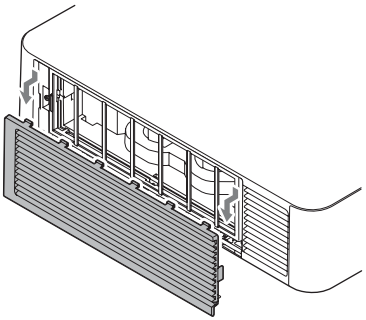
Si vous continuez d'utiliser le projecteur alors que le message est affiché, la poussière risque de s'accumuler et de colmater l'appareil. La température peut alors augmenter à l'intérieur de l'appareil et provoquer un mauvais fonctionnement ou un incendie.

1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

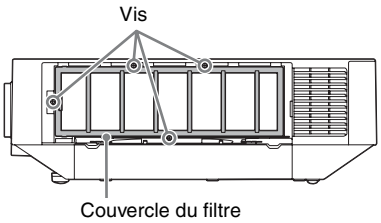
2 Faites glisser le commutateur de verrouillage du couvercle latéral vers UNLOCK pour déverrouiller le couvercle.

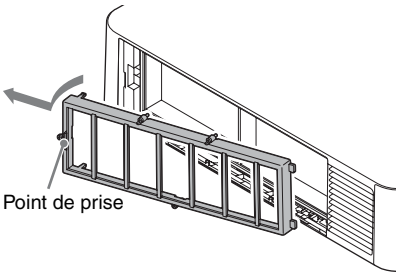


3 Pour retirer le couvercle latéral, faites-le glisser vers le bas en poussant ses coins supérieurs de chaque côté.

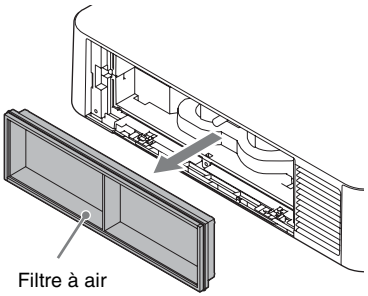


4 Desserrez les vis (quatre) et retirez le couvercle du filtre en pinçant le point de prise du côté gauche.





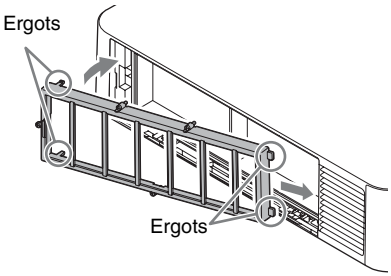
5 Extrayez le filtre à air de l'appareil principal.



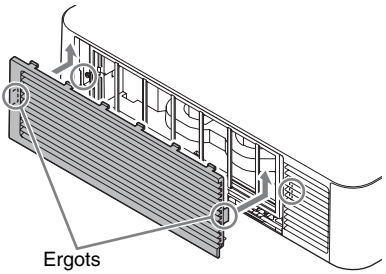
6 Nettoyez le filtre à air avec un aspirateur.

7 Remplacez le filtre à air et fixez le couvercle du filtre.

Pour fixer le couvercle du filtre, mettez les deux ergots de droite en place, tournez le couvercle du filtre en utilisant le côté droit comme un axe, puis mettez les deux ergots de gauche en place. Serrez ensuite les quatre vis.



8 Montez les deux ergots du couvercle latéral et faites glisser le couvercle latéral vers le haut.



9 Verrouillez le couvercle latéral.

Remarque

Fixez solidement l'ensemble du filtre à air ; il est impossible de mettre le projecteur sous tension si le couvercle n'est pas correctement fixé.

Remplacement de l'objectif de projection

Remarques

- Évitez de retirer/fixer l'objectif si le projecteur est suspendu au plafond.
- Pour connaître les objectifs de projection utilisables, reportez-vous à la section « Accessoires en option ».
- Ne fixez pas d'autre objectif que l'objectif accessoire (vendu séparément) spécifié.
- Veillez à ne pas faire tomber l'objectif de projection.
- Évitez de toucher la surface de l'objectif.

Retrait

1 Remettez l'objectif de projection sur la position centrale.

Lorsque l'appareil est sous tension, appuyez sur la touche LENS SHIFT de la télécommande, puis appuyez sur sa touche RESET. L'objectif de projection revient sur la position centrale.

Remarque

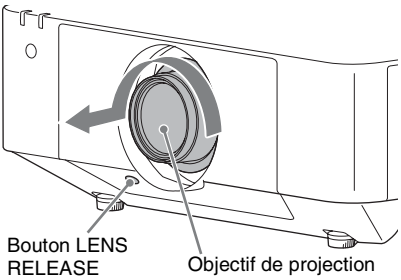
Il est impossible de retirer l'objectif de projection s'il n'a pas rejoint la position centrale.

2 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

Mise en garde

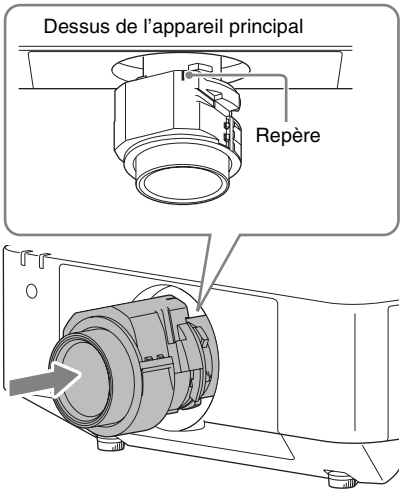
Lors du remplacement de l'objectif, vos yeux peuvent être endommagés si une forte lumière pénètre accidentellement dans vos yeux. Avant de remplacer l'objectif, mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur.

3 Tout en maintenant la touche LENS RELEASE enfoncée, tournez l'objectif de projection dans le sens antihoraire pour retirer l'objectif en le maintenant droit.

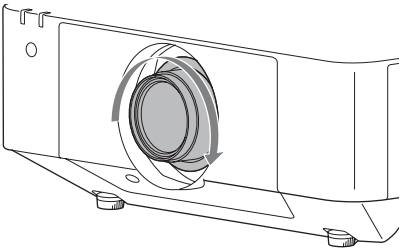


Fixation

1 Insérez à fond l'objectif de projection en dirigeant le repère de l'objectif vers le dessus de l'appareil principal.



2 Faites pivoter l'objectif dans le sens horaire jusqu'à enclenchement.



Remarque

Quand vous fixez l'objectif de protection, n'appuyez pas sur le bouton LENS RELEASE.

Acerca del Manual de referencia rápida

Este Manual de referencia rápida explica las operaciones básicas para proyectar imágenes. También presenta notas y precauciones importantes que deben tenerse muy en cuenta al manipular y utilizar esta unidad.
Consulte los apartados “Indicadores”, “Limpieza del filtro de aire” y “Sustitución del objetivo de proyección” si es necesario.
Para obtener más información sobre las operaciones, consulte el Manual de instrucciones que se incluye en el CD-ROM suministrado.

Paso 1 **Preparación** ..... **Página 9**

Paso 2 **Conexión** ..... **Página 12**

Paso 3 **Proyección** ..... **Página 14**

Indicadores ..... **Página 17**

Sustitución de la lámpara ..... **Página 20**

Limpieza del filtro de aire ..... **Página 22**

Sustitución del objetivo de proyección ..... **Página 23**

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad. Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA
ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

PRECAUCIÓN

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.
Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

Colocación de las pilas

Se suministran dos pilas de tamaño AA (R6) para el mando a distancia RM-PJ27.
Para evitar el riesgo de explosión, utilice pilas alcalinas o de manganeso de tamaño AA (R6).

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

PRECAUCIÓN

Acerca del conector LAN

Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva.

ADVERTENCIA

1. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.
2. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

IMPORTANTE

La placa de características está situada en la parte inferior.

Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda

ADVERTENCIA

Éste es un equipo conforme con los requisitos de la clase A de la norma CISPR 32. En un entorno residencial, este equipo puede causar interferencias radioeléctricas.

Para los clientes de Europa

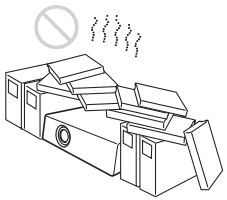
Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

Precauciones

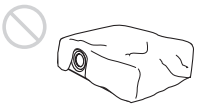
Seguridad

- Compruebe que la tensión de funcionamiento de la unidad sea la misma que la del suministro eléctrico local. Si es necesario adaptar la tensión, consulte con personal especializado de Sony.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea revisada por personal especializado de Sony antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural cuando no vaya a utilizarla durante varios días.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- La toma mural debe encontrarse cerca de la unidad y ser de fácil acceso.
- La unidad no estará desconectada de la fuente de alimentación de CA mientras esté conectada a la toma mural, aunque haya apagado la unidad.
- No examine la lente mientras la utilice.
- No deje que los niños utilicen la unidad sin supervisión.
- No coloque la mano ni ningún objeto cerca de los orificios de ventilación. El aire que sale está caliente.
- Tenga cuidado de no pillarse los dedos con el pie (ajustable) cuando ajuste la altura de la unidad. No ejerza una presión excesiva sobre la parte superior de la unidad cuando el ajustador esté fuera.
- Asegúrese de que dos personas sujetan ambos lados de la unidad al trasladar la unidad.
- Evite utilizar un cable prolongador con un bajo límite de tensión, ya que puede producir cortocircuitos e incidentes físicos.
- No se atrape los dedos entre la unidad y la superficie del suelo al mover un proyector instalado en el suelo.
- Tenga cuidado de no atraparse los dedos con el ventilador de refrigeración.
- No transporte el proyector guardado en su estuche y con la tapa abierta.
- No instale la unidad en una ubicación cercana a fuentes de calor tales como radiadores o conducciones de aire, ni en un lugar sujeto a la luz directa del sol, demasiado polvo o humedad, vibraciones mecánicas o golpes.
- Si se bloquean los orificios de ventilación, el calor interno aumentará y esto podría provocar un incendio o dañar la unidad. Con el fin de facilitar una circulación de aire adecuada y evitar el recalentamiento interno, siga los consejos que se indican a continuación:

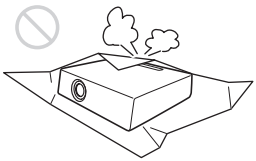
- Coloque la unidad, dejando un espacio suficiente en relación con paredes u objetos (página 5).



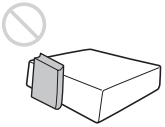
- Procure no utilizar ningún objeto que cubra los orificios de ventilación (salida/entrada de aire).



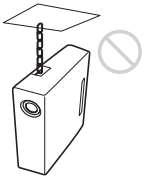
- No coloque la unidad sobre superficies tales como partes del embalaje original, paños suaves, papeles, cojines o trozos de papel. Dichos materiales podrían pegarse a los orificios de ventilación.



- No coloque ningún objeto justo delante del objetivo que pueda bloquear la luz durante la proyección. El calor de la luz puede dañar el objeto. Utilice la tecla de función de apagado de la imagen para interrumpir la imagen.



- No utilice la barra de seguridad para evitar robos durante el transporte o la instalación de la unidad. Si eleva la unidad o la deja suspendida mediante la barra de seguridad, es posible que la unidad se caiga y se dañe, asimismo, podría provocar daños personales.



Para los distribuidores

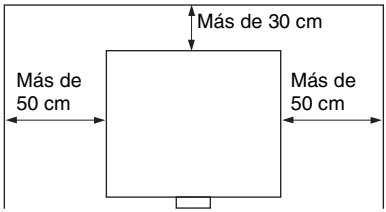
- Si se instala el proyector en el techo, es necesario utilizar un soporte Sony o un soporte equivalente recomendado.
- Cierre firmemente la tapa de la carcasa cuando lo instale en el techo.

Precauciones de seguridad para instalar la unidad en el techo

- Nunca instale el proyector en el techo ni lo desplace sin ayuda. Consulte con la tienda en la que compró el proyector o con un instalador experimentado.
- Si instala la unidad en el techo, utilice un cable de seguridad o un sistema similar para evitar que la unidad se desprenda. Para realizar la instalación, consulte con la tienda en la que compró el proyector o con un instalador experimentado.

Sobre la instalación

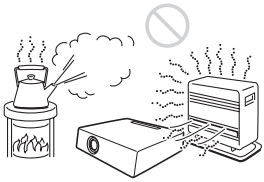
- Cuando instale la unidad, deje espacio entre cualquier pared o similar y la unidad como se muestra en la ilustración.



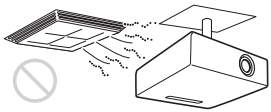
- Evite utilizar la unidad si está inclinada más de 15 grados en posición horizontal.



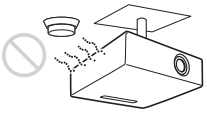
- Instale el proyector en el suelo o en el techo. Cualquier otra instalación provocará averías tales como irregularidades en el color o el acortamiento de la vida útil de la lámpara.
- Evite utilizar la unidad en lugares en los que la temperatura o la humedad sean muy elevadas, o en los que la temperatura sea muy baja.



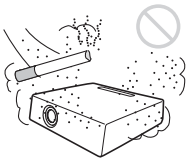
- Evite instalar la unidad en lugares expuestos a un flujo directo de aire frío o caliente procedente de un aparato de climatización. Si se instala en una ubicación de estas características, la unidad puede averiarse debido a la condensación de humedad o a un aumento de temperatura.



- Evite instalar la unidad en una ubicación cercana a un sensor de calor o de humo. Si se instala en una ubicación de estas características, podría provocar un fallo de funcionamiento del sensor.



- Evite instalar la unidad en un entorno en el que haya un exceso de polvo o humo. Si lo hace, el filtro del aire se obstruirá, y es posible que la unidad se averíe o no funcione correctamente.



- Si utiliza el proyector a altitudes de 1.500 m o más, ajuste la opción "Modo gran altitud" del menú Instalación en "Sí". Si no se establece este modo cuando se utiliza la unidad a altitudes elevadas pueden producirse efectos adversos, tales como la reducción de la fiabilidad de determinados componentes.
- Ajuste correctamente la "Posición instalación"en el menú Instalación de acuerdo con el ángulo de instalación. El uso prolongado de un ajuste incorrecto podría afectar a la fiabilidad del componente.

Limpieza del objetivo y de la carcasa

- Asegúrese de desconectar el cable de alimentación de CA de la toma de corriente de CA antes de limpiar la unidad.
- Si frota la unidad con un paño sucio, la carcasa podría rayarse.
- Si la unidad se expone a materiales volátiles, como insecticidas, o si está en contacto con algún producto de goma o resina de vinilo durante un período de tiempo prolongado, la unidad podría deteriorarse o el recubrimiento podría desprenderse.
- No toque el objetivo con las manos desprotegidas.
- Acerca de la limpieza de la superficie del objetivo:
  Limpie suavemente el objetivo con un paño suave, como una gamuza. Las manchas resistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecido con agua. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.
- Acerca de la limpieza de la carcasa:
  Limpie la carcasa suavemente con un paño suave. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecida en una solución detergente neutra previamente escurrido y, a continuación, pasando un paño suave y seco. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.

Iluminación

Con el fin de obtener imágenes con la mejor calidad posible, la parte frontal de la pantalla no debe estar expuesta a la luz solar ni a iluminaciones directas.

Disipación de calor

La temperatura de la carcasa del proyector puede subir mientras se utiliza el equipo o inmediatamente después; sin embargo, esto no indica un problema de funcionamiento.

Pantalla

Cuando utilice una pantalla de superficie irregular, en raras ocasiones aparecerán patrones de bandas en la pantalla, dependiendo de la distancia entre la pantalla y la unidad, o de la ampliación del zoom. Esto no significa una avería de la unidad.

Ventilador

Es posible que se produzca ruido, ya que el proyector está equipado con un ventilador en su interior para evitar que la temperatura interna aumente. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica un fallo de funcionamiento. Si, no obstante, se produce un ruido anómalo, consulte con personal especializado de Sony.

Acerca de la sustitución del objetivo

No utilice ningún objetivo diferente del objetivo especificado como accesorio (vendido por separado).

Transporte

Esta unidad es un producto de precisión. Cuando transporte la unidad, no la someta a golpes ni deje que se caiga. Podría averiar la unidad.

Proyector LCD

El proyector LCD está fabricado con tecnología de alta precisión. No obstante, es posible que se observen pequeños puntos negros o brillantes (rojos, azules o verdes), o ambos, de forma continua en el proyector. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica fallo de funcionamiento.
Además, si utiliza varios proyectores LCD para proyectar en una pantalla, es posible que la reproducción de colores no sea igual en todos los proyectores, incluso si son del mismo modelo, ya que el balance de color puede estar configurado de manera distinta.

Acerca de la condensación

Si la temperatura de la habitación en la que se instala el proyector cambia rápidamente, o si el proyector se traslada súbitamente de un lugar muy frío a uno muy cálido, es posible que se produzca condensación en el proyector. La condensación puede provocar errores de funcionamiento, por lo que debe prestarse atención al ajustar la temperatura del aire acondicionado. Si se produce condensación, deje el proyector encendido durante dos horas antes de utilizarlo.

Notas sobre la seguridad

- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.
- En función del entorno operativo, es posible que terceros no autorizados en la red puedan acceder a la unidad. Al conectar la unidad a la red, confirme siempre que la red está correctamente protegida.
- Desde el punto de vista de la seguridad, al utilizar la unidad conectada a la red, se recomienda encarecidamente acceder a la ventana de control a través de un navegador web y modificar la limitación de acceso de los valores predeterminados de fábrica (consulte “Uso de las funciones de red” en el Manual de instrucciones). Asimismo, se recomienda cambiar la contraseña periódicamente.
- No visite otros sitios web con el navegador web mientras ajuste la configuración o justo después. El navegador web recuerda los ajustes de inicio de sesión, por lo que debe cerrarlo al completar la configuración para evitar que terceros no autorizados utilicen la unidad o evitar la instalación de programas maliciosos.

Notas

- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

Paso 1 Preparación

Comprobación de los accesorios suministrados

Mando a distancia RM-PJ27 (1)
Pilas de tamaño AA (R6) (2)
Cable de alimentación de CA (1)
Sujeta-enchufe (1)
Tapa del terminal (1)
Manual de referencia rápida (este manual) (1)
Manual de instrucciones (CD-ROM) (1)

Utilización del manual en CD-ROM

El manual puede leerse en un ordenador con Adobe Reader instalado.
Puede descargar la aplicación Adobe Reader de forma gratuita desde el sitio web de Adobe.

1 Abra el archivo index.html en el CD-ROM.

2 Seleccione y haga clic en el manual que desee leer.

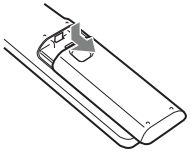
Nota

Si ha perdido el CD-ROM o se le ha estropeado, podrá adquirir uno de sustitución en su distribuidor Sony o en un punto de asistencia Sony.

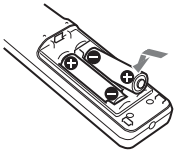
Colocación de las pilas

1 Retire la tapa y coloque las dos pilas AA (R6) (suministradas) con la polaridad correcta.

Deslice la tapa mientras la presiona.



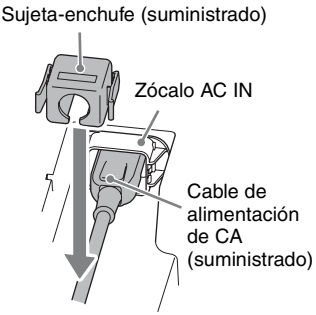
Asegúrese de instalar la pila comenzando por el lado ⊖.



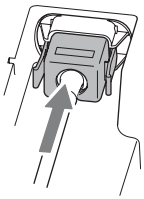
2 Vuelva a colocar la tapa.

Conexión del cable de alimentación de CA

1 Enchufe el cable de alimentación de CA en el zócalo AC IN; seguidamente, fije el sujeta-enchufe al cable de alimentación de CA.

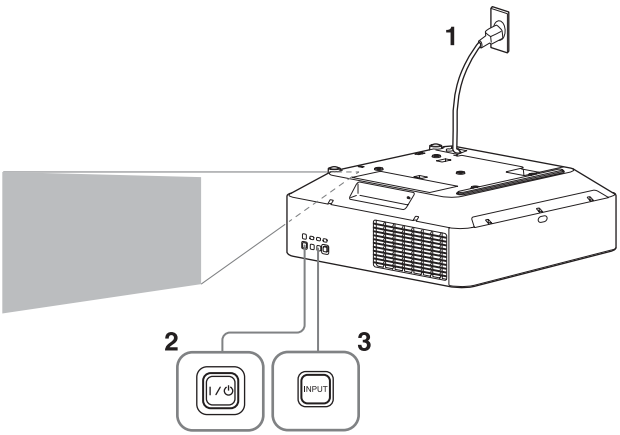


2 Deslice el sujeta-enchufe por el cable de alimentación de CA para fijarlo a la unidad.



Selección del idioma del menú

El idioma predeterminado de fábrica para visualizar los menús, mensajes, etc. es el inglés. Para cambiar el idioma de las indicaciones en pantalla, haga lo siguiente:



1 Conecte el cable de alimentación de CA a una toma de pared.

2 Encienda el proyector.

Pulse la tecla **I**/⏻ de la unidad principal o la tecla **I** del mando a distancia.

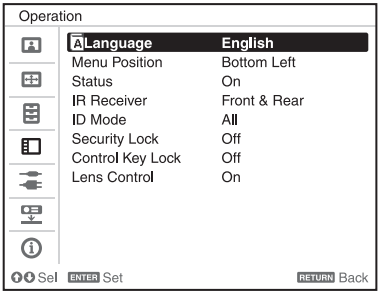
3 Pulse la tecla MENU para visualizar el menú.

Si la pantalla no se visualiza correctamente, ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada (página 15).

4 Seleccione el idioma del menú.

① Pulse la tecla ↑ o ↓ para seleccionar el menú Operation ( ) y, a continuación, pulse la tecla ENTER.

② Pulse la tecla ↑ o ↓ para seleccionar "Language ( )" y, a continuación, pulse la tecla ENTER.



③ Pulse la tecla ↑/↓/←/→ para seleccionar un idioma y, a continuación, pulse la tecla ENTER.

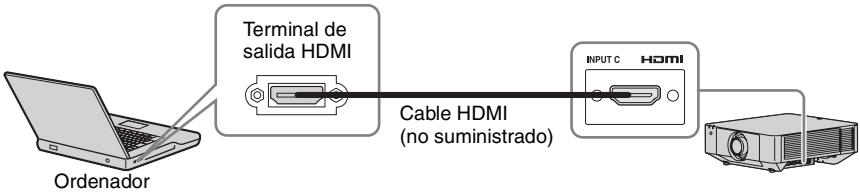
5 Pulse la tecla MENU para desactivar la pantalla de menú.

Paso 2 Conexión

Notas

- Apague todos los equipos antes de realizar cualquier conexión.
- Utilice los cables apropiados para cada conexión.
- Inserte firmemente los enchufes de los cables; las conexiones mal realizadas pueden reducir la calidad de las señales de imagen o provocar una avería. Cuando desconecte un cable, asegúrese de sujetarlo del enchufe, no del mismo cable.
- Para obtener más información, consulte también los manuales de instrucciones del equipo que vaya a conectar.

Conexión a un ordenador



Notas

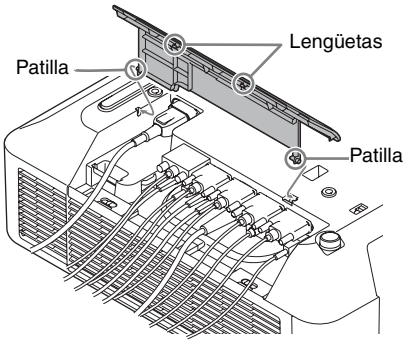
- Utilice equipos compatible con HDMI con el logotipo de HDMI.
- Utilice cables HDMI de alta velocidad en los que aparezca el logotipo del tipo de cable. (Se recomiendan los productos Sony.)
- El terminal HDMI de este proyector no es compatible con señales DSD (Direct Stream Digital, Flujo directo digital) o CEC (Consumer Electronics Control, Control de electrónica de consumo).

Para obtener información sobre otros métodos de conexión, consulte "Conexión del proyector" en el Manual de instrucciones incluido en el CD-ROM suministrado.

Colocación de la cubierta del terminal

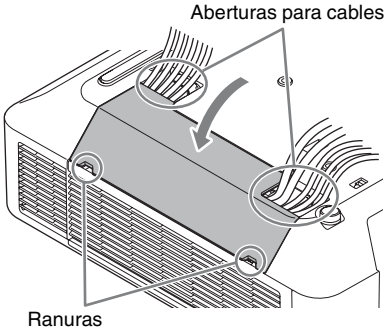
Puede colocar la cubierta de terminales suministrada para evitar la penetración de polvo en los terminales y mantener el equipo con buen aspecto.

1 Coloque una patilla del lateral de la cubierta del terminal en el orificio de la parte inferior y, a continuación, coloque la otra patilla doblando ligeramente la cubierta.

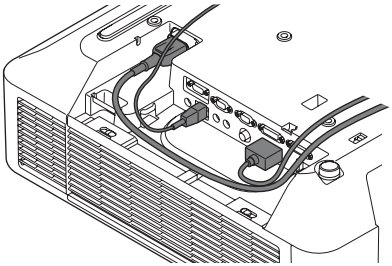


2 Cierre la cubierta del terminal.

Cierre la cubierta del terminal hasta que hagan clic sus dos lengüetas.



Ejemplo de disposición de los cables en la cubierta



Nota

Es posible que no pueda instalar la cubierta de terminales en función del método de instalación, por ejemplo a causa del estado de los cables conectados o al instalar la unidad en el suelo. Sin embargo, esta circunstancia no influye en la utilización normal.

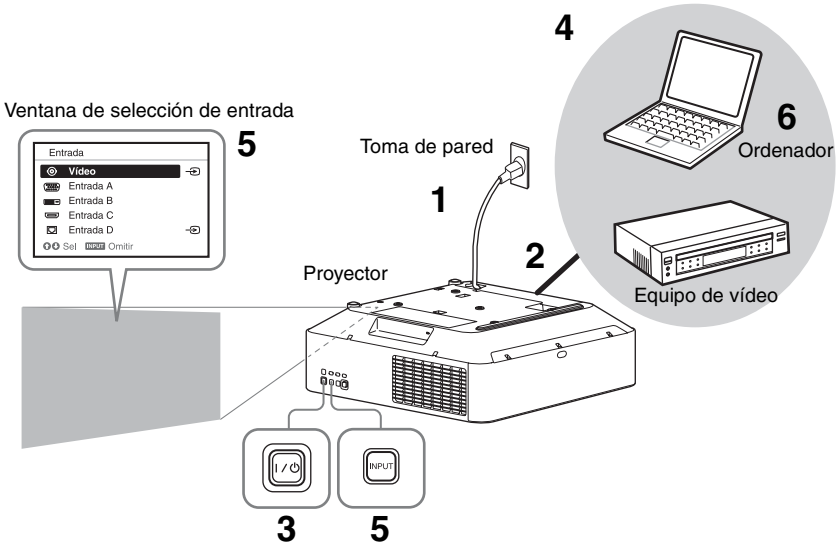
Apertura de la cubierta del terminal

Levante la cubierta introduciendo los dedos en las ranuras.

Paso 3 Proyección

Proyección de una imagen

El tamaño de una imagen proyectada depende de la distancia existente entre el proyector y la pantalla. Instale el proyector de modo que la imagen proyectada se ajuste al tamaño de la pantalla.



1 Conecte el cable de alimentación de CA a una toma de pared.

2 Conecte todos los equipos al proyector (página 12).

3 Encienda el proyector.
Pulse la tecla **I**/⏻ de la unidad principal o la tecla **I** del mando a distancia.

4 Encienda el equipo conectado.

5 Seleccione la fuente de entrada.
Pulse la tecla INPUT del proyector para visualizar la ventana de selección de entrada. Pulse la tecla INPUT varias veces o la tecla ↑/↓ para seleccionar la imagen que se va a proyectar.
El icono de señal ⇨ aparece en el lado derecho de la ventana de selección de entrada cuando se recibe una señal de entrada.
Puede seleccionar la fuente de entrada mediante el uso de las teclas de selección de entrada directa del mando a distancia.

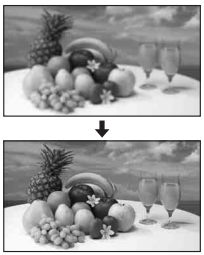
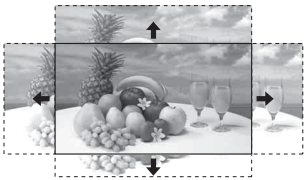
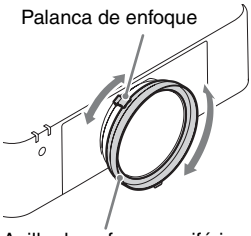
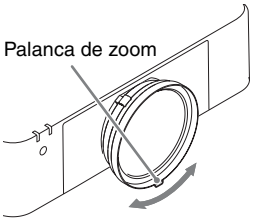
6 Cambie la configuración del ordenador para conmutar la salida hacia una pantalla externa.
La manera de conmutar la salida del ordenador hacia el proyector variará en función del tipo de ordenador.

(Ejemplo)

Fn + F7

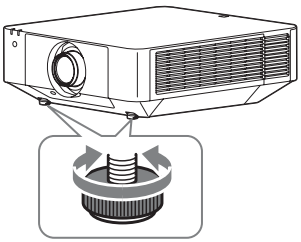
7 Ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada.

Ajuste del enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada

Enfoque	Tamaño (zoom)	Posición (desplazamiento del objetivo)
		
Cuando coloque el objetivo de enfoque eléctrico Pulse la tecla FOCUS del proyector o del mando a distancia y, a continuación, pulse la tecla ↑/↓/←/→ para ajustar el enfoque. **Cuando coloque el objetivo de enfoque manual** Gire el anillo de enfoque para ajustar el enfoque.	**Cuando coloque el objetivo de zoom eléctrico** Pulse la tecla ZOOM del proyector o del mando a distancia y, a continuación, pulse la tecla ↑/↓/←/→ para ajustar el tamaño. **Cuando coloque el objetivo de zoom manual** Gire el Anillo de zoom para ajustar el tamaño.	Pulse la tecla LENS SHIFT/ SHIFT del proyector o del mando a distancia y, a continuación, pulse la tecla ↑/↓/←/→ para ajustar la posición. **Para volver a colocar el objetivo en la posición central de la imagen proyectada** Pulse la tecla RESET del mando a distancia mientras realiza el ajuste.
		

Ajuste de la inclinación del proyector con el pie anterior (ajustable)

Cuando el proyector está instalado en una superficie irregular, puede ajustar su posición utilizando el pie anterior (ajustable).



Notas

- Tenga cuidado de no dejar caer el proyector sobre los dedos.
- No ejerza una presión excesiva sobre la parte superior del proyector cuando el pie anterior (ajustable) esté extendido. Puede producirse un problema de funcionamiento.

Visualización de un patrón para ajustar una imagen

Puede visualizar un patrón para ajustar la imagen proyectada con la tecla PATTERN del mando a distancia. Utilice ↑/↓ para cambiar el patrón y ←/→ para cambiar su color. Vuelva a pulsar la tecla PATTERN para restablecer la imagen anterior.

Apagado de la alimentación

1 Pulse la tecla I/⏻ de la unidad principal o la tecla ⏻ del mando a distancia.

El proyector empieza a cerrarse y se apaga.

Nota

No apague el proyector inmediatamente después del encendido de la lámpara. De lo contrario, la lámpara podría estropearse (o no encenderse, etc.).

2 Desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared.

Para desactivar sin que aparezca el mensaje de confirmación

Mantenga pulsada la tecla I/⏻ en la unidad durante unos segundos.

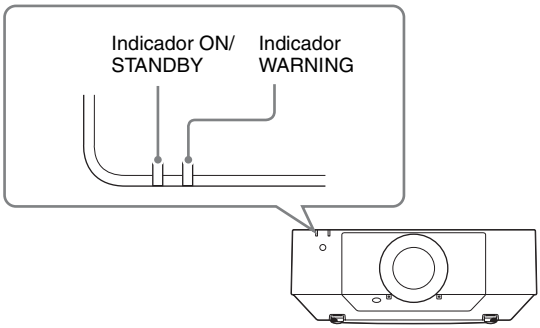
Notas

- Si apaga la unidad poco después del encendido de la lámpara, aparecerá un mensaje de confirmación y es posible que la unidad tarde más en apagarse.
- Si enciende la unidad poco después de haberla apagado, es posible que la unidad tarde más en emitir la imagen.

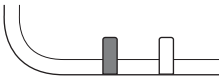
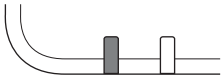
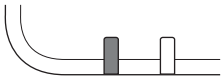
Si necesita realizar otros ajustes en las imágenes proyectadas, consulte "Proyección/Ajuste de una imagen" en el Manual de instrucciones incluido en el CD-ROM suministrado.

Indicadores

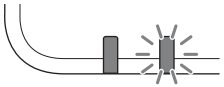
Puede comprobar el estado del proyector o si existe algún tipo de anomalía comprobando el estado de iluminación/parpadeo del indicador ON/STANDBY y del indicador WARNING de la parte frontal. Si los indicadores parpadean en rojo, solucione el problema de acuerdo con "Soluciones e indicadores de advertencia" (página 18).

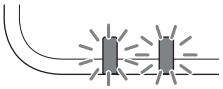


Indicación de estado de funcionamiento

Estado del indicador	Estado de funcionamiento	Significado
 (Se ilumina en rojo) (Apagado)	Espera	La alimentación se suministra al proyector y este se encuentra en el modo Espera de acuerdo con la configuración.
 (Parpadea en verde) (Apagado)	Calentamiento/ enfriamiento	El proyector está calentándose después de encenderlo, o enfriándose después de apagarlo.
 (Se ilumina en verde) (Apagado)	Encendido	El proyector está listo para la proyección.
 (Se ilumina en naranja) (Apagado)	Otro estado de espera	El proyector está en Sin entrada (Apagado lámp.).

Soluciones e indicadores de advertencia

Estado del indicador	El número de parpadeos	Significado	Soluciones
 (Se ilumina en rojo) (Parpadea en rojo)	Dos veces	El panel posterior, la tapa lateral o el filtro de aire no están instalados de forma segura.	Compruebe si el panel posterior, la tapa lateral o el filtro de aire están montados e instalados de forma segura.
	Tres veces	La luz no se ilumina correctamente.	La temperatura de la lámpara es anormalmente alta. Apague el proyector y vuelva a encenderlo cuando haya bajado la temperatura de la lámpara. Si se repite el mismo síntoma, apague de nuevo el proyector, retire la lámpara (página 20) y, después, compruebe si la lámpara está estropeada. Si la lámpara no está estropeada, vuelva a colocarla y encienda de nuevo el proyector.Si se repite el mismo síntoma, seguramente la lámpara ha llegado al final de su vida útil. En este caso, cambie la lámpara por otra nueva (página 20). Si la lámpara está estropeada, no la cambie usted mismo. Póngase en contacto con personal especializado de Sony.
	Ocho veces	El objetivo no está colocado de forma segura.	Compruebe cómo se ha colocado el objetivo e instálelo de forma segura.
	Nueve veces	El proyector está instalado en un ángulo incorrecto.	• Consulte “Sobre la instalación” en el Manual de referencia rápida y realice la instalación con un ángulo correcto.

Estado del indicador	El número de parpadeos	Significado	Soluciones
 (Parpadea en rojo) (Parpadea en rojo) Ambos indicadores parpadean	Dos veces	La temperatura del proyector es anómala.	• Compruebe si el filtro de aire está obstruido y, a continuación, límpielo o vuelva a colocarlo (página 22). • Compruebe que los orificios de ventilación (entrada/salida) no estén bloqueados por la pared u otro objeto y deje suficiente espacio. • Compruebe la temperatura ambiente y utilice el proyector dentro del rango de temperatura de funcionamiento.

Si los indicadores parpadean de otra forma diferente a la descrita anteriormente, desconecte el cable de alimentación de CA y asegúrese de que el indicador ON/STANDBY se apague y, a continuación, conecte el cable de alimentación de CA en la toma de corriente y encienda el proyector.
Si el problema persiste, consulte con personal especializado de Sony.

Si tiene cualquier problema o aparece un mensaje de error en la pantalla, consulte "Lista de mensajes" o "Solución de problemas" en el Manual de instrucciones incluido en el CD-ROM suministrado.

Sustitución de la lámpara

Sustituya la lámpara por una nueva si aparece un mensaje en la imagen proyectada. Utilice una lámpara de proyector LMP-F370/F280 (no suministrada) para la sustitución.

Precaución

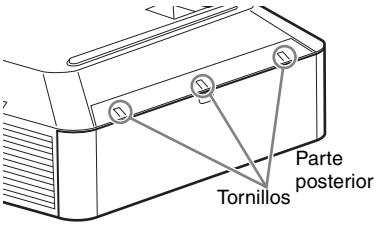
- La lámpara permanece caliente después de haber apagado el proyector. **Si toca la lámpara, puede quemarse los dedos. Antes de sustituir la lámpara, espere al menos una hora después de haber apagado el proyector para que se enfríe lo suficiente.**
- No permita que se introduzcan objetos metálicos o inflamables en la ranura de sustitución de la lámpara después de extraerla, de lo contrario, podría provocar una descarga eléctrica o un incendio. No meta las manos dentro de la ranura.

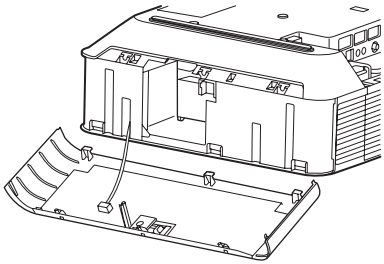
Notas

- **Si la lámpara se rompe, póngase en contacto con personal especializado de Sony. No sustituya la lámpara usted mismo.**
- Cuando sustituya la lámpara, asegúrese de sujetarla por el lugar indicado para tirar de ella recto hacia fuera. Si toca una parte de la lámpara que no sea el lugar indicado, podría quemarse o herirse. Si tira hacia fuera de la lámpara mientras el proyector se encuentra inclinado, los fragmentos pueden dispersarse y provocar heridas si la lámpara se rompe.

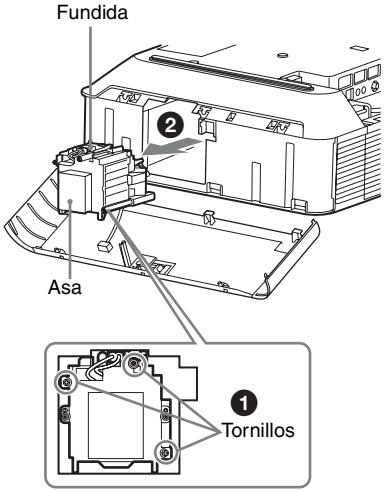
1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared.

2 Cuando la lámpara se haya enfriado lo suficiente, afloje los 3 tornillos del panel posterior para abrirlo.

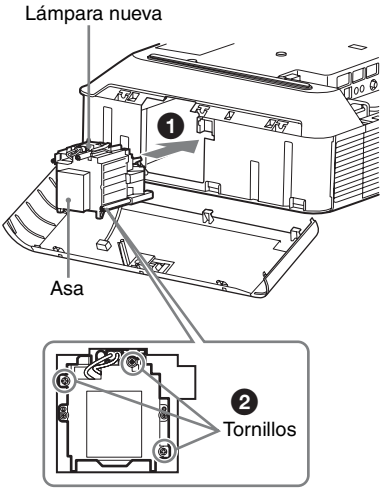




3 Afloje los 3 tornillos de la lámpara (❶) y, a continuación, tire del asa de la lámpara hacia afuera (❷).



4 Inserte por completo la lámpara nueva hasta que quede encajada firmemente en su sitio (❶). Apriete los 3 tornillos (❷).



5 Cierre el panel posterior y apriete los tres tornillos.

Nota

Asegúrese de instalar firmemente la lámpara y el panel posterior, tal como estaban. Si no lo hace, no podrá encender el proyector.

6 Conecte el cable de alimentación de CA a la toma de pared y encienda el proyector.

7 Reinicie el contador de la lámpara para que notifique el momento de la siguiente sustitución.

Seleccione “Reiniciar cont. lámp.” en el menú AJUSTE y pulse la tecla ENTER. Cuando aparezca un mensaje, seleccione “Sí” para reiniciar el contador de la lámpara.

Limpieza del filtro de aire

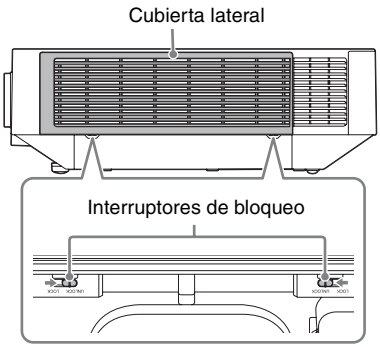
Cuando aparezca un mensaje que indica limpiar el filtro de aire, límpielo.
Si no es posible eliminar el polvo del filtro de aire incluso después de haberlo limpiado, sustitúyalo por uno nuevo.
Para obtener información detallada sobre un nuevo filtro de aire, consulte con personal especializado de Sony.

Precaución

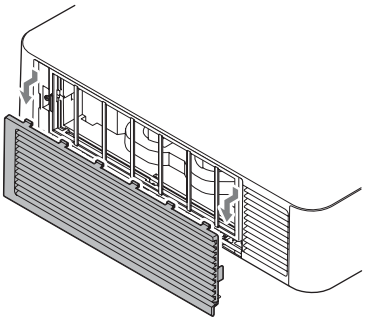
Si continúa utilizando el proyector después de que aparezca el mensaje, es posible que se acumule el polvo y lo obstruya. Como consecuencia, la temperatura puede aumentar en el interior de la unidad, lo que podría provocar un fallo de funcionamiento o un incendio.

1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de corriente.

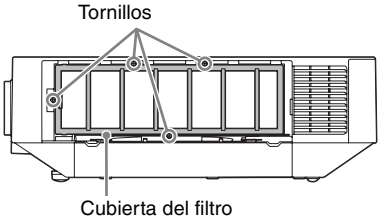
2 Deslice el interruptor de bloqueo de la cubierta lateral hacia UNLOCK para desbloquear la cubierta.

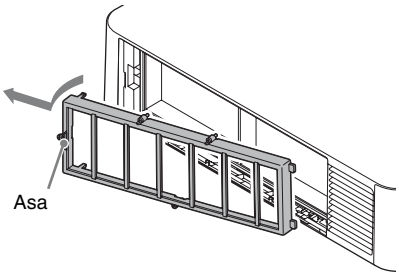


3 Deslice hacia abajo la cubierta lateral presionando sus bordes superiores en los dos lados para retirarla.

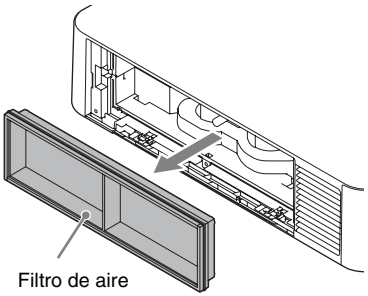


4 Afloje los tornillos (cuatro) y extraiga la cubierta del filtro sujetándola por el asa del lado izquierdo.





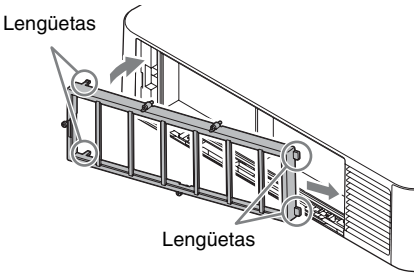
5 Extraiga el filtro de aire de la unidad principal.



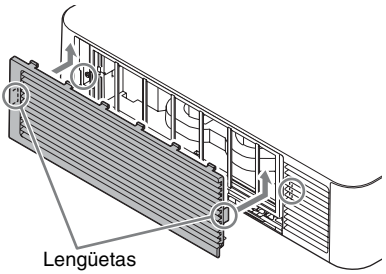
6 Limpie el filtro de aire con un aspirador.

7 Vuelva a colocar el filtro de aire y coloque la cubierta del filtro.

Al colocar la cubierta del filtro, encaje las dos lengüetas de la derecha, gire la cubierta del filtro con el lado derecho como si fuera un eje, y encaje las dos lengüetas de la izquierda. A continuación, apriete los cuatro tornillos.



8 Encaje las dos lengüetas de la cubierta lateral y deslícela hacia arriba.



9 Bloquee la cubierta lateral.

Nota

Asegúrese de sujetar firmemente el filtro de aire; la alimentación no se puede encender si no está colocado con seguridad.

Sustitución del objetivo de proyección

Notas

- Evite extraer/colocar el objetivo con el proyector instalado en el techo.
- Para obtener información sobre los objetivos de proyección que pueden utilizarse, consulte “Accesorios opcionales”.
- No coloque ningún objetivo que no sea el objetivo accesorio especificado que se vende por separado.
- Asegúrese de no dejar caer el objetivo de proyección.
- Evite tocar la superficie del objetivo.

Extracción

1 Vuelva a colocar el objetivo de proyección en la posición central.

Mientras la unidad esté encendida, pulse el botón LENS SHIFT del mando a distancia y, a continuación, pulse el botón RESET. El objetivo de proyección vuelve a la posición central.

Nota

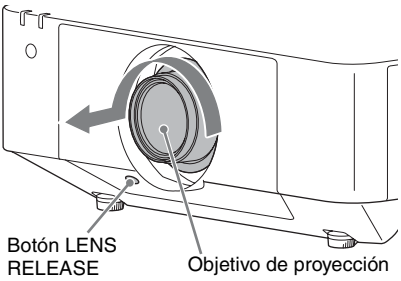
El objetivo de proyección no puede extraerse a menos que haya regresado a la posición central.

2 Apague el proyector y, a continuación, desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de corriente.

Precaución

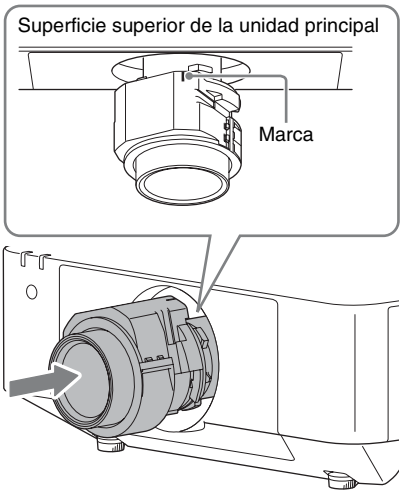
Al sustituir el objetivo, puede sufrir daños en los ojos si una luz intensa incide accidentalmente en ellos. Antes de sustituir el objetivo, apague el proyector y, a continuación, desconecte el cable de alimentación de CA.

3 Mientras mantiene pulsado el botón LENS RELEASE, gire hacia la izquierda el objetivo de proyección para extraerlo.

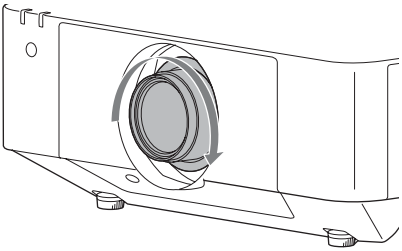


Colocación

1 Coloque la marca del objetivo de proyección mirando hacia la superficie superior de la unidad principal e introduzca por completo el objetivo.



2 Gire el objetivo hacia la derecha hasta que quede encajado.



Nota

Al colocar el objetivo de proyección, no pulse el botón LENS RELEASE.

Informationen zur Kurzreferenz

In dieser Kurzreferenz werden die Grundfunktionen für das Projizieren von Bildern erläutert. Es werden auch wichtige Hinweise und Vorsichtsmaßnahmen erläutert, die Sie bei Handhabung und Gebrauch dieses Geräts beachten müssen.
Weitere Informationen finden Sie bei Bedarf unter „Anzeigen“, „Reinigen des Luftfilters“ und „Auswechseln des Projektionsobjektivs“.
Einzelheiten zu den Bedienungsvorgängen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Schritt 1 **Vorbereitung** ..... **Seite 9**

Schritt 2 **Anschlüsse** ..... **Seite 12**

Schritt 3 **Projizieren** ..... **Seite 14**

Anzeigen ..... **Seite 17**

Austauschen der Lampe ..... **Seite 20**

Reinigen des Luftfilters ..... **Seite 22**

Auswechseln des Projektionsobjektivs ..... **Seite 24**

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden. Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG
DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

VORSICHT

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.
Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Einlegen der Batterien

Zwei R6-Batterien der Größe AA werden für die RM-PJ27-Fernbedienung mitgeliefert.
Verwenden Sie R6-Mangan- oder -Alkalibatterien der Größe AA. Andernfalls besteht Explosionsgefahr.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Hinweis zum LAN-Anschluss

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.

WARNUNG

1. Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
2. Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/ einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

WICHTIG

Das Namensschild befindet sich auf der Unterseite des Gerätes.

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dieses Gerät entspricht CISPR 32, Klasse A. Dieses Gerät kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen.

DE

Für Kunden in Europa

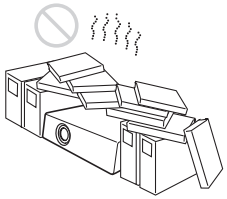
Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

Vorsichtsmaßnahmen

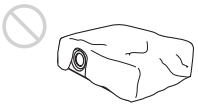
Info zur Sicherheit

- Vergewissern Sie sich, dass die Betriebsspannung Ihres Gerätes mit der Spannung Ihrer örtlichen Stromversorgung übereinstimmt. Falls eine Spannungsanpassung erforderlich ist, konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.
- Sollten Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen, ziehen Sie das Netzkabel ab, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertes Sony-Personal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Soll das Gerät einige Tage lang nicht benutzt werden, trennen Sie es von der Netzsteckdose.
- Ziehen Sie zum Trennen des Kabels am Stecker. Niemals am Kabel selbst ziehen.
- Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Gerätes befinden und leicht zugänglich sein.
- Das Gerät ist auch im ausgeschalteten Zustand nicht vollständig vom Stromnetz getrennt, solange der Netzstecker noch an der Netzsteckdose angeschlossen ist.
- Schauen Sie nicht in das Objektiv, während es verwendet wird.
- Lassen Sie Kinder das Gerät nicht allein betätigen.
- Halten Sie Ihre Hände oder Gegenstände von den Lüftungsöffnungen fern — die austretende Luft ist heiß.
- Achten Sie beim Einstellen der Höhe des Geräts darauf, dass Sie sich nicht die Finger an den Füßen (einstellbar) einklemmen. Vermeiden Sie festes Drücken auf die Oberseite des Gerätes bei ausgefahrenem Einstellfuß.
- Achten Sie darauf, dass Sie das Gerät zu zweit tragen und dabei an beiden Seiten festhalten.
- Vermeiden Sie die Benutzung eines Verlängerungskabels mit niedriger Spannungsgrenze, weil es einen Kurzschluss und Sachschäden verursachen kann.
- Klemmen Sie sich nicht die Finger zwischen dem Projektor und der Bodenfläche, wenn Sie den auf den Boden gestellten Projektor bewegen.
- Achten Sie darauf, dass Ihre Finger nicht vom Lüfter erfasst werden.
- Tragen Sie den Projektor nicht mit aufgesetztem Gehäuse und offener Abdeckung.
- Installieren Sie den Projektor nicht in der Nähe von Wärmequellen, wie z.B. Heizkörpern oder Warmluftauslässen, oder an Orten, die direktem Sonnenlicht, starkem Staubniederschlag oder Feuchtigkeit, Vibrationen oder Erschütterungen ausgesetzt sind.
- Wenn die Lüftungsöffnungen blockiert sind, staut sich im Geräteinneren die Wärme und es kann zu einem Brand oder Schäden am Gerät kommen. Befolgen Sie die unten aufgeführten Punkte, um eine angemessene Luftzirkulation zu gewährleisten und einen Wärmestau im Geräteinneren zu vermeiden.

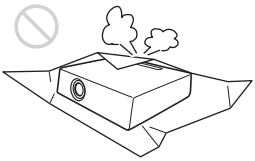
- Stellen Sie das Gerät in einem ausreichenden Abstand von Wänden oder Gegenständen auf (Seite 5).



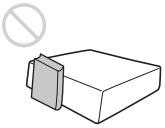
- Blockieren Sie die Lüftungsöffnungen (Auslass/Einlass) nicht durch irgendwelche Gegenstände.



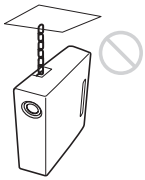
- Platzieren Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie dem Originalverpackungsmaterial, einem weichen Tuch, Papier, Teppichen oder Papierresten. Diese Materialien können durch die Lüftungsöffnungen angesaugt werden.



- Stellen Sie keinen Gegenstand, der das Licht während der Projektion blockiert, direkt vor das Objektiv. Die Wärme des Lichts könnte den Gegenstand beschädigen. Mit der Funktionstaste der Bildabschaltung können Sie das Bild abschalten.



- Nutzen Sie den Sicherheitsriegel nicht, um den Diebstahl des Geräts beim Transport oder der Montage des Geräts zu vermeiden. Wenn Sie das Gerät am Sicherheitsriegel aufheben oder es an diesem Riegel aufhängen, kann es herunterfallen und beschädigt werden und es kann zu Personenschäden kommen.



Für Händler

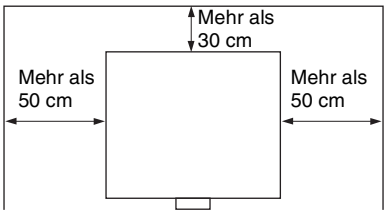
- Wenn der Projektor an der Decke montiert wird, muss zur Installation eine Sony-Halterung oder eine gleichwertige, empfohlene Vorrichtung verwendet werden.
- Sorgen Sie bei Deckenmontage für eine einwandfreie Sicherung der Gehäuseabdeckung.

Sicherheitshinweise zur Montage des Geräts an der Decke

- Montieren Sie den Projektor auf keinen Fall selbst an der Decke und hängen Sie ihn nicht alleine um. Wenden Sie sich dazu unbedingt an das Geschäft, in dem Sie den Projektor gekauft haben, oder an einen Fachmonteur.
- Verwenden Sie bei der Montage des Geräts an der Decke unbedingt einen Sicherungsdraht o. Ä., damit das Gerät nicht herunterfallen kann. Wenden Sie sich für die Montage unbedingt an das Geschäft, in dem Sie den Projektor gekauft haben, oder an einen Fachmonteur.

Info zur Installation

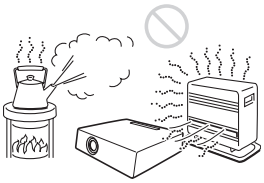
- Halten Sie bei der Installation die Abstände zwischen Wänden usw. und dem Gerät gemäß der Abbildung ein.



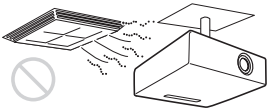
- Vermeiden Sie eine Verwendung des Geräts mit einer Neigung von mehr als 15 Grad horizontal.



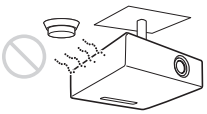
- Installieren Sie den Projektor auf dem Boden oder an der Decke. Jede andere Installationsart verursacht Funktionsstörungen, wie Farbabweichungen oder Verkürzung der Lampenlebensdauer.
- Vermeiden Sie die Verwendung des Geräts an einem Ort, an dem die Temperatur oder Luftfeuchtigkeit sehr hoch sind oder die Temperatur sehr niedrig ist.



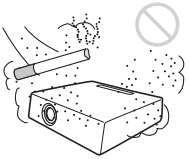
- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts an einem Ort, an dem es kühler oder warmer Luft von einer Klimaanlage ausgesetzt ist. Die Aufstellung an solch einem Ort kann aufgrund der Kondensation von Feuchtigkeit oder einem Temperaturanstieg zu Fehlfunktionen des Geräts führen.



- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts in der Nähe eines Wärme- oder Rauchsensors. Die Aufstellung an solch einem Ort kann zu Fehlfunktionen des Sensors führen.



- Vermeiden Sie die Installation des Geräts in sehr staubiger oder extrem rauchiger Umgebung. Anderenfalls setzt sich der Luftfilter zu, was zu einer Funktionsstörung oder Beschädigung des Geräts führen kann.



- Wenn Sie den Projektor in Höhenlagen über 1.500 m benutzen, setzen Sie „Höhenlagenmodus“ im Menü Installation auf „Ein“. Wird dieser Modus bei Verwendung des Gerätes in Höhenlagen nicht aktiviert, kann dies negative Folgen haben, wie z.B. die Verschlechterung der Zuverlässigkeit bestimmter Komponenten.
- Stellen Sie „Montageposition“ im Menü „Installation“ zur Anpassung an den Montagewinkel korrekt ein. Wenn Sie längere Zeit die falsche Einstellung verwenden, wird möglicherweise die Zuverlässigkeit von Bauteilen beeinträchtigt.

Info zum Reinigen von Objektiv und Gehäuse

- Achten Sie darauf, das Netzkabel von der Netzsteckdose zu lösen, bevor Sie das Gerät reinigen.
- Wenn Sie das Gehäuse mit einem schmutzigen Tuch abwischen, kann das Gehäuse verkratzt werden.
- Wenn das Gerät flüchtigen Stoffen, wie z. B. Insektiziden, ausgesetzt ist, oder wenn das Gerät über längere Zeit in Kontakt mit einem Gummi- oder Vinylharzprodukt kommt, kann das Gerät beschädigt werden oder die Beschichtung kann sich lösen.
- Berühren Sie das Objektiv nicht mit bloßen Händen.
- Hinweise zur Reinigung der Objektivoberfläche:
  Wischen Sie das Objektiv vorsichtig mit einem weichen Tuch ab, wie z. B. mit einem Glasreinigungstuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit Wasser befeuchtet wurde. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.
- Hinweise zur Reinigung des Gehäuses:
  Reinigen Sie das Gehäuse vorsichtig mit einem weichen Tuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit einer milden Reinigungslösung befeuchtet und ausgewrungen wurde. Wischen Sie das Gehäuse danach mit einem weichen, trockenen Tuch ab. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.

Info zur Beleuchtung

Um eine optimale Bildqualität zu erhalten, darf die Vorderseite der Leinwand keiner direkten Beleuchtung oder dem Sonnenlicht ausgesetzt sein.

Hinweis zur Wärmeabstrahlung

Die Temperatur des Projektorgehäuses kann während oder unmittelbar nach dem Gebrauch ansteigen. Dies ist allerdings keine Fehlfunktion.

Hinweise zur Leinwand

Wenn Sie eine Leinwand mit rauer Oberfläche verwenden, können je nach dem Abstand zwischen der Leinwand und dem Gerät oder der Zoomvergrößerung manchmal Streifenmuster auf der Leinwand erscheinen. Dies ist keine Funktionsstörung des Gerätes.

Hinweise zum Lüfter

Da der Projektor im Inneren mit einem Lüfter ausgestattet ist, der einen Anstieg der internen Temperatur verhindert, kann es zu einer gewissen Geräuschentwicklung kommen. Dies ist das normale Ergebnis des Herstellungsprozesses und stellt keine Fehlfunktion dar. Sie sollten sich aber an qualifiziertes Sony-Personal wenden, wenn es zu ungewöhnlichen Geräuschen kommt.

Austausch des Objektivs

Bringen Sie kein anderes Objektiv als das als Zubehör angegebene, gesondert erhältliche Objektiv an.

Hinweise zum Tragen

Bei diesem Gerat handelt es sich um Prazisionstechnik. Wenn Sie das Gerat tragen, setzen Sie es keinen Erschutterungen aus und lassen Sie es nicht fallen. Andernfalls kann das Gerat beschadigt werden.

Info zum LCD-Projektor

Der LCD-Projektor wurde unter Einsatz von Präzisionstechnologie hergestellt. Es kann jedoch sein, dass im Projektionsbild des LCD-Projektors ständig winzige schwarze und/oder helle Punkte (rote, blaue oder grüne) enthalten sind. Dies ist ein normales Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung. Wenn Sie mehrere LCD-Projektoren für die Projizierung auf einer Leinwand verwenden, kann außerdem selbst bei identischen Modellen die Farbwiedergabe bei den verschiedenen Projektoren variieren, da für jeden Projektor eigene Einstellungen der Farbbalance vorgenommen werden können.

Hinweis zur Kondensation

Wenn sich die Temperatur in dem Raum, in dem der Projektor aufgestellt ist, schnell ändert oder wenn der Projektor plötzlich von einem kalten an einen warmen Ort gebracht wird, kann es im Inneren des Projektors zu einer Kondensation kommen. Da die Kondensation zu einer Fehlfunktion führen kann, sollten Sie bei den Temperatureinstellungen einer Klimaanlage vorsichtig sein.
Lassen Sie den Projektor vor der Verwendung ungefähr zwei Stunden eingeschaltet, wenn es zu einer Kondensation gekommen ist.

Hinweise zur Sicherheit

- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEGLICHER ART ÜBERNEHMEN.
- Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen. Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.
- Vom Sicherheitsstandpunkt sollten Sie unbedingt über einen Webbrowser auf das Steuerfenster zugreifen und die werkseitig eingestellten Werte für die Zugriffseinschränkung ändern, wenn das Gerät mit dem Netzwerk verbunden ist (siehe „Die Netzwerkfunktionen“ in der Bedienungsanleitung).
  Es wird auch empfohlen, das Passwort regelmäßig zu ändern.
- Rufen Sie keine andere Website im Webbrowser auf, während Sie Einstellungen vornehmen oder nachdem Sie Einstellungen vorgenommen haben. Da der Anmeldestatus beim Webbrowser gespeichert bleibt, schließen Sie den Webbrowser, wenn Sie die Einstellungen abgeschlossen haben, um zu verhindern, dass unautorisierte Dritte das Gerät nutzen oder schädliche Programm ausführen.

Hinweise

- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

Schritt 1 Vorbereitung

Überprüfen des mitgelieferten Zubehörs

RM-PJ27-Fernbedienung (1)
Batterien der Größe AA (R6) (2)
Netzkabel (1)
Steckerhalter (1)
Anschlussabdeckung (1)
Kurzreferenz (vorliegende Anleitung) (1)
Bedienungsanleitung (CD-ROM) (1)

Verwenden der Anleitungen auf der CD-ROM

Die Anleitung kann auf einem Computer, auf dem der Adobe Reader installiert ist, gelesen werden.
Sie können den Adobe Reader kostenlos von der Adobe-Website herunterladen.

1 Öffnen Sie die Datei index.htm auf der CD-ROM.

2 Wählen Sie die Anleitung aus, die Sie lesen möchten, und klicken Sie darauf.

Hinweis

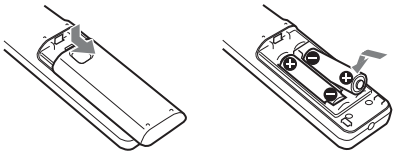
Wenn Sie die CD-ROM nicht mehr besitzen, oder wenn sie beschädigt ist, können Sie Ersatz bei Ihrem Sony-Händler oder der Sony-Servicevertretung bestellen.

Einlegen der Batterien

1 Entfernen Sie die Abdeckung, und legen Sie dann die beiden Batterien der Größe AA (R6) (mitgeliefert) mit der richtigen Polarität ein.

Den Deckel drücken und schieben.

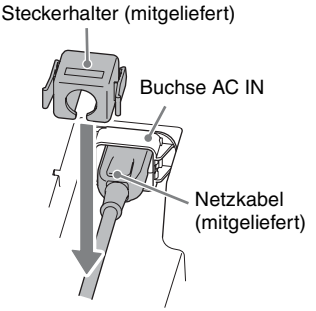
Die Batterien mit der Seite ⊖ zuerst einlegen.



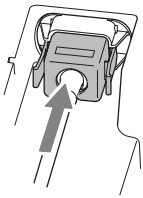
2 Bringen Sie den Deckel wieder an.

Anschließen des Netzkabels

1 Stecken Sie das Netzkabel in die Buchse AC IN und bringen Sie dann den Steckerhalter am Netzkabel an.

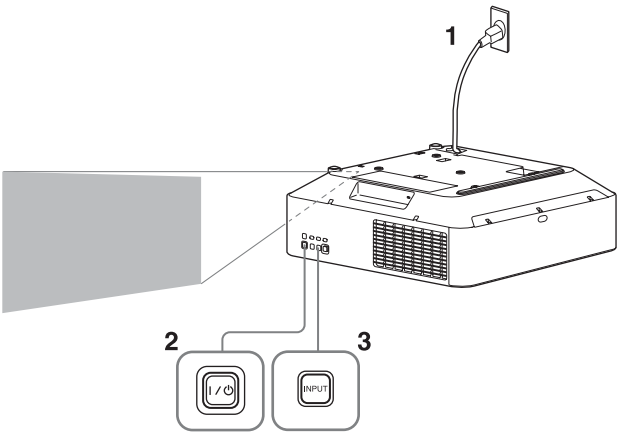


2 Schieben Sie den Steckerhalter über das Netzkabel, um dieses am Gerät zu befestigen.



Wählen der Menüsprache

Die werkseitige Einstellung für die Sprache zur Anzeige der Menüs, Meldungen usw. ist Englisch.
Um die Sprache für die Bildschirmanzeige zu ändern, gehen Sie wie folgt vor:

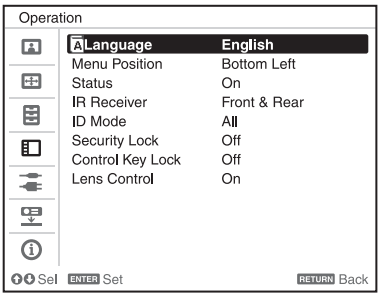


1 Stecken Sie das Netzkabel in eine Netzsteckdose.

2 Schalten Sie den Projektor ein.
Drücken Sie die Taste **I**/⏻ am Hauptgerät bzw. die Taste **I** auf der Fernbedienung.

3 Rufen Sie mit der Taste MENU das Menü auf.
Wenn die Anzeige nicht richtig zu sehen ist, passen Sie die Bildschärfe, die Größe und Position des projizierten Bildes an (Seite 15).

4 Wählen Sie die Menüsprache.
① Drücken Sie die Taste ↑ oder ↓ zur Auswahl des Menüs Operation ( ), und drücken Sie dann die Taste ENTER.
② Drücken Sie die Taste ↑ oder ↓ zur Auswahl von „Language ( )“, und drücken Sie dann die Taste ENTER.



③ Drücken Sie die Taste ↑/↓/←/→ zur Auswahl einer Sprache, und drücken Sie dann die Taste ENTER.

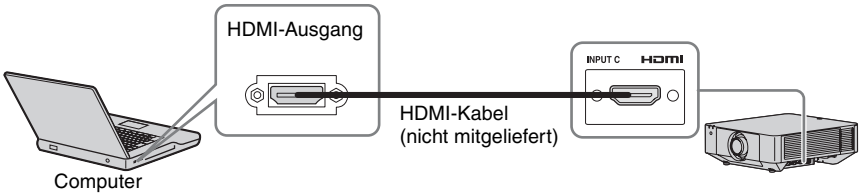
5 Drücken Sie die Taste MENU, um den Menübildschirm auszublenden.

Schritt 2 Anschlüsse

Hinweise

- Schalten Sie alle Geräte aus, bevor Sie irgendwelche Anschlüsse vornehmen.
- Verwenden Sie für jede Verbindung die korrekten Kabel.
- Stecken Sie die Kabelstecker fest hinein. Lose Verbindungen können die Bildqualität beeinträchtigen oder zu einer Fehlfunktion führen. Ziehen Sie beim Herausziehen eines Kabels am Stecker, nicht am Kabel selbst.
- Weitere Informationen hierzu entnehmen Sie bitte auch den Bedienungsanleitungen der anzuschließenden Geräte.

Anschließen an einen Computer



Hinweise

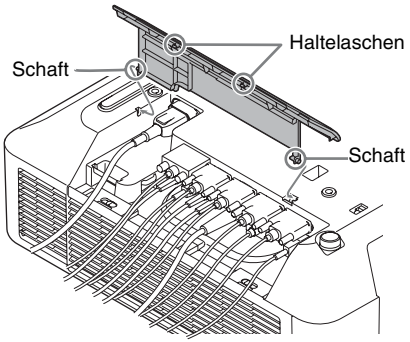
- Verwenden Sie HDMI-kompatible Geräte mit HDMI-Logo.
- Verwenden Sie HDMI-Hochgeschwindigkeitskabel, die das Logo des Kabeltyps aufweisen. (Sony-Produkte werden empfohlen.)
- Der HDMI-Anschluss dieses Projektors ist nicht mit dem DSD-Signal (Direct Stream Digital) oder CEC-Signal (Consumer Electronics Control) kompatibel.

Informationen zu anderen Anschlussmethoden finden Sie unter „Anschließen des Projektors“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Anbringen der Anschlussabdeckung

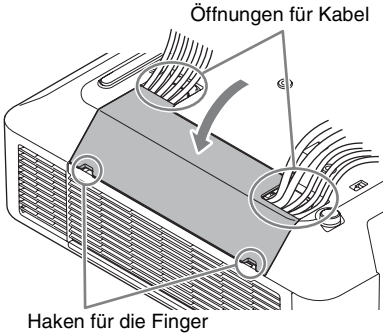
Sie können die mitgelieferte Anschlussabdeckung anbringen, damit das Gerät sauber bleibt und kein Staub in die Anschlüsse gelangt.

1 Setzen Sie den einen Schaft an der Seite der Anschlussabdeckung in die Aussparung an der Unterseite ein, biegen Sie dann die Abdeckung leicht und setzen Sie den anderen Schaft ein.

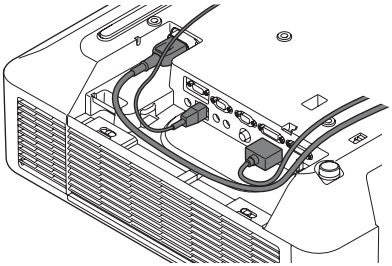


2 Schließen Sie die Anschlussabdeckung.

Schließen Sie die Anschlussabdeckung, so dass die beiden Haltelaschen an der Anschlussabdeckung mit einem Klicken einrasten.



Beispiel für die Kabelanordnung an der Abdeckung



Hinweis

Je nach Installation, beispielsweise aufgrund des Zustands der Anschlusskabel oder bei Installation des Geräts auf dem Boden, lässt sich die Anschlussabdeckung möglicherweise nicht anbringen. Dies beeinträchtigt den normalen Betrieb jedoch nicht.

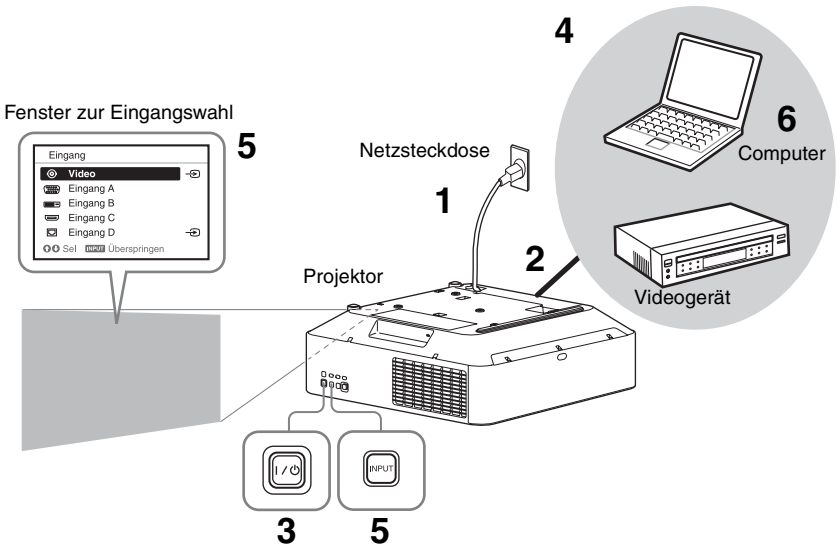
Öffnen der Anschlussabdeckung

Heben Sie die Abdeckung mit zwei Fingern an den Haken für die Finger an.

Schritt 3 Projizieren

Projizieren von Bildern

Wie groß ein Bild projiziert wird, hängt vom Abstand zwischen Projektor und Leinwand ab. Stellen Sie den Projektor so auf, dass das projizierte Bild auf die Leinwand passt.



1 Stecken Sie das Netzkabel in eine Netzsteckdose.

2 Schließen Sie alle Geräte an den Projektor an (Seite 12).

3 Schalten Sie den Projektor ein.
Drücken Sie die Taste I/⏻ am Hauptgerät bzw. die Taste I auf der Fernbedienung.

4 Schalten Sie die angeschlossenen Geräte ein.

5 Wählen Sie das Eingangssignal aus.
Rufen Sie mit der Taste INPUT am Projektor das Fenster zur Eingangswahl auf. Drücken Sie mehrmals die Taste INPUT oder die Taste ↑/↓, um das zu projizierende Bild auszuwählen.
Beim Eingang eines Signals erscheint das Signalsymbol ⊖ rechts im Fenster zur Eingangswahl.
Sie können die Eingangsquelle mit den Direkteingangswahltasten auf der Fernbedienung auswählen.

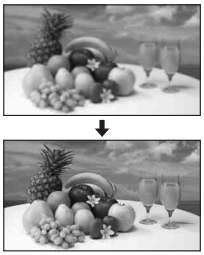
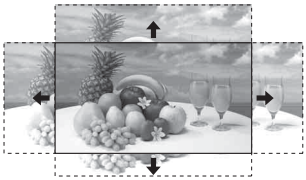
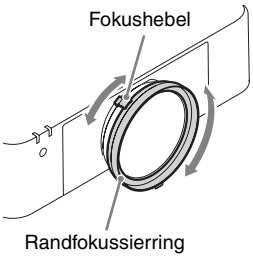
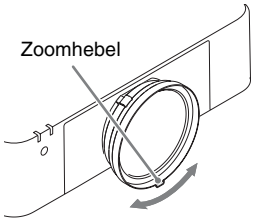
6 Ändern Sie die Einstellungen am Computer so, dass die Signalausgabe auf externe Anzeige geschaltet wird.
Wie Sie den Computer auf Signalausgabe an den Projektor schalten, hängt vom jeweiligen Computertyp ab.

(Beispiel)

Fn + F7

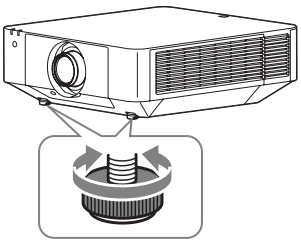
7 Stellen Sie Fokus, Größe und Position des projizierten Bildes ein.

Einstellen von Fokus, Größe und Position des projizierten Bildes

Fokus	Größe (Zoom)	Position (Objektivverschiebung)
		
Wenn das Objektiv mit elektronischem Fokus angebracht ist Drücken Sie die Taste FOCUS am Projektor oder auf der Fernbedienung und drücken Sie dann die Taste ↑/↓/←/→, um den Fokus anzupassen. **Wenn das Objektiv mit manuellem Fokus angebracht ist** Drehen Sie den Fokussierring, um den Fokus anzupassen. 	**Wenn das Objektiv mit elektronischem Zoom angebracht ist** Drücken Sie die Taste ZOOM am Projektor oder auf der Fernbedienung und drücken Sie dann die Taste ↑/↓/←/→, um die Größe anzupassen. **Wenn das Objektiv mit manuellem Zoom angebracht ist** Passen Sie die Größe durch Drehen des Zoomrings an. 	Drücken Sie die Taste LENS SHIFT/SHIFT am Projektor oder auf der Fernbedienung und drücken Sie dann die Taste ↑/↓/←/→, um die Position anzupassen. **So stellen Sie das Objektiv wieder so ein, dass der mittlere Bildbereich projiziert wird** Drücken Sie während der Anpassung die Taste RESET auf der Fernbedienung.

Einstellen der Neigung des Projektors mit den vorderen Füßen (einstellbar)

Wenn der Projektor auf einer unebenen Fläche aufgestellt ist, können Sie mithilfe der vorderen Füße (einstellbar) eine Einstellung vornehmen.



Hinweise

- Achten Sie darauf, dass Sie sich beim Absenken des Projektors nicht die Finger einklemmen.
- Üben Sie keinen Druck auf die Oberseite des Projektors aus, solange die vorderen Füße (einstellbar) ausgefahren sind. Andernfalls kann es zu einer Fehlfunktion kommen.

Anzeigen eines Testmusters zum Einstellen des Bildes

Sie können mit der Taste PATTERN auf der Fernbedienung ein Muster zum Einstellen des projizierten Bildes anzeigen lassen. Mit ↑/↓ können Sie das Muster und mit ←/→ die Farbe ändern. Drücken Sie erneut die Taste PATTERN, um wieder das vorherige Bild anzuzeigen.

Ausschalten des Projektors

1 Drücken Sie die Taste I/⏻ am Hauptgerät bzw. die Taste ⏻ auf der Fernbedienung.

Der Projektor fährt herunter und schaltet sich aus.

Hinweis

Schalten Sie den Projektor nicht kurz nach dem Aufleuchten der Lampe aus. Andernfalls kann es zu einer Fehlfunktion der Lampe kommen (sie leuchtet nicht usw.).

2 Ziehen Sie den Stecker des Netzkabels aus der Netzsteckdose.

So schalten Sie das Gerat ohne Anzeigen einer Bestatigungsmeldung aus

Halten Sie die Taste I/⏻ am Gerat einige Sekunden lang gedruckt.

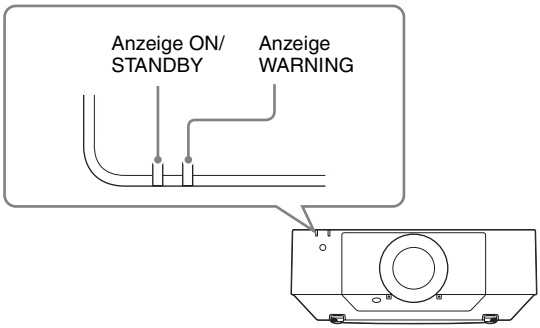
Hinweise

- Wenn Sie das Gerät kurz nach dem Einschalten der Lampe ausschalten, erscheint die Bestätigungsmeldung, und der Ausschaltvorgang kann mehr Zeit in Anspruch nehmen.
- Wenn Sie das Gerät kurz nach dem Ausschalten wieder einschalten, kann bis zur Bildausgabe mehr Zeit vergehen.

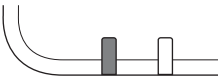
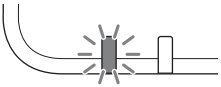
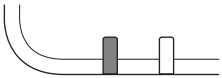
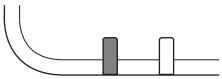
Wenn Sie weitere Einstellungen an projizierten Bildern vornehmen müssen, finden Sie Informationen unter „Projizieren/Einstellen von Bildern“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Anzeigen

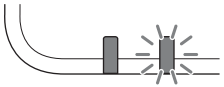
Die Anzeige ON/STANDBY und die Anzeige WARNING an der Vorderseite geben durch Leuchten bzw. Blinken Aufschluss über den Status des Projektors und weisen auf Funktionsstörungen hin. Wenn die Anzeigen rot blinken, beheben Sie das Problem wie in "Warnanzeigen und Abhilfemaßnahmen" (Seite 18) beschrieben.

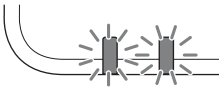


Betriebsstatusanzeige

Verhalten der Anzeige	Betriebsstatus	Bedeutung
 (Leuchtet rot) (Aus)	Bereitschaft	Der Projektor wird mit Strom versorgt und befindet sich im eingestellten Bereitschaftsmodus.
 (Blinkt grün) (Aus)	Aufwärmen/ Abkühlen	Der Projektor befindet sich nach dem Einschalten in der Aufwärmphase oder nach dem Ausschalten in der Abkühlphase.
 (Leuchtet grün) (Aus)	Eingeschaltet	Der Projektor kann zur Bildprojektion verwendet werden.
 (Leuchtet orange) (Aus)	Anderer Bereitschafts-modus	Der Projektor befindet sich im Modus Keine Eingabe (Lampe aus).

Warnanzeigen und Abhilfemaßnahmen

Verhalten der Anzeige	Häufigkeit des Blinkens	Bedeutung	Abhilfemaßnahmen
 (Leuchtet rot) (Blinkt rot)	Zweimal	Die hintere Abdeckung, die seitliche Abdeckung oder der Luftfilter sind nicht sicher eingesetzt.	Überprüfen Sie, wie die hintere Abdeckung, die seitliche Abdeckung und der Luftfilter eingesetzt sind, und setzen Sie sie richtig ein.
	Dreimal	Die Lampe leuchtet nicht ordnungsgemäß.	Die Temperatur der Lampe ist ungewöhnlich hoch. Schalten Sie den Projektor aus, lassen Sie die Lampe abkühlen und schalten Sie ihn dann wieder ein. Wenn das gleiche Symptom erneut auftritt, schalten Sie den Projektor wieder aus und entfernen Sie die Lampe (Seite 20). Überprüfen Sie dann, ob die Lampe defekt ist. Wenn die Lampe nicht defekt ist, setzen Sie die Lampe wieder ein und schalten Sie den Projektor wieder ein. Wenn das Symptom erneut auftritt, ist möglicherweise die Lampe erschöpft. Tauschen Sie die Lampe in diesem Fall gegen eine neue aus (Seite 20). Wenn die Lampe defekt ist, tauschen Sie die Lampe nicht selbst aus. Wenden Sie sich an einen qualifizierten Sony-Kundendiensttechniker.
	Achtmal	Das Objektiv ist nicht sicher angebracht.	Überprüfen Sie, wie das Objektiv angebracht ist, und bringen Sie es gegebenenfalls sicher an.
	Neunmal	Der Projektor ist im falschen Winkel installiert.	• Schlagen Sie unter „Info zur Installation“ in der Kurzreferenz nach und installieren Sie ihn im richtigen Winkel

Verhalten der Anzeige	Häufigkeit des Blinkens	Bedeutung	Abhilfemaßnahmen
 Beide Anzeigen blinken	Zweimal	Die Temperatur im Projektor liegt außerhalb des zulässigen Bereichs.	• Überprüfen Sie, ob der Luftfilter verschmutzt ist, reinigen Sie ihn bei Bedarf oder tauschen Sie ihn aus (Seite 22). • Überprüfen Sie, ob die Lüftungsöffnungen (Einlass/Auslass) durch eine Wand oder einen Gegenstand blockiert sind, und sorgen Sie gegebenenfalls für einen ausreichenden Abstand. • Prüfen Sie die Umgebungstemperatur und verwenden Sie den Projektor innerhalb des zulässigen Betriebs-temperaturbereichs.

Wenn die Anzeigen anders blinken als oben beschrieben, lösen Sie das Netzkabel, vergewissern Sie sich, dass die Anzeige ON/STANDBY erlischt, stecken Sie das Netzkabel wieder in die Netzsteckdose und schalten Sie den Projektor ein.
Wenn das Problem weiterhin besteht, wenden Sie sich an qualifiziertes Fachpersonal von Sony.

Falls ein Problem auftritt oder eine Fehlermeldung auf dem Bildschirm erscheint, finden Sie Informationen unter „Liste der Meldungen“ oder „Fehlerbehebung“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Austauschen der Lampe

Tauschen Sie die Lampe gegen eine neue aus, wenn auf dem projizierten Bild eine Meldung angezeigt wird.
Verwenden Sie die Projektorlampe LMP-F370/F280 (nicht mitgeliefert) als Ersatz.

Vorsicht

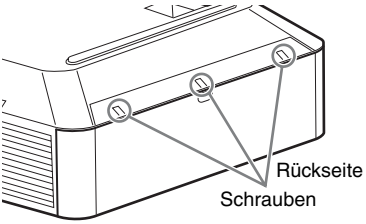
- Die Lampe bleibt nach dem Ausschalten des Projektors noch heiß. **Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich die Finger verbrennen. Lassen Sie die Lampe nach dem Ausschalten des Projektors mindestens eine Stunde lang ausreichend abkühlen, bevor Sie sie austauschen.**
- Achten Sie darauf, dass nach dem Herausnehmen der Lampe kein metallener oder entzündlicher Gegenstand in den Lampensteckplatz gerät. Andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder Feuergefahr. Greifen Sie nicht mit den Händen in den Steckplatz.

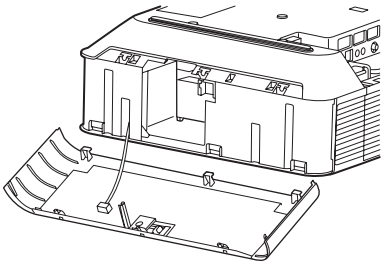
Hinweise

- **Wenn die Lampe zerbricht, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal. Tauschen Sie die Lampe nicht selbst aus.**
- Achten Sie beim Herausnehmen der Lampe darauf, dass Sie sie gerade herausziehen und dabei an der gekennzeichneten Position halten. Wenn Sie einen anderen Bereich der Lampe außer dem gekennzeichneten Bereich berühren, können Sie sich verbrennen oder verletzen. Wenn Sie die Lampe schräg aus dem Projektor herausziehen und diese dabei bricht, können sich die Bruchstücke verstreuen und Verletzungen verursachen.

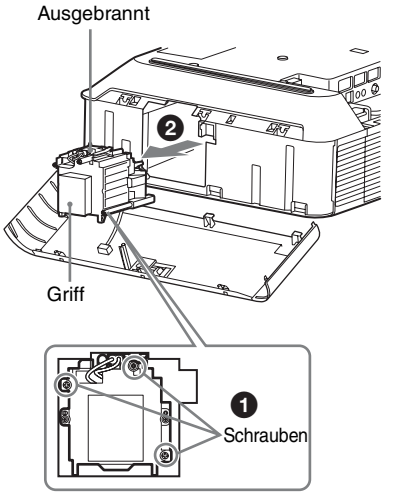
1 Wenn die Lampe ausreichend abgekühlt ist, öffnen Sie die hintere Abdeckung, indem Sie die 3 Schrauben lösen.

2 Wenn die Lampe ausreichend abgekühlt ist, öffnen Sie die hintere Abdeckung, indem Sie die 3 Schrauben lösen.

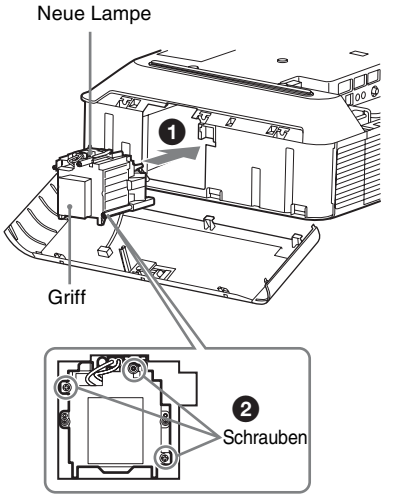




3 Lösen Sie die 3 Schrauben an der Lampe (❶) und ziehen Sie die Lampe dann am Griff (❷) heraus.



4 Setzen Sie die neue Lampe bis zum Anschlag ein, sodass sie richtig sitzt (❶). Ziehen Sie die 3 Schrauben (❷) fest.



5 Schließen Sie die hintere Abdeckung und ziehen Sie die 3 Schrauben an.

Hinweis

Bringen Sie die Lampe und die hintere Abdeckung vorschriftsmäßig wieder an. Andernfalls lässt sich der Projektor nicht einschalten.

6 Schließen Sie das Netzkabel an eine Netzsteckdose an und schalten Sie den Projektor ein.

7 Setzen Sie den Lampentimer zurück, damit zum nächsten Lampentausch eine Benachrichtigung angezeigt wird.

Wählen Sie „Lampentimer Rück“ im Menü EINSTELLUNG und drücken Sie dann die Taste ENTER. Wenn eine Meldung erscheint, wählen Sie „Ja“, um den Lampentimer zurückzusetzen.

Reinigen des Luftfilters

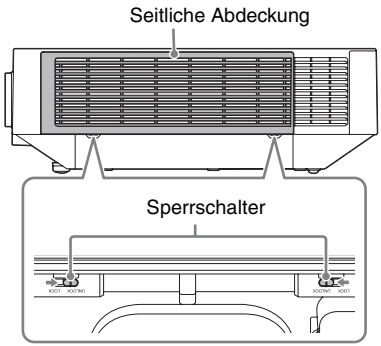
Wenn Sie in einer Meldung dazu aufgefordert werden, müssen Sie den Luftfilter reinigen.
Falls der Luftfilter auch nach dem Reinigen nicht frei von Staub ist, tauschen Sie den Luftfilter gegen einen neuen aus.
Um Einzelheiten über den neuen Luftfilter zu erfahren, konsultieren Sie bitte qualifiziertes Sony-Personal.

Vorsicht

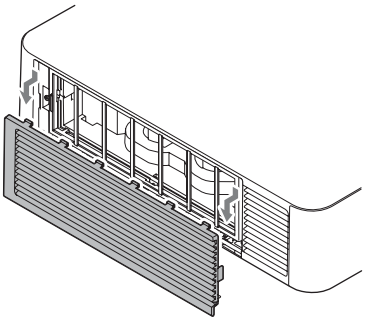
Wenn Sie den Projektor auch nach der angezeigten Meldung weiter verwenden, kann sich Staub ansammeln und den Filter verstopfen. Als Folge davon erhöht sich möglicherweise die Temperatur im Inneren des Geräts und es besteht die Gefahr einer Fehlfunktion oder Feuergefahr.

1 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.

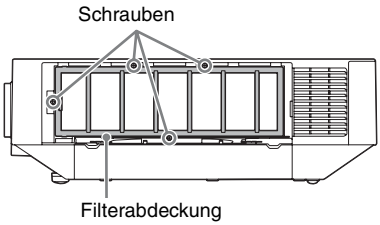
2 Schieben Sie den Sperrschalter an der seitlichen Abdeckung auf UNLOCK, um die Abdeckung zu entriegeln.

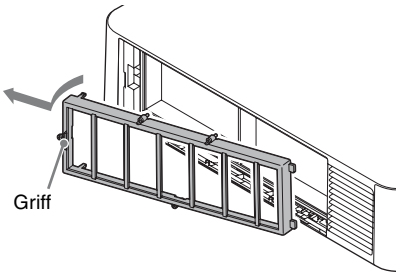


3 Verschieben Sie die oberen Ecken auf beiden Seiten und schieben Sie die seitliche Abdeckung zum Abnehmen nach unten.

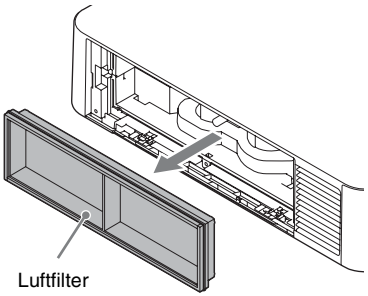


4 Lösen Sie die Schrauben (vier) und ziehen Sie die Filterabdeckung am Griff an der linken Seite heraus.





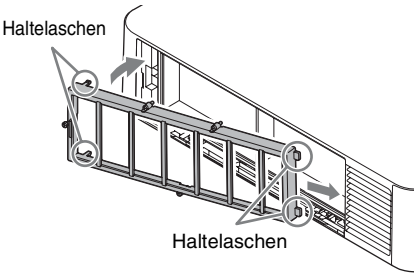
5 Ziehen Sie den Luftfilter aus dem Hauptgerät.



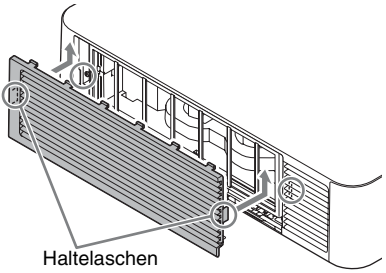
6 Reinigen Sie den Luftfilter mit einem Staubsauger.

7 Setzen Sie den Luftfilter wieder ein und bringen Sie die Filterabdeckung an.

Setzen Sie beim Anbringen der Filterabdeckung die beiden Haltelaschen an der rechten Seite in das Gehäuse ein, schwenken Sie die Filterabdeckung um die rechte Seite nach innen und setzen Sie die beiden Haltelaschen an der linken Seite in das Gehäuse ein. Ziehen Sie dann die vier Schrauben an.



8 Setzen Sie die beiden Haltelaschen an der seitlichen Abdeckung in das Gehäuse ein und schieben Sie die seitliche Abdeckung nach oben.



9 Verriegeln Sie die seitliche Abdeckung.

Hinweis

Bringen Sie den Luftfilter fest an. Andernfalls kann der Projektor nicht eingeschaltet werden.

Auswechseln des Projektionsobjektivs

Hinweise

- Nehmen Sie das Objektiv möglichst nicht heraus bzw. setzen Sie es nicht ein, solange der Projektor an der Decke montiert ist.
- Die geeigneten Projektionsobjektive sind unter „Sonderzubehör“ aufgeführt.
- Verwenden Sie ausschließlich die angegebenen, gesondert erhältlichen Zubehörobjektive.
- Achten Sie darauf, das Projektionsobjektiv nicht fallen zu lassen.
- Berühren Sie die Objektivoberfläche möglichst nicht.

Herausnehmen

1 Bringen Sie das Projektionsobjektiv in die mittlere Position.

Drücken Sie bei eingeschaltetem Gerät die Taste LENS SHIFT auf der Fernbedienung und drücken Sie dann die Taste RESET auf der Fernbedienung. Das Projektionsobjektiv kehrt in die mittlere Position zurück.

Hinweis

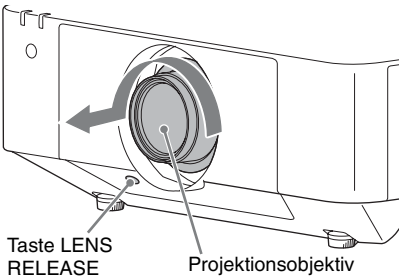
Das Projektionsobjektiv lässt sich nur abnehmen, nachdem es wieder zurück in die mittlere Position gebracht wurde.

2 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.

Vorsicht

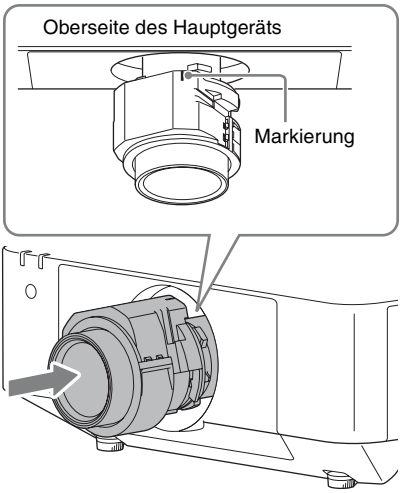
Wenn beim Auswechseln des Objektivs versehentlich sehr helles Licht in Ihre Augen fällt, kann dies zu Augenschäden führen. Schalten Sie vor dem Auswechseln des Objektivs den Projektor aus und lösen Sie das Netzkabel.

3 Halten Sie die Taste LENS RELEASE gedrückt, drehen Sie das Projektionsobjektiv gegen den Uhrzeigersinn und ziehen Sie es gerade heraus.

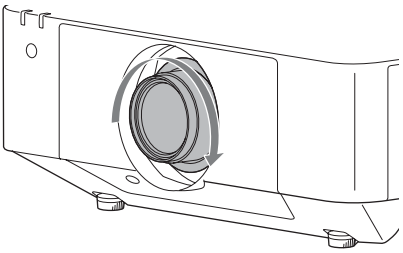


Anbringen

1 Setzen Sie das Projektionsobjektiv ganz ein, wobei die Markierung auf dem Objektiv auf die Oberseite des Hauptgeräts weisen muss.



2 Drehen Sie das Objektiv im Uhrzeigersinn, bis es mit einem Klicken einrastet.



Hinweis

Drücken Sie beim Anbringen des Projektionsobjektivs nicht die Taste LENS RELEASE.

Informazioni sulla Guida rapida all'uso

Questa Guida rapida all'uso spiega le operazioni di base per la proiezione di immagini. Inoltre, sono descritte note e precauzioni importanti a cui prestare attenzione durante l'uso di questa unità.
Consultare "Spie", "Pulizia del filtro dell'aria" e "Sostituzione dell'obiettivo di proiezione", secondo le necessità.
Per i dettagli sulle operazioni, consultare le Istruzioni per l'uso contenute nel CD-ROM in dotazione.

Punto 1 **Preparazione** ..... **Pagina 9**

Punto 2 **Collegamento** ..... **Pagina 12**

Punto 3 **Proiezione** ..... **Pagina 14**

Spie ..... **Pagina 17**

Sostituzione della lampada ..... **Pagina 20**

Pulizia del filtro dell'aria ..... **Pagina 22**

Sostituzione dell'obiettivo di proiezione .... **Pagina 23**

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.
Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

AVVERTENZA
QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE COLLEGATO A MASSA.

ATTENZIONE
Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.
Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

Inserimento delle pile

Due pile formato AA (R6) sono fornite in dotazione per il telecomando RM-PJ27. Per evitare il rischio di esplosione, utilizzare pile formato AA (R6) al manganese o alcaline.

AVVERTENZA
Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifichi un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

ATTENZIONE

Informazioni sul connettore LAN

Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta.

AVVERTENZA

1. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.
2. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina confrmi alla rete elettrica (voltaggio, ampere).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, rivolgersi al personale qualificato.

IMPORTANTE
La targhetta di identificazione è situata sul fondo.

Per i clienti in Europa, Australia e Nuova Zelanda

AVVERTENZA
Questo è un apparecchio compatibile con la classe A di CISPR 32 e come tale, in un ambiente residenziale, può causare interferenze radio.

Per i clienti in Europa

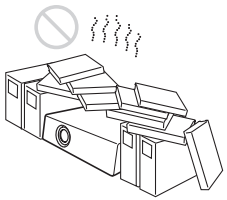
L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

Precauzioni

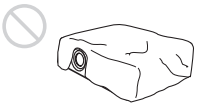
Sicurezza

- Verificare che la tensione di funzionamento dell'unità corrisponda alla tensione della rete elettrica locale. Se è necessaria una regolazione della tensione, rivolgersi a personale Sony qualificato.
- Se dei liquidi o degli oggetti dovessero cadere nel mobile, scollegare l'unità e, prima di utilizzarla nuovamente, farla controllare da personale Sony qualificato.
- Se l'unità non sarà utilizzata per diversi giorni, scollegarla dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo, tirarlo fuori afferrando la spina. Non tirare mai direttamente il cavo.
- La presa di rete dovrebbe essere vicina all'unità e facilmente accessibile.
- Finché l'unità è collegata alla presa a muro, non è elettricamente isolata dall'alimentazione CA, anche se l'unità è stata spenta.
- Non guardare nella lente durante l'uso.
- Non lasciare che i bambini utilizzino l'unità senza controllo da parte di un adulto.
- Non avvicinare mani o oggetti alle prese di ventilazione: l'aria che ne fuoriesce è molto calda.
- Nel regolare l'altezza dell'unità, prestare attenzione a non pizzicare le dita nel supporto (regolabile). Non premere con forza la parte superiore dell'unità quando il dispositivo di regolazione è allungato.
- Per trasportare l'unità sono necessarie due persone per poter afferrare entrambi i lati.
- Non usare un cavo di prolunga di tensione nominale inferiore che potrebbe causare corti circuiti e infortuni.
- Nello spostare il proiettore installato sul pavimento, non pizzicare le dita fra l'unità e la superficie del pavimento.
- Prestare attenzione a non incastrare le dita nella ventola di raffreddamento.
- Non trasportare il proiettore con il mobile e il coperchio aperto.
- Non installare l'unità in una posizione prossima a sorgenti di calore quali radiatori o condotti di aria, oppure in un luogo esposto alla luce solare diretta, a polvere o umidità eccessiva, vibrazione meccanica o urti.
- Se i fori di aerazione sono ostruiti, il calore potrebbe accumularsi all'interno e causare incendi o danni all'unità. Per consentire un'adeguata circolazione dell'aria e impedire l'accumulo di calore all'interno, attenersi alle indicazioni riportate di seguito:

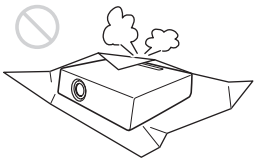
- Posizionare l'unità lasciando spazio sufficiente dai muri o altri oggetti (pagina 5).



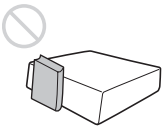
- Evitare di coprire i fori di aerazione (scarico/aspirazione).



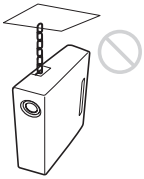
- Non collocare l'unità sull'imballaggio originale, su tessuti morbidi, carta, tappeti o frammenti di carta. I fori di aerazione potrebbero aspirare tali materiali.



- Non mettere alcun oggetto davanti all'obiettivo affinché non oscuri la luce durante la proiezione. Il calore dovuto alla luce potrebbe danneggiare l'oggetto. Utilizzare il tasto della funzione di disattivazione dell'immagine per escludere l'immagine.



- Non utilizzare la barra di sicurezza, pensata per impedire il furto, al fine di trasportare o installare l'unità.
  Se l'unità viene sollevata o viene appesa per mezzo della barra di sicurezza, l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando eventualmente infortuni.



Per rivenditori

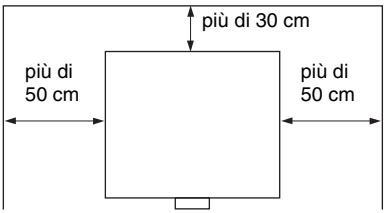
- Se si installa il proiettore sul soffitto, utilizzare per l'installazione una staffa Sony o equivalente consigliata.
- Fissare saldamente il coperchio dell'unità per una installazione sul soffitto sicura.

Precauzioni di sicurezza per l'installazione dell'unità sul soffitto

- Non montare mai il proiettore sul soffitto né spostarlo da soli. Rivolgersi al negozio in cui è stato acquistato il proiettore o a un installatore specializzato.
- Se si installa l'unità sul soffitto, accertarsi di utilizzare un cavetto di sicurezza, ecc., per impedire la caduta dell'unità. Per l'installazione, rivolgersi al negozio in cui è stato acquistato il proiettore o a un installatore specializzato.

Informazioni sull'installazione

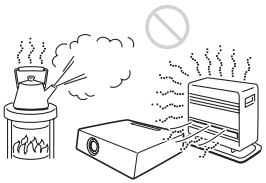
- Durante l'installazione dell'unità, lasciare uno spazio tra qualsiasi parete, ecc. e l'unità come illustrato.



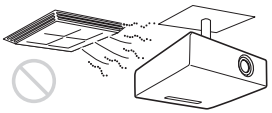
- Evitare di utilizzare l'unità se è inclinata di più di 15 gradi in orizzontale.



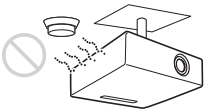
- Installare il proiettore sul pavimento o sul soffitto. Qualsiasi altra posizione di installazione causerebbe malfunzionamento, quale irregolarità dei colori o diminuzione della durata della lampada.
- Evitare di utilizzare l'unità in un ambiente in cui la temperatura o l'umidità è molto elevata o in cui la temperatura è molto bassa.



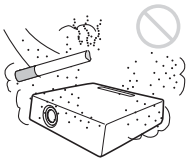
- Evitare di installare l'unità in un luogo su cui è diretta l'aria fredda o calda di un climatizzatore. L'installazione in una posizione di questo genere potrebbe provocare problemi di funzionamento dell'unità, dovuti alla condensazione dell'umidità o all'aumento della temperatura.



- Evitare di installare l'unità in prossimità di un sensore di calore o di fumo. L'installazione in tali posizioni può causare problemi di funzionamento del sensore.



- Non installare l'unità in un ambiente molto polveroso o estremamente fumoso. Ciò potrebbe intasare il filtro dell'aria, causando un malfunzionamento o guasto dell'unità.



- Quando si usa l'unità a una quota di 1.500 m o superiore, impostare "Modo quota el." su "Inser." nel menu Installazione. Se non viene impostato questo modo quando l'unità è usata a quote elevate, potrebbero presentarsi effetti negativi, come la riduzione dell'affidabilità di alcuni componenti.
- Impostare "Modo installazione" sul menu Installazione in modo corretto in base all'angolo di installazione. Un uso continuo dell'impostazione errata può influire negativamente sull'affidabilità del componente.

Pulizia della lente e del telaio

- Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA prima della pulizia.
- Non sfregare l'unità con un panno non pulito, onde evitare di graffiarla.
- Se l'unità è esposta a materiali volatili, come gli insetticidi, o se rimane in contatto con un prodotto in gomma o resina di vinile per un periodo prolungato, l'unità potrebbe deteriorarsi e il rivestimento potrebbe staccarsi.
- Non toccare la lente a mani nude.
- Pulizia della superficie della lente: Pulire delicatamente la lente con un panno morbido, ad esempio un panno per la pulizia degli occhiali. Rimuovere le macchie persistenti con un panno morbido leggermente inumidito con acqua. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.
- Pulizia del telaio: Pulire delicatamente il telaio con un panno morbido. Rimuovere le macchie ostinate utilizzando un panno morbido leggermente inumidito con una soluzione detergente delicata e strizzato, quindi asciugare con un panno morbido asciutto. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.

Illuminazione

Per ottenere l'immagine migliore, la parte anteriore dello schermo non dovrebbe essere esposta a illuminazione diretta o alla luce del sole.

Informazioni sulla dissipazione di calore

La temperatura dell'involucro del proiettore può aumentare durante o immediatamente dopo l'utilizzo. Tuttavia non si tratta di un malfunzionamento.

Schermo

Se si utilizza uno schermo avente una superficie non uniforme, talvolta potrebbero apparire dei motivi a strisce in funzione della distanza fra lo schermo e l'unità o dell'ingrandimento dello zoom. Non si tratta di un malfunzionamento dell'unità.

Ventola

Il proiettore è munito di una ventola interna per impedire l'innalzamento della temperatura interna, pertanto potrebbe produrre qualche rumore. È un risultato normale del processo di fabbricazione e non

è indice di problemi di funzionamento. Tuttavia, in caso di rumori anomali è consigliabile rivolgersi a personale Sony qualificato.

Informazioni sulla sostituzione dell'obiettivo

Non inserire obiettivi diversi da quello accessorio specificato venduto a parte.

Per il trasporto

Si tratta di apparecchiatura di precisione. Quando si trasporta l'unita, non sottoporla a urti o cadute. Potrebbe danneggiarsi.

Proiettore LCD

Il proiettore LCD è prodotto con una tecnologia di alta precisione. Tuttavia potrebbero essere visibili dei puntini neri e/o luminosi (rossi, blu o verdi) che appaiono in modo permanente sul proiettore LCD. Questo è un risultato normale del processo di fabbricazione e non costituisce un guasto. Inoltre, usando più proiettori LCD per proiettare su uno schermo, anche se sono dello stesso modello, la risoluzione dei colori dei vari proiettori può cambiare in quanto il bilanciamento dei colori potrebbe essere impostato diversamente da un proiettore all'altro.

Informazioni sulla condensa

Se la temperatura dell'ambiente dove il proiettore installato cambia rapidamente, o se il proiettore viene improvvisamente spostato da una stanza fredda a una calda, è possibile che sul proiettore si formi condensa. Dato che la condensa può provocare malfunzionamenti, prestare attenzione alle regolazioni delle impostazioni di temperatura del condizionatore d'aria. Se si forma condensa, lasciare il proiettore acceso per circa due ore prima dell'uso.

Note sulla sicurezza

- SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.
- In base all'ambiente operativo, terze parti non autorizzate alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Quando si collega l'unità alla rete, accertarsi di confermare che la rete è efficacemente protetta.
- Per garantire la protezione, quando si utilizza l'unità collegata alla rete, si consiglia di accedere alla finestra di controllo tramite un browser Web e di modificare le impostazioni della limitazione di accesso rispetto ai valori predefiniti (consultare "Utilizzo delle funzioni di rete" nelle Istruzioni d'uso). Si consiglia anche di modificare la password regolarmente.
- Non accedere ad altri siti con il browser Web durante o dopo la determinazione delle impostazioni. Poiché lo stato di accesso rimane nel browser Web, chiudere il browser una volta completate le impostazioni per impedire che terze parti non autorizzate possano utilizzare l'unità o eseguire programmi pericolosi.

Note

- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

Punto 1 Preparazione

Verifica degli accessori in dotazione

Telecomando RM-PJ27 (1)
Pile AA (R6) (2)
Cavo di alimentazione CA (1)
Supporto della spina (1)
Coperchio dei terminali (1)
Guida rapida all'uso (questo manuale) (1)
Istruzioni d'uso (CD-ROM) (1)

Uso del manuale su CD-ROM

Il manuale può essere letto esclusivamente su un computer su cui è installato Adobe Reader.
È possibile scaricare gratuitamente Adobe Reader dal sito web di Adobe.

1 Aprire il file index.html nel CD-ROM.

2 Selezionare e fare clic sul manuale che si desidera leggere.

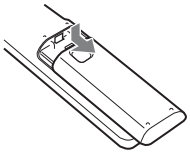
Nota

In caso di perdita o di danneggiamento del CD-ROM, è possibile acquistarne uno nuovo da un rivenditore Sony o rivolgendosi all'assistenza Sony.

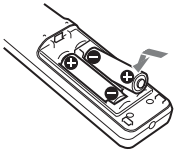
Inserimento delle pile

1 Rimuovere il coperchio e inserire le due pile AA (R6) (in dotazione) rispettando la polarità corretta.

Premere e fare scorrere il coperchio.



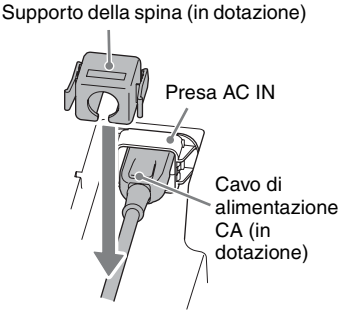
Accertarsi di inserire le pile dal lato ⊖.



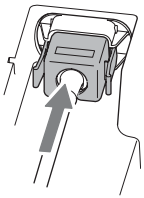
2 Rimontare il coperchio.

Collegamento del cavo di alimentazione CA

1 Collegare il cavo di alimentazione CA alla presa AC IN, quindi inserire il supporto della spina sul cavo di alimentazione CA.

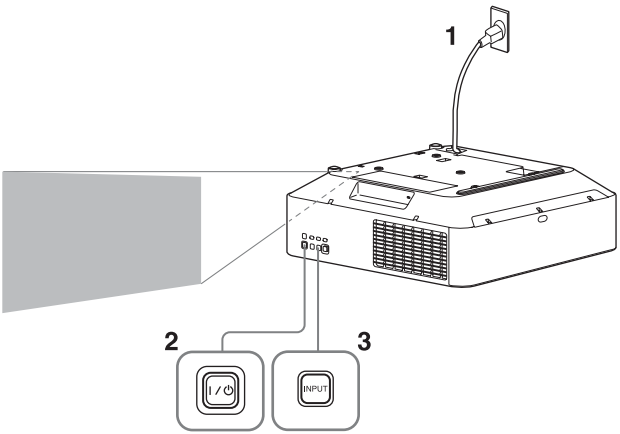


2 Fare scorrere il supporto della spina sul cavo di alimentazione CA per assicurarlo all'unità.



Selezione della lingua del menu

L'impostazione di fabbrica relativa alla lingua di visualizzazione di menu, messaggi e simili è l'inglese.
Per cambiare la lingua delle indicazioni a schermo, procedere come indicato di seguito:

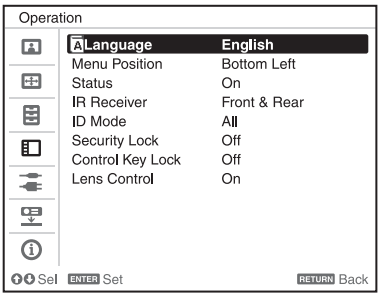


1 Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro.

2 Accendere il proiettore.
Premere il tasto **I**/⏻ sull'unità principale oppure il tasto **I** sul telecomando.

3 Premere il tasto MENU per visualizzare il menu.
Se non è possibile visualizzare correttamente le indicazioni, regolare la messa a fuoco, la dimensione e la posizione dell'immagine proiettata (pagina 15).

4 Selezionare la lingua per i menu.
① Premere il tasto ↑ o ↓ per selezionare il menu Operation ( ), quindi premere il tasto ENTER.
② Premere il tasto ↑ o ↓ per selezionare "Language ( )", quindi premere il tasto ENTER.



③ Premere il tasto ↑/↓/←/→ per selezionare una lingua, quindi premere il tasto ENTER.

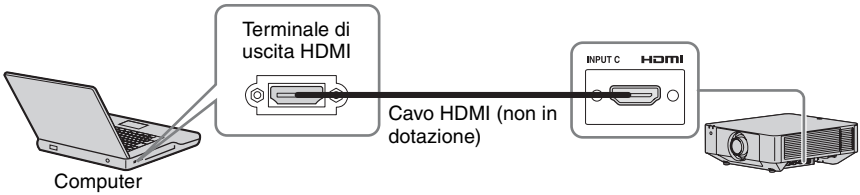
5 Premere il tasto MENU per chiudere la schermata di menu.

Punto 2 Collegamento

Note

- Spegnere tutti le apparecchiature prima di effettuare qualsiasi collegamento.
- Usare cavi adatti a ciascun collegamento.
- Inserire saldamente le spine dei cavi; eventuali collegamenti instabili potrebbero ridurre le prestazioni dei segnali di immagine o causare malfunzionamenti. Per scollegare un cavo, tirare la spina, non il cavo stesso.
- Per maggiori informazioni, fare riferimento anche ai manuali d'uso delle apparecchiature collegate.

Collegamento di un computer



Note

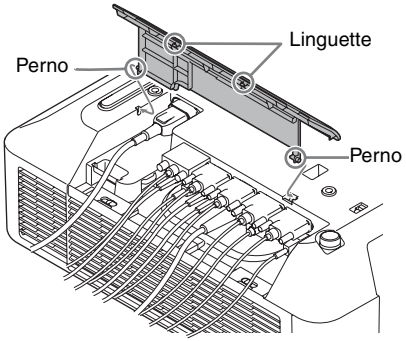
- Utilizzare apparecchiature compatibili HDMI con il logo HDMI.
- Utilizzare cavi HDMI ad alta velocità sui quali sia specificato il logo relativo al tipo di cavo (sono consigliati prodotti Sony).
- Il terminale HDMI di questo proiettore non è compatibile con il segnale DSD (Direct Stream Digital, streaming digitale diretto) o CEC (Consumer Electronics Control, controllo elettronica di consumo).

Per informazioni su altri metodi di collegamento, consultare "Collegamento del proiettore" nelle Istruzioni d'uso fornite nel CD-ROM in dotazione.

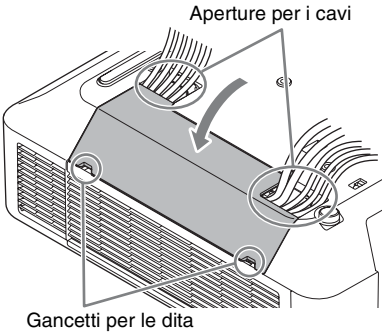
Fissaggio del coperchio dei terminali

È possibile fissare il coperchio i terminali in dotazione per evitare infiltrazioni di polvere nei terminali e mantenere un aspetto ordinato.

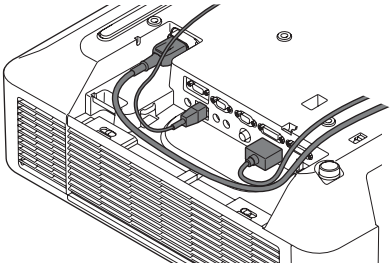
1 Inserire uno dei perni sul lato del coperchio dei terminali nel foro sul fondo, quindi inserire l'altro perno flettendo leggermente il coperchio.



2 Chiudere il coperchio dei terminali.
Spingere il coperchio dei terminali finché le due linguette del coperchio non scattano in posizione.



Esempio del posizionamento dei cavi nel coperchio



Nota

Il coperchio dei terminali potrebbe non essere presente in funzione del metodo di installazione, ad esempio a causa della condizione dei cavi connessi o se si installa l'unità sul pavimento. Tuttavia, ciò non ha alcun impatto sul normale utilizzo.

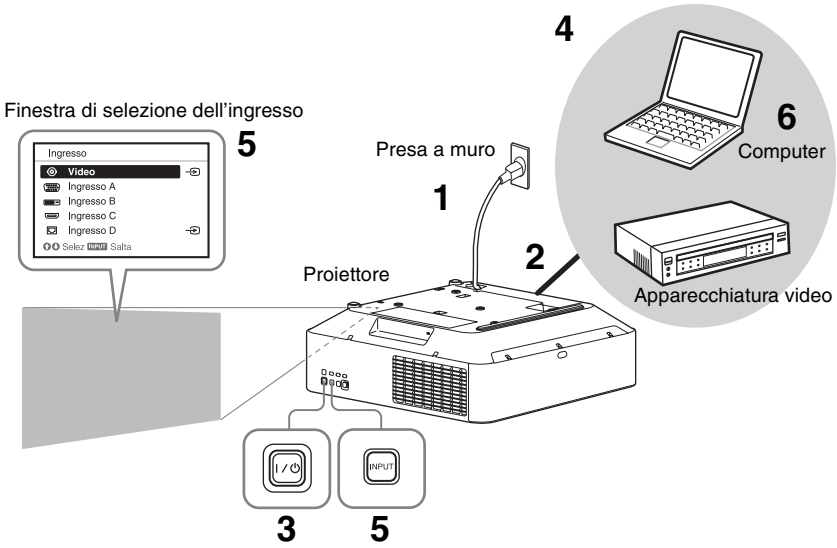
Apertura del coperchio dei terminali

Sollevare il coperchio inserendo le dita nei gancetti predisposti.

Punto 3 Proiezione

Proiezione dell'immagine

Le dimensioni dell'immagine proiettata dipendono dalla distanza tra il proiettore e lo schermo. Installare il proiettore in modo che l'immagine proiettata rientri nelle dimensioni dello schermo.



1 Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro.

2 Collegare tutte le apparecchiature al proiettore (pagina 12).

3 Accendere il proiettore.
Premere il tasto I/⏻ sull'unità principale oppure il tasto I sul telecomando.

4 Accendere l'apparecchiatura collegata.

5 Selezionare la sorgente d'ingresso.
Premere il tasto INPUT sul proiettore per visualizzare la finestra di selezione dell'ingresso. Premere più volte il tasto INPUT o il tasto ↑/↓ per selezionare un'immagine da proiettare.
L'icona di segnale ⊖ compare sul lato destro nella finestra di selezione dell'ingresso quando viene immesso un segnale.
È possibile selezionare la sorgente di ingresso utilizzando i tasti di selezione diretta dell'ingresso sul telecomando.

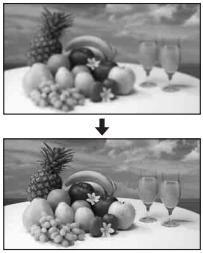
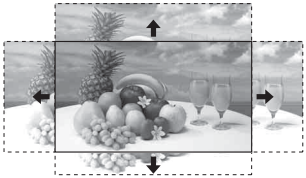
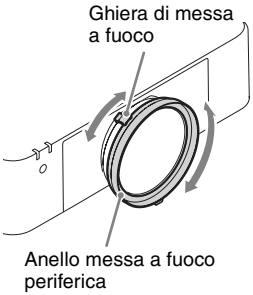
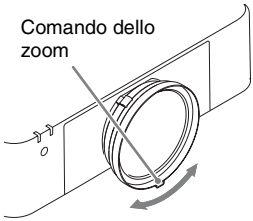
6 Commutare l'uscita del computer sul monitor esterno modificando le impostazioni del computer.
Il metodo per commutare la visualizzazione del computer sul proiettore varia in funzione del tipo di computer.

(Esempio)

Fn + F7

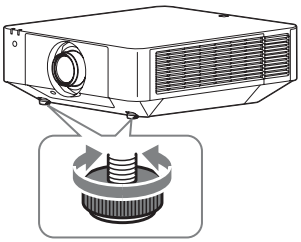
7 Regolare la messa a fuoco, le dimensioni e la posizione dell'immagine proiettata.

Regolazione della messa a fuoco, delle dimensioni e della posizione dell'immagine proiettata

Messa a fuoco	Dimensioni (zoom)	Posizione (spostamento dell'obiettivo)
		
Con obiettivo con messa a fuoco asservita Premere il tasto FOCUS sul proiettore o sul telecomando, quindi premere il tasto ↑/↓/←/→ per regolare la messa a fuoco. **Con obiettivo con messa a fuoco manuale** Ruotare la ghiera della messa a fuoco per regolare la messa a fuoco.  	**Con obiettivo con zoom asservito** Premere il tasto ZOOM sul proiettore o sul telecomando, quindi premere il tasto ↑/↓/←/→ per regolare la dimensione. **Con obiettivo con zoom manuale** Ruotare l'anello di zoom per regolare le dimensioni.  	Premere il tasto LENS SHIFT/ SHIFT sul proiettore o sul telecomando, quindi premere il tasto ↑/↓/←/→ per regolare la posizione. **Per riportare l'obiettivo nella posizione centrale dell'immagine proiettata** Premere il tasto RESET sul telecomando durante la regolazione.

Regolazione dell'inclinazione del proiettore con i supporti anteriori (regolabili)

Se il proiettore è installato su una superficie non uniforme, è possibile regolare tramite i supporti anteriori (regolabili).



Note

- Prestare attenzione a non pizzicare le dita sotto il proiettore.
- Non spingere con forza sulla parte superiore del proiettore quando i supporti anteriori (regolabili) sono estesi. Potrebbe verificarsi un malfunzionamento.

Visualizzazione di un modello per la regolazione di un'immagine

È possibile visualizzare un modello per la regolazione dell'immagine proiettata utilizzando il tasto PATTERN sul telecomando. Utilizzare ↑/↓ per cambiare il modello e ←/→ per cambiare il colore. Premere nuovamente il tasto PATTERN per ripristinare l'immagine precedente.

Spegnimento dell'alimentazione

1 Premere il tasto I/⏻ sull'unità principale oppure il tasto ⏻ sul telecomando.
Il proiettore avvia l'arresto e si spegne.

Nota

Non spegnere il proiettore subito dopo l'accensione della lampada. In caso contrario potrebbe verificarsi un malfunzionamento della lampada (non si accende ecc.).

2 Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro.

Spegnere senza che venga visualizzato il messaggio di conferma

Tenere premuto il tasto I/⏻ sull'unita per alcuni secondi.

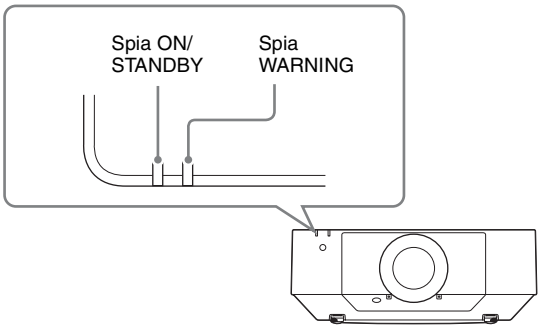
Note

- Se si spegne l'unità subito dopo l'accensione della lampada, verrà visualizzato il messaggio di conferma e la procedura di spegnimento dell'unità potrebbe richiedere più tempo.
- Se si accende l'unità subito dopo averla spenta, la disattivazione dell'immagine potrebbe richiedere più tempo.

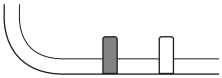
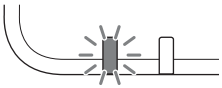
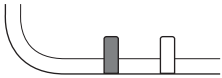
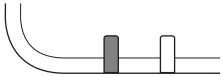
Se fosse necessario regolare ulteriormente le immagini proiettate, consultare "Proiezione/regolazione dell'immagine" nelle Istruzioni d'uso fornite nel CD-ROM in dotazione.

Spie

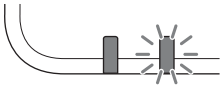
È possibile verificare lo stato o anomalie del proiettore controllando lo stato di illuminazione/lampeggiamento della spia ON/STANDBY e della spia WARNING sulla parte anteriore. Se le spie lampeggiano in rosso, risolvere il problema come indicato in “Spie di avvertimento e soluzioni” (pagina 18).

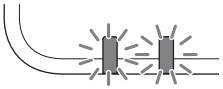


Indicazione dello stato di funzionamento

Stato spia	Stato di funzionamento	Significato
 (Accesa, rossa) (Spenta)	Attesa	Viene fornita alimentazione al proiettore e il proiettore è in modo di attesa secondo le impostazioni.
 (Lampeggiante, verde) (Spenta)	Riscaldamento/ Raffreddamento	Il proiettore si sta riscaldando dopo l’accensione o si sta raffreddando dopo lo spegnimento.
 (Accesa, verde) (Spenta)	Accensione	Il proiettore è pronto per la proiezione.
 (Accesa, arancione) (Spenta)	Altro stato di attesa	Il proiettore è in modalità No s. ingr. (Speg. lampada).

Spie di avvertimento e soluzioni

Stato spia	Numero di lampeggiamenti	Significato	Soluzioni
 (Accesa, rossa) (Lampeggiante, rossa)	Due	Il pannello posteriore, il coperchio laterale oppure il filtro dell'aria non sono installati correttamente.	Controllare l'installazione del pannello posteriore, del coperchio laterale e del filtro dell'aria e installare in modo sicuro.
	Tre	La lampada non illumina correttamente.	La temperatura della lampada è insolitamente elevata. Spegnere il proiettore e riaccenderlo dopo che la lampada si è raffreddata. Se si verifica ancora lo stesso problema, spegnere nuovamente il proiettore e rimuovere la lampada (pagina 20), quindi verificare che la lampada non sia danneggiata. Se la lampada non è danneggiata, fissare nuovamente la lampada e riaccendere il proiettore. Se il problema si verifica ancora, è possibile che la lampada sia esaurita. In questo caso, sostituire la lampada con una nuova (pagina 20). Se la lampada è danneggiata, non effettuare la sostituzione della lampada da soli. Rivolgersi a personale Sony qualificato.
	Otto	L'obiettivo non è inserito saldamente.	Verificare il fissaggio dell'obiettivo e installarlo saldamente.
	Nove	Il proiettore è installato con un'angolazione scorretta.	• Consultare "Informazioni sull'installazione" nella Guida rapida all'uso e installare con un'angolazione corretta.

Stato spia	Numero di lampeggiamenti	Significato	Soluzioni
 (Lampeggiante, rossa) (Lampeggiante, rossa) Entrambe le spie lampeggiano	Due	La temperatura del proiettore è anomala.	• Verificare se il filtro dell'aria è intasato, quindi pulirlo o sostituirlo (pagina 22). • Verificare che le prese di ventilazione (aspirazione/scarico) non siano ostruite da un muro o da un oggetto e assicurare uno spazio sufficiente. • Verificare la temperatura ambiente e utilizzare il proiettore entro la gamma di temperatura di funzionamento.

Se le spie lampeggiano in modi differenti da quelli descritti, scollegare il cavo di alimentazione CA e accertarsi che la spia ON/STANDBY si spenga. Inserire quindi la spina del cavo di alimentazione CA nella presa a muro e accendere il proiettore.
Se il problema persiste, rivolgersi a personale Sony qualificato.

Se si verificano problemi o viene visualizzato un messaggio di errore sullo schermo, consultare "Elenco dei messaggi" o "Risoluzione dei problemi" nelle Istruzioni d'uso fornite nel CD-ROM in dotazione.

Sostituzione della lampada

Sostituire la lampada con una nuova se viene visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata.
Per la sostituzione, utilizzare una lampada per proiettore LMP-F370/F280 (non in dotazione).

Attenzione

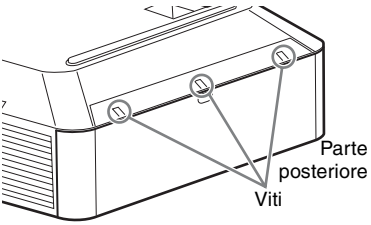
- La lampada resta calda dopo aver spento il proiettore. **Toccando la lampada, ci si potrebbe ustionare le dita. Quando si sostituisce la lampada, aspettare almeno un'ora dopo lo spegnimento del proiettore affinché si raffreddi a sufficienza.**
- Non consentire la penetrazione di oggetti metallici o infiammabili nell'alloggiamento della lampada dopo la rimozione di quest'ultima, per evitare scosse elettriche o incendi. Non inserire le mani nell'alloggiamento.

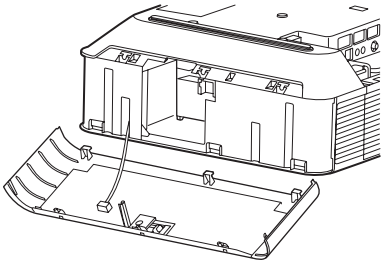
Note

- **Se la lampada si rompe, rivolgersi a personale Sony qualificato. Non sostituire personalmente la lampada.**
- Durante la rimozione della lampada, afferrarne il punto di presa e tirarla nella posizione prevista. Se si tocca una parte della lampada diversa dalla posizione prevista, si potrebbero riportare infortuni o ustioni. Se la lampada viene tirata mentre il proiettore è inclinato, in caso di rottura i frammenti potrebbero disperdersi, causando infortuni.

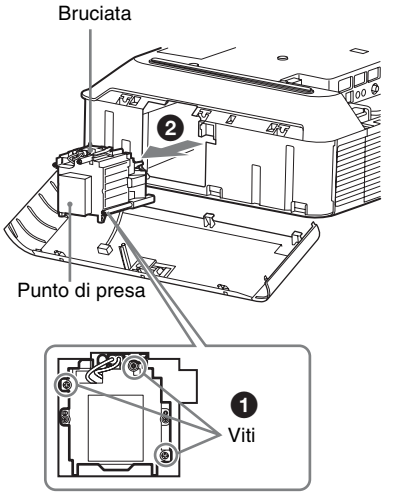
1 Spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa di rete.

2 Quando la lampada si è raffreddata sufficientemente, aprire il pannello posteriore allentando le 3 viti.

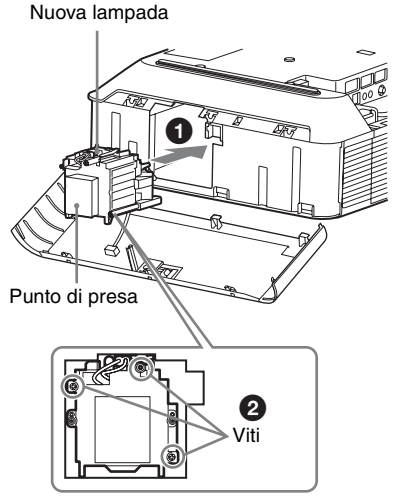




3 Allentare le 3 viti sulla lampada (❶), quindi estrarre la lampada afferrando il punto di presa (❷).



4 Inserire completamente la nuova lampada finché è saldamente in posizione (❶). Serrare le 3 viti (❷).



5 Chiudere il pannello posteriore e serrare le 3 viti.

Nota

Montare saldamente la lampada e il relativo coperchio come erano in origine. Diversamente non sarà possibile accendere il proiettore.

6 Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro e accendere il proiettore.

7 Azzerare il timer della lampada per la notifica della successiva sostituzione.

Selezionare “Reimp. timer lamp.” nel menu REGOLAZIONE, quindi premere il tasto ENTER. Quando viene visualizzato un messaggio, selezionare “Sì” per azzerare il timer della lampada.

Pulizia del filtro dell'aria

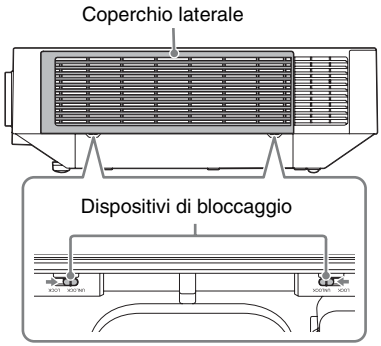
Quando viene visualizzato il messaggio che richiede di pulire il filtro dell'aria, pulire il filtro dell'aria.
Se non è possibile togliere la polvere dal filtro dell'aria anche dopo la pulizia, sostituirlo con un filtro nuovo.
Per i dettagli sul nuovo filtro dell'aria, rivolgersi a personale Sony qualificato.

Attenzione

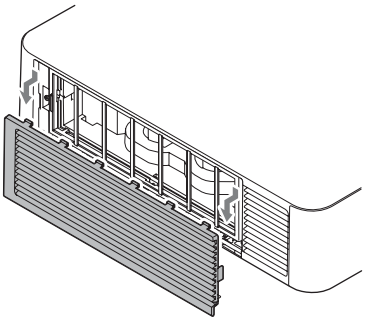
Se si continua ad utilizzare il proiettore anche dopo la visualizzazione del messaggio, la polvere può accumularsi e provocare ostruzioni. Di conseguenza, la temperatura interna dell'unità potrebbe aumentare, comportando problemi di funzionamento e incendi.

1 Spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA.

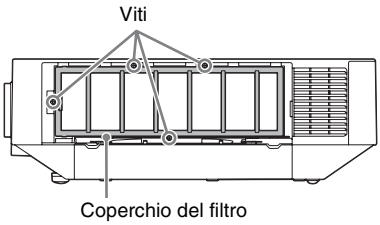
2 Fare scorrere il dispositivo di bloccaggio sul coperchio laterale verso UNLOCK per sbloccare il coperchio.

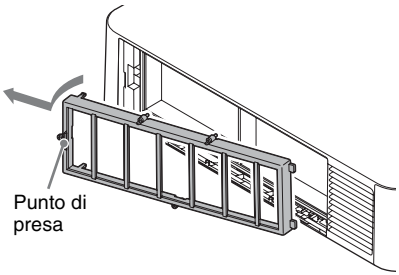


3 Fare scorrere verso il basso il coperchio laterale spingendo gli angoli superiori sui due lati per rimuovere il coperchio laterale.

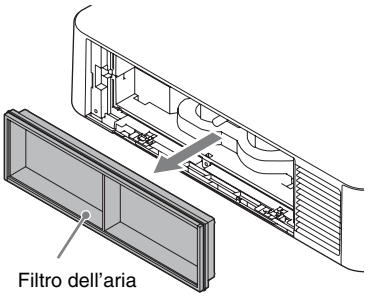


4 Allentare le viti (quattro) ed estrarre il coperchio del filtro pizzicando i punti di presa sul lato sinistro.





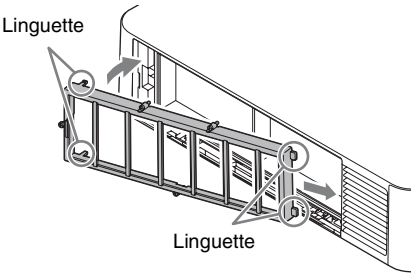
5 Estrarre il filtro dell'aria dall'unità principale.



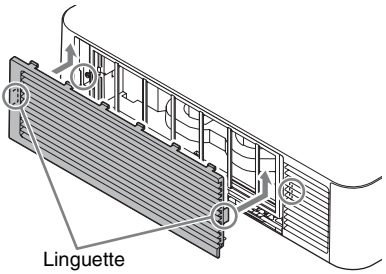
6 Pulire il filtro dell'aria con un aspirapolvere.

7 Ripristinare il filtro dell'aria e fissare il coperchio del filtro.

Quando si fissa il coperchio del filtro, inserire in posizione le due linguette sulla destra, ruotare il coperchio del filtro utilizzando il lato destro come asse e inserire in posizione le due linguette a sinistra. Quindi, serrare le quattro viti.



8 Inserire in posizione le due linguette del coperchio laterale e fare scorrere verso l'alto il coperchio laterale.



9 Fissare il coperchio laterale.

Nota

Verificare di fissare saldamente il filtro dell'aria: nel caso questo non sia fissato saldamente, l'alimentazione non potrà essere attivata.

Sostituzione dell'obiettivo di proiezione

Note

- Evitare di rimuovere/inserire l'obiettivo quando il proiettore è sospeso ad un soffitto.
- Per gli obiettivi di proiezione utilizzabili, vedere "Accessori opzionali".
- Non utilizzare alcun obiettivo differente dagli obiettivi accessori specificati e venduti separatamente.
- Prestare attenzione a non far cadere l'obiettivo di proiezione.
- Evitare di toccare la superficie dell'obiettivo.

Rimozione

1 Riportare l'obiettivo di proiezione alla posizione centrale.

Con l'unità accesa, premere il pulsante LENS SHIFT sul telecomando, quindi premere il pulsante RESET su di esso. L'obiettivo di proiezione ritorna alla posizione centrale.

Nota

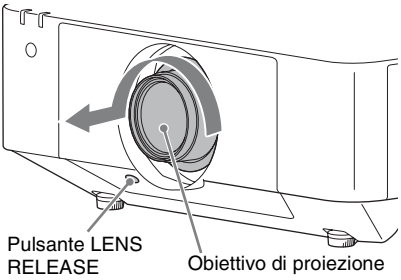
L'obiettivo di proiezione non può essere rimosso se non è tornato nella posizione centrale.

2 Spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro.

Attenzione

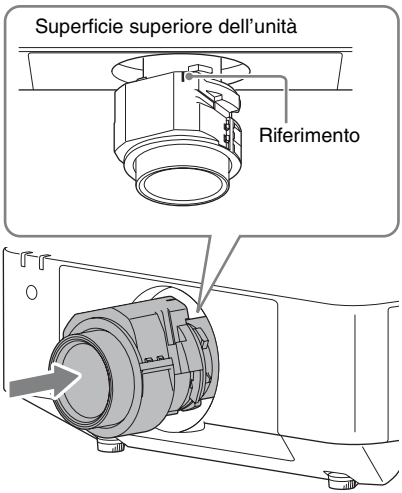
Quando si sostituisce l'obiettivo, se una luce intensa raggiunge accidentalmente gli occhi, questi potrebbero venire danneggiati. Prima di sostituire l'obiettivo, spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA.

3 Mentre si tiene premuto il pulsante LENS RELEASE, ruotare l'obiettivo di proiezione in senso antiorario per estrarlo orizzontalmente.

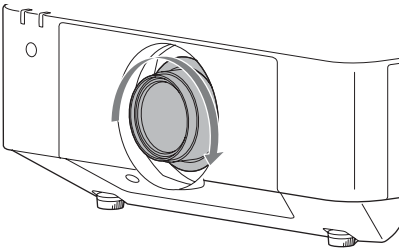


Inserimento

1 Inserire completamente l'obiettivo di proiezione con il riferimento su di esso rivolto verso la superficie superiore dell'unità principale.



2 Ruotare l'obiettivo in senso antiorario, finché non scatta in posizione.



Nota

Quando si fissa l'obiettivo di proiezione, non premere il pulsante LENS RELEASE.

关于快速参考手册

本快速参考手册说明投影图像的基本操作。同时也介绍您在处理和使用本产品时必须注意的重要注意事项和警告事项。
请根据需要参阅 “指示灯”、“清洁空气滤网”和 “更换投影镜头”。
有关操作的详细信息，请参阅附送 CD-ROM 内含的使用说明书。

步骤 1 **准备** ..... **第 8 页**

步骤 2 **连接** ..... **第 10 页**

步骤 3 **投影** ..... **第 12 页**

指示灯 ..... **第 15 页**

更换投影灯 ..... **第 17 页**

清洁空气滤网 ..... **第 19 页**

更换投影镜头 ..... **第 20 页**

机型名称：数据投影机
使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管。

警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。
为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询具备资格人士。

警告
此设备必须接地。

注意
如果更换的电池不正确，就会有爆炸的危险。只更换同一类型或制造商推荐的电池型号。
处理电池时，必须遵守相关地区或国家的法律。

安装电池
附送两节 AA （R6）RM-PJ27 遥控器电池。
为避免爆炸危险，请使用 AA （R6）锰电池或碱性电池。

警告
在安装此设备时，要在固定布线中配置一个易于使用的断电设备，或者将电源插头与电气插座连接，此电气插座必须靠近该设备并且易于使用。在操作设备时如果发生故障，可以切断断电设备的电源以断开设备电源，或者断开电源插头。

注意
LAN 接口注意事项
为安全起见，请勿将可能有过高电压的外围设备配线用连接器连接到本端口上。

警告
1. 请使用经过认可的电源线 （3 芯电源线）/ 设备接口 / 带有接地点的插头，并且都要符合所在国家的安全法规。
2. 请使用符合特定额定值 （电压、电流）的电源线 （3 芯电源线）/ 设备接口 / 插头。

如果在使用上述电源线 / 设备接口 / 插头时有任何疑问，请咨询合格的维修人员。

重要
设备铭牌位于底部。

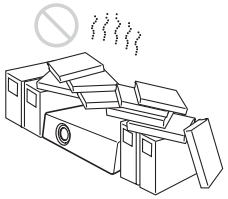
警告
本设备符合 CISPR 32 的 A 类标准。在住宅区中使用时本设备可能会造成无线电干扰。

使用前须知

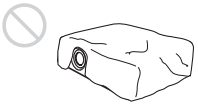
安全须知

- 请检查本机的工作电压是否与当地的供电电压一致。如果需要电压适配器，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
- 万一有液体或固体落入机壳内，请拔下本机的电源插头，并请 Sony 公司专业技术人员咨询检查后方可继续使用。
- 数日不使用本机时，请将本机的电源插头从墙上电源插座拔出。
- 拔电源线时，请手持插头将其拔出。切勿拉扯电线本身。
- 墙上电源插座应安装于设备附近使用方便的地方。
- 即使本机的电源已经关闭，只要其插头还连接在墙上电源插座上，本机便未脱离交流电源。
- 使用时请不要看镜头。
- 请勿让儿童单独使用本机。
- 请不要将手或物品放在通风孔附近，注意排出的空气较热。
- 当您调节本机的高度时，注意不要让撑脚 （可调节）夹到您的手指。不要在调节器伸出的状态下用力按压投影机的顶部。
- 搬运本机时，请务必要由两个人握紧本机的两边。
- 避免使用带低压限制的延长线，否则可能造成短路和人身事故。
- 在移动安装于地板上的投影机时，不要将手指卡入装置和地面之间。
- 注意避免将手指卡入冷却扇中。
- 投影机箱打开和箱盖打开时，不得搬运投影机。
- 不得将本机安装在靠近电暖炉或排气管等热源的位置，也不得放置于易受阳光直射、灰尘过多、潮湿、机械振动或冲击的位置。
- 如果通风孔堵塞而造成内部热量蓄积，可能导致火灾或损坏本机。若要保持通风良好并防止内部热量蓄积，请遵守以下事项：

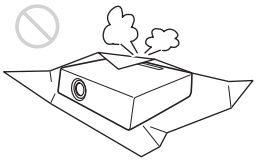
- 请在本机与墙壁或其他物体之间留出足够空间（第 5 页）。



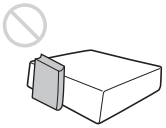
- 请避免使用物品遮盖通风孔 （排气 / 进气）。



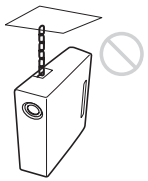
- 请勿将本机放置于出厂包装纸、软布、纸、垫子或纸片等物品表面上。通风孔可能会吸入这些物品。



- 在投影期间请勿在镜头面前放置可能会遮挡光线的物品。来自光线的热量可能会造成物品损坏。请使用图像静音功能停止投影。



- 请勿将安全棒用于防止偷窃或安装本机。如果使用安全棒提起本机或悬挂本机，可能会造成本机掉落和损坏，并可能导致人员受伤。



致经销商

- 在天花板上安装投影机时，必须使用 Sony 支架或推荐的同类支架进行安装。

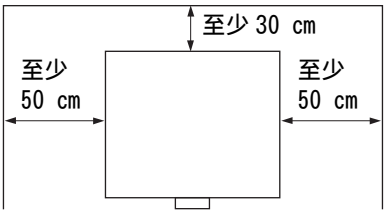
- 当安装至天花板时，务必牢牢固定箱盖。

在天花板上安装本机的安全注意事项

- 切勿自行将投影机安装在天花板上或移动投影机。请务必咨询您购买投影机的商店或专业安装人员。
- 在天花板上安装本机时，请务必使用安全绳等，以免本机掉落。有关安装，请务必咨询您购买投影机的商店或专业安装人员。

安装须知

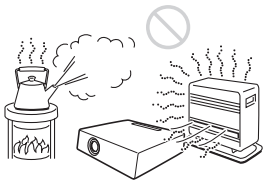
- 安装本机时，请在墙壁等与本机之间留出如图所示空间。



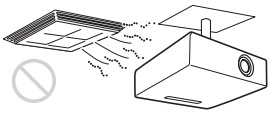
- 请避免在本机水平倾斜 15 度以上时使用本机。



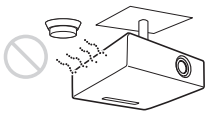
- 将投影机安装在地板上或天花板上。安装在其他位置会造成故障，如颜色不规则或缩短投影灯寿命。
- 请避免在温度或湿度非常高，或温度非常低的场所使用本机。



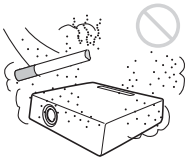
- 请避免将本机安装在受空调的冷暖风直接吹拂的地方。在这样的场所安装可能会由于湿气凝结或温度升高而导致本机故障。



- 避免将本机安装于温度或烟雾传感器附近。在这样的场所安装可能会导致传感器的误动作。



- 勿将本机安装在多尘或多烟雾的环境中。否则，空气滤网会被堵塞，并可能导致本机故障或损坏。



- 当在海拔 1500 米或更高的地区使用投影机时，请将 “安装设定” 菜单中的 “高海拔高度模式” 设置为 “开”。当在高海拔地区使用本机时，如果没有设定此模式，可能会产生不良的影响，诸如降低某些组件的可靠性。
- 正确设定安装菜单上的 “安装位置” 以适合安装角度。继续使用错误设定可能会影响组件的可靠性。

关于清洁镜头和机壳

- 清洁前务必断开交流电源线与交流电源插座的连接。
- 如果使用脏布擦拭本机，可能会刮伤机壳表面。
- 如果本机暴露于杀虫剂等挥发性物质中或本机长时间与橡胶或乙烯基树脂产品接触，本机的表面涂层会被破坏或脱落。
- 请勿用手触摸镜头。
- 清洁镜头表面：
  请用眼镜清洁布等软布轻轻擦拭镜头。使用稍微浸过水的软布可以擦除顽固的污渍。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗擦剂以及化学清洁布。
- 清洁机壳：
  使用软布轻轻擦拭机壳。使用稍微浸

过中性清洁剂并拧干的软布可以擦掉顽固的污渍，然后使用柔软的干布进行擦拭。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗擦剂以及化学清洁布。

关于照明

为了获得最佳图像，不应该让屏幕的前面暴露在直射照明或阳光下。

关于散热

本投影机机壳的温度可能会在使用中或使用后马上升高；但这并非故障。

屏幕

当在不平整的表面使用屏幕时，根据屏幕与本机之间的距离或变焦放大倍数的不同，极少数情况下可能会在屏幕上出现条纹图案。这并非本机的故障。

冷却扇

投影机内部装有的冷却扇可以防止内部温度升高，但稍微有些噪声。这是制造过程的正常结果，并不表明出现故障。如果出现异常噪声，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。

关于镜头更换

请勿安装除指定的附件镜头 （另售）以外的其他任何镜头。

搬运

本机为精密设备。搬运本机时，请勿使本机受到撞击或掉落。否则可能会损坏本机。

关于废弃产品的处理

请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。
正确处置废弃的产品有助于避免对环境和人类健康造成潜在的负面影响。
具体的处理方法请遵循当地的规章制度。

关于 LCD 投影机

本 LCD 投影机采用高精密度技术制造。然而，可能会在 LCD 投影机的图像上持续显示微小的黑点和 / 或亮点 （红色、蓝色或绿色）。这是制造过程的正常结果，不代表故障。
并且，当您使用多台 LCD 投影机投影在一个屏幕上时，即使是相同型号，投影机间的色彩再现可能会有不同，因为各个投影机的色彩平衡可能设置各异。

关于湿气凝结

如果投影机安装地的室温急剧变化，或如果突然将投影机从寒冷的地方搬到温暖的地方，投影机中可能会出现湿气凝结。由于湿气凝结可能会造成故障，所以在调节空调温度设定时请小心。如果出现湿气凝结，请让投影机保持开启状态约两小时后再使用。

安全说明

- SONY 不对任何因传输设备安全措施操作不当、传输规格导致不可避免的数据泄露或任何种类的安全问题造成的损坏负责。
- 视操作环境而定，网络上未经授权的第三方可能可以访问本装置。将本装置连接至网络时，必须确认网络有安全保护。
- 出于安全性考虑，使用本装置连接到网络时，强烈建议通过网络浏览器来访问控制窗口并更改访问限制设定的出厂默认值 （请参阅使用说明书中的“使用网络功能”）。
  同时建议定期更改密码。
- 进行设定时或完成设定后，请勿在网络浏览器中浏览任何其他网站。由于登录状态保留在网络浏览器中，完成设定时请关闭网络浏览器，以防未经授权的第三方使用本装置或运行恶意程序。

注意

- 在使用前请始终确认本机运行正常。无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的利润损失等，无论是在保修期以内或者以外，SONY 均不作任何赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

步骤 1 准备

检查随机附件

RM-PJ27 遥控器 (1)
AA 尺寸 (R6) 电池 (2)
交流电源线 (1)
插头固定器 (1)
端子盖 (1)
快速参考手册 (本手册) (1)
使用说明书 (CD-ROM) (1)

使用 CD-ROM 手册

可在安装了 Adobe Reader 的电脑上阅读手册。
可从 Adobe 网站免费下载 Adobe Reader。

1 打开 CD-ROM 中的 index.html 文件。

2 选择并单击您要读取的手册。

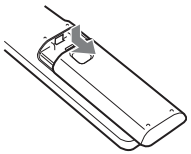
注意

如果您丢失或损坏 CD-ROM，可从 Sony 经销商或 Sony 服务柜台购买新的。

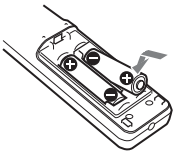
安装电池

1 取下盖子，然后按照正确极性装入两节 AA (R6) 电池 (附带)。

在按的同时滑动盒盖。



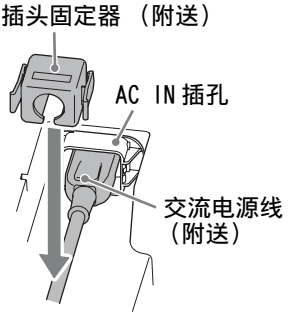
务必从 ⊖ 极安装电池。



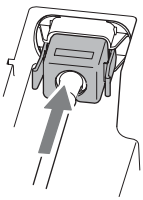
2 重新装上盒盖。

连接交流电源线

1 将交流电源线插入 AC IN 插孔，然后将插头固定器安装到交流电源线上。

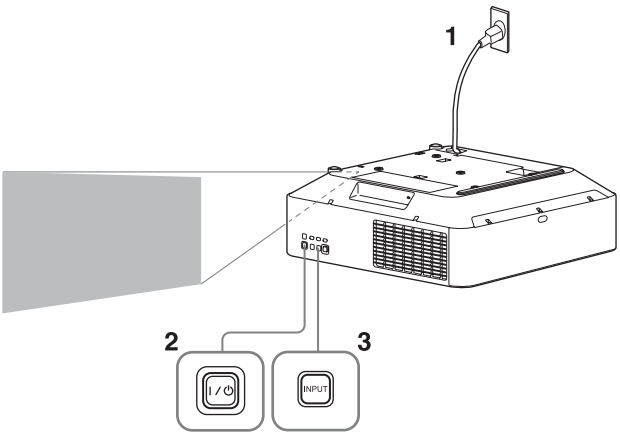


2 在交流电源线上滑动插头固定器以固定到本产品上。



选择菜单语言

菜单、信息等显示语言的出厂设定为英文。
若要更改画面显示语言，请按以下步骤操作：

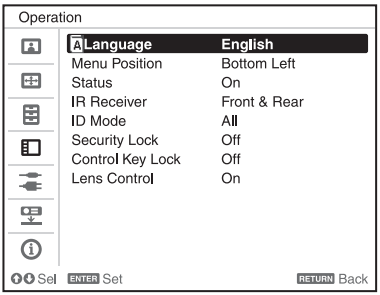


1 将交流电源线插入墙上电源插座。

2 打开投影机。
按主机上的 I/⏻ 键或遥控器上的 I 键。

3 按 MENU 键显示菜单。
如果画面显示模糊，请调节投影图像的聚焦、尺寸和位置 （第 13 页）。

4 选择菜单语言。
① 按 ↑ 或 ↓ 键选择 Operation（ ）菜单，然后按 ENTER 键。
② 按 ↑ 或 ↓ 键选择 “Language（ A）”，然后按 ENTER 键。



③ 按 ↑/↓/←/→ 键选择一种语言，然后按 ENTER 键。

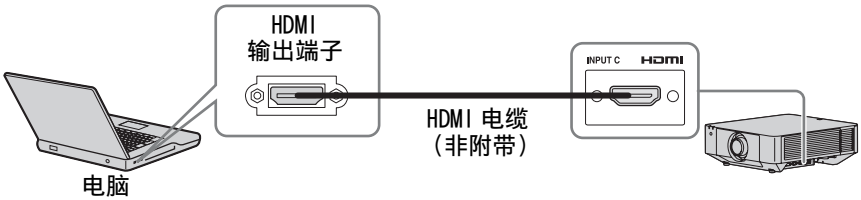
5 按 MENU 键关闭菜单画面。

步骤 2 连接

注意

- 进行任何连接前关闭所有设备。
- 每项连接请使用正确的电缆。
- 牢固插入电缆插头；连接松动可能会降低图像信号质量或引起故障。在拔掉电缆时，必须握住插头拔，不可拉扯电缆本身。
- 有关详细信息，另请参见所连接设备的使用说明书。

连接电脑



注意

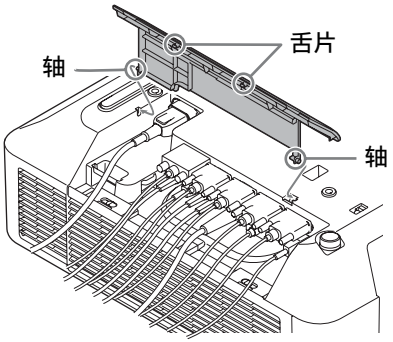
- 请使用带有 HDMI 标志的 HDMI 兼容设备。
- 请使用指定电缆类型标志的高速 HDMI 电缆。（建议 Sony 产品。）
- 本投影机的 HDMI 端子与 DSD（Direct Stream Digital，直接流数字）信号或 CEC（Consumer Electronics Control，消费电子控制器）信号不兼容。

有关其他连接方法的信息，请参阅附送 CD-ROM 中包含的使用说明书中的“连接投影机”。

安装端子盖

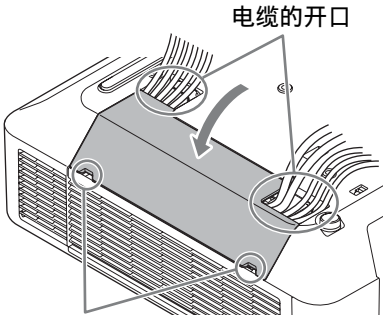
可以安装附带的端子盖，避免灰尘进入端子并保持整洁的外观。

1 将端子盖侧面的一个轴装入底部的孔，然后稍稍弯曲盖子安装另一个轴。

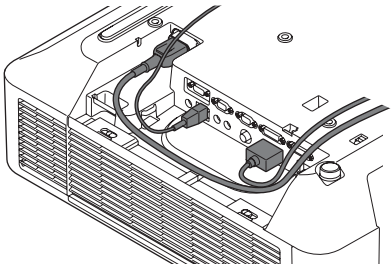


2 关闭端子盖。

关闭端子盖，直到端子盖上的两个舌片卡住到位。



端子盖中的电缆配线示例



注意

视连接电缆的情况或在地板上安装本机等安装方法而定，可能无法安装端子盖。但是，这不影响正常使用。

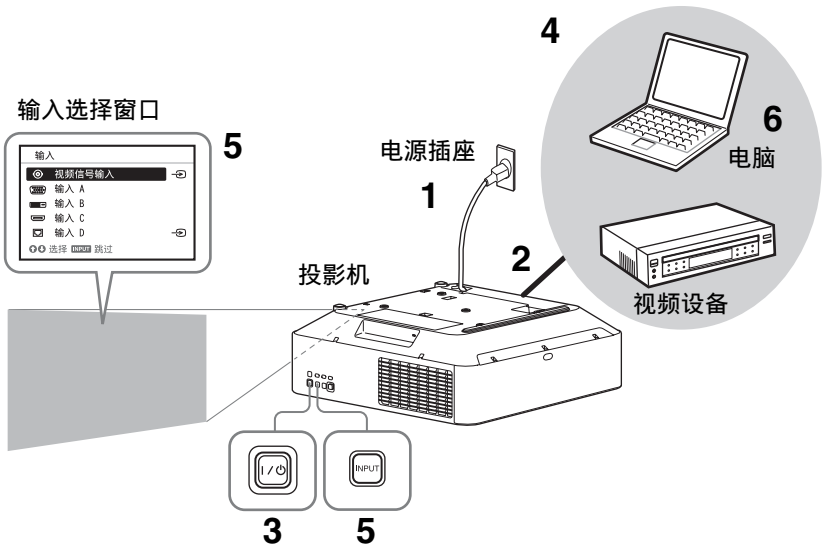
打开端子盖

将手指插入指钩，抬起盖子。

步骤 3 投影

投影图像

投影的图像大小视投影机与银幕之间的距离而定。安装投影机以便投影的图像符合银幕大小。



1 将交流电源线插入墙上电源插座。

2 将所有设备连接至投影机 （第 10 页）。

3 打开投影机。
按主机上的 I/⏻ 键或遥控器上的 I 键。

4 打开连接的设备。

5 选择输入源。
按投影机上的 INPUT 键显示输入选择窗口。反复按 INPUT 键或 ↑/↓ 键选择要投影的图像。
输入信号时信号图标-⊖出现在输入选择窗口内的右侧。
使用遥控器上的直接输入选择键也可以选择输入源。

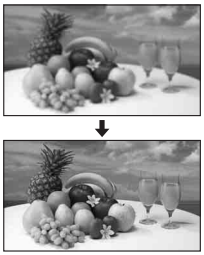
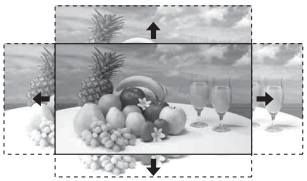
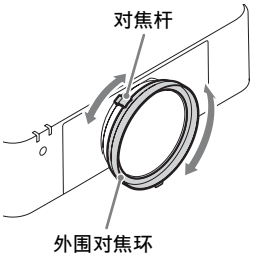
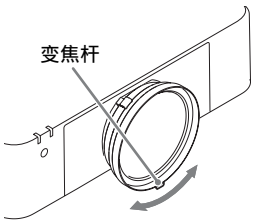
6 通过改变电脑的设定将电脑切换为输出到外接显示器。
视电脑类型而定，将电脑切换到输出至投影机的方法各不相同。

（例如）

Fn + F7

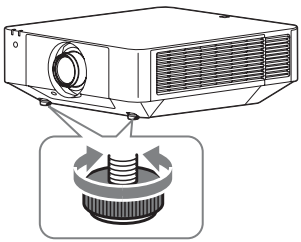
7 调节投影图像的聚焦、画面大小和画面位置。

调节投影图像的聚焦、画面大小和画面位置

聚焦	画面大小 （缩放）	画面位置 （镜头移位）
		
当安装电子聚焦镜头时 按投影机或遥控器上的 FOCUS 键，然后按 ↑/↓/←/→ 键调整聚焦。 **当安装手动聚焦镜头时** 转动聚焦环调节聚焦。	**当安装电子变焦镜头时** 按投影机或遥控器上的 ZOOM 键，然后按 ↑/↓/←/→ 键调整画面大小。 **当安装手动变焦镜头时** 转动变焦环调整尺寸。	按投影机或遥控器上的 LENS SHIFT/SHIFT 键，然后按 ↑/↓/←/→ 键调整画面位置。 **若要将镜头返回到投影图像的中心位置** 请在调整时按遥控器上的 RESET 键。
		

用前撑脚 （可调节）调节投影机的倾斜度

当投影机安装在不平稳的表面，可以使用前撑脚 （可调节）进行调节。



注意

- 注意不要让投影机压到您的手指。
- 请不要在前撑脚 （可调节）伸出的状态下用力按压投影机的顶部。否则将会引起故障。

显示图案以便调节图像

您可用遥控器上的 PATTERN 键显示图案以便调节投影图像。使用 ↑/↓ 更改图案，使用 ←/→ 更改其颜色。再次按 PATTERN 键可恢复为上一图像。

关闭电源

1 按主机上的 I/⏻ 键或遥控器上的 ⏻ 键。

投影机开始关机并关闭电源。

注意

请勿在投影灯点亮后立即关闭投影 机。否则可能会导致投影灯故障 （无法点亮等）。

2 拔掉电源插座中的交流电源线。

若要关机但不要显示确认信息

按住本机上的 I/⏻ 键数秒钟。

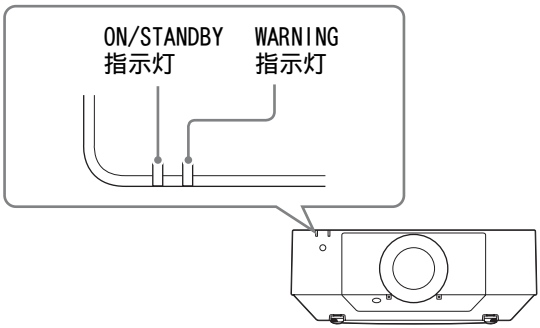
注意

- 如果投影灯打开后即刻关闭本机，将显示确认信息，且可能需要较长时间才能关闭本机。
- 如果在本机关闭后即刻打开本机，可能需要较长时间本机才能输出图像。

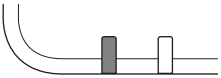
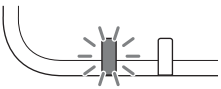
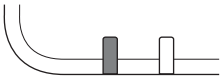
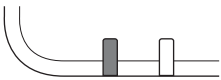
如需进一步调节投影图像，请参阅附送 CD-ROM 中包含的使用说明书中的“投影 / 调节图像”。

指示灯

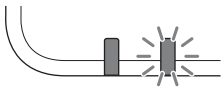
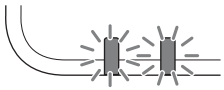
通过检查正面的 ON/STANDBY 指示灯和 WARNING 指示灯的点亮 / 闪烁状态可以检查投影机状态或异常。如果指示灯以红色闪烁，请根据 “警告指示灯和解决方法”（第 16 页）解决问题。



操作状态指示

指示灯状态	操作状态	含义
 （红色点亮）（熄灭）	待机	电源供至投影机且投影机根据设定处于待机模式。
 （绿色闪烁）（熄灭）	预热 / 冷却	投影机在开机后预热，或在关机后冷却。
 （绿色点亮）（熄灭）	电源开启	投影机准备投影。
 （橙色点亮）（熄灭）	其他待机状态	投影机处于无输入 （投影灯关闭）。

警告指示灯和解决方法

指示灯状态	闪烁次数	含义	解决方法
 （红色 点亮） （红色 闪烁）	两次	后面板、侧盖或空气滤网未牢固安装。	检查后面板、侧盖和空气滤网的安装状况并牢固安装。
	三次	投影灯亮灯不正常。	投影灯温度异常升高。关闭投影机，并等投影灯冷却后再打开电源。如果此症状重新出现，则再次关闭投影机并取出投影灯 （第 17 页），然后检查投影灯是否破损。 如果投影灯未破损，则装回投影灯并再次打开投影机电源。 如果此症状重新出现，则投影灯寿命可能已尽。在此情况下，请更换新的投影灯 （第 17 页）。 如果投影灯破损，请勿自行更换投影灯。请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
	八次	镜头未牢固安装。	检查镜头安装情况并牢固安装。
	九次	投影机的安装角度错误。	• 请参阅快速参考手册中的 “安装须知”，以正确角度安装。
 （红色 闪烁） （红色 闪烁） 两个指示灯均闪烁	两次	投影机温度异常。	• 检查空气滤网是否堵塞，然后清洁或更换 （第 19 页）。 • 检查通风孔 （进气 / 排气）是否被墙壁或物体堵塞并留有足够空隙。 • 检查环境温度并在工作温度范围内使用投影机。

如果指示灯以上述以外的方式闪烁，拔下交流电源线插头并确保 ON/STANDBY 指示灯熄灭，然后将交流电源线插头插入墙上电源插座并打开投影机。
如果问题仍存在，请咨询 Sony 公司专业技术人员。

如果有任何问题或画面上出现错误信息，请参阅附送 CD-ROM 中包含的使用说明书中的 “信息目录” 或 “故障排除”。

更换投影灯

如果投影的图像上显示信息，则更换新的投影灯。
使用 LMP-F370/F280 投影机灯泡 （非附带）进行更换。

注意

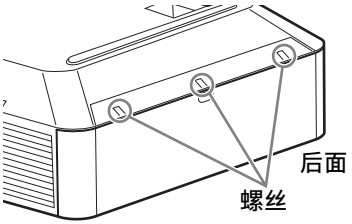
- 关闭投影机电源后，投影灯的温度仍然很高。**如果触摸投影灯，手指可能会被烫伤。更换投影灯时，请在关闭投影机电源后至少等候 1 个小时让投影灯充分冷却。**
- 请勿在取下投影灯后让金属或易燃物进入投影灯更换插槽，否则可能会导致触电或火灾。请勿将手放进插槽内。

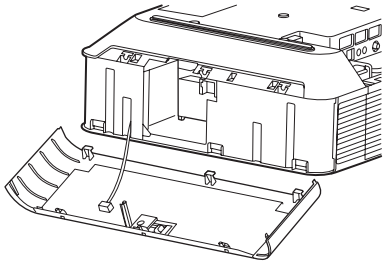
注意

- **如果投影灯破损，请联系 Sony 公司专业技术人员。请勿自行更换投影灯。**
- 取下投影灯时，请务必抓住指定位置并将其径直拉出。如果触碰指定位置以外的投影灯部分，则您可能会被烫伤或受伤。如果在投影机倾斜时拉出投影灯，万一投影灯损坏，碎片可能散落并导致人身伤害。

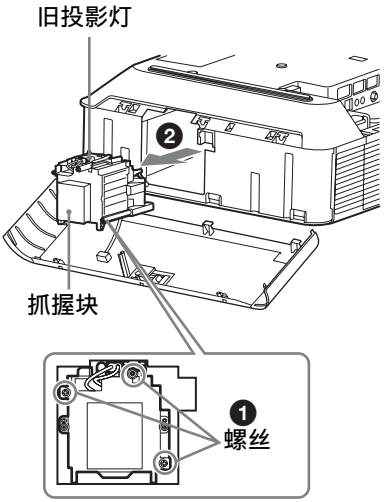
1 关闭投影机电源并从电源插座拔出交流电源线。

2 当投影灯已经充分冷却后，即可松开 3 个螺丝打开后面板。

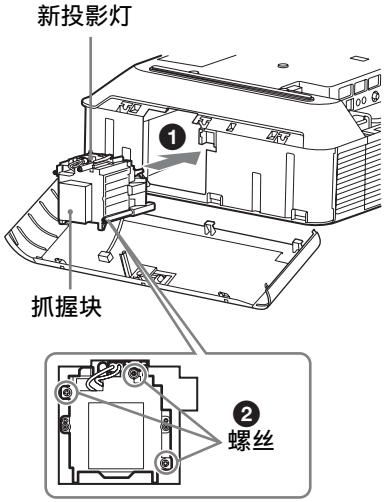




3 松开投影灯上的 3 个螺丝 （❶），然后握住投影灯抓握块将其拉出（❷）。



4 将新的投影灯完全插入，使其固定到位 （❶）。拧紧 3 个螺丝（❷）。



5 盖上后面板并拧紧 3 个螺丝。

注意

确保投影灯和后面板按原样牢固安装。否则将无法打开投影机电源。

6 将交流电源线连接至电源插座，然后打开投影机电源。

7 重设有关下一次更换时间通知的投影灯操作时间。

选择操作设定菜单上的 “重设投影灯操作时间”，然后按 ENTER 键。当出现信息时，请选择 “是”重设投影灯操作时间。

清洁空气滤网

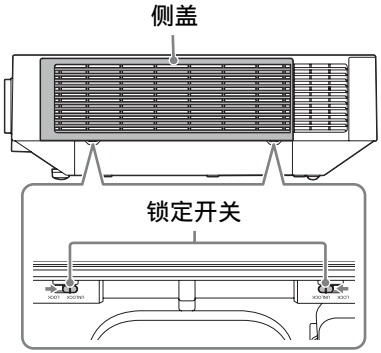
出现提示清洁空气滤网的信息时，请清洁空气滤网。
如果在清洁后仍然无法清除空气滤网上的灰尘，请更换新的空气滤网。
有关新的空气滤网的详情，请咨询 Sony 公司专业技术人员。

注意

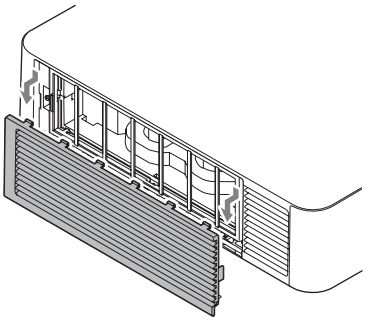
如果在显示信息后仍继续使用投影机，则灰尘可能积聚从而造成堵塞。因此，本机内部的温度可能会升高从而造成故障或火灾。

1 关闭投影机电源并从交流电源插座拔出交流电源线。

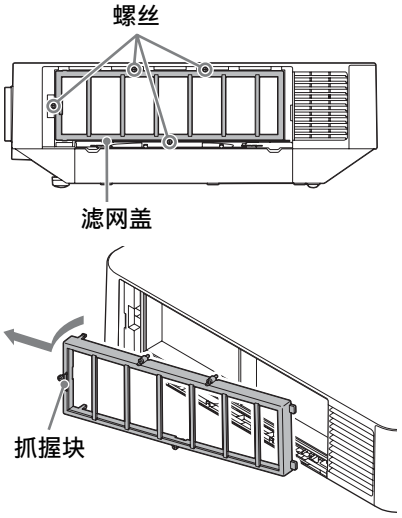
2 向UNLOCK侧滑动侧盖上的锁定开关解锁盖子。



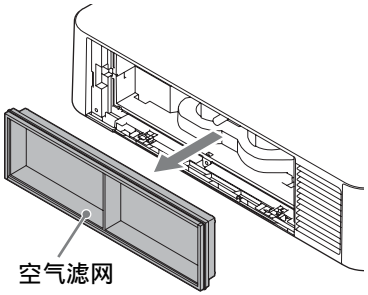
3 按住侧盖两边上端并向下滑动侧盖，拆下侧盖。



4 拧松螺丝 （四个）并捏住左侧的抓握块拉出滤网盖。

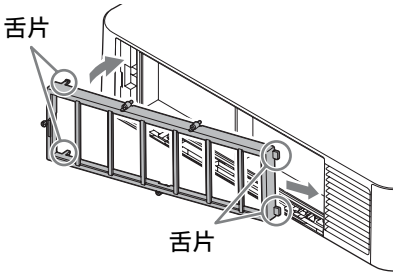


5 从主机拉出空气滤网。

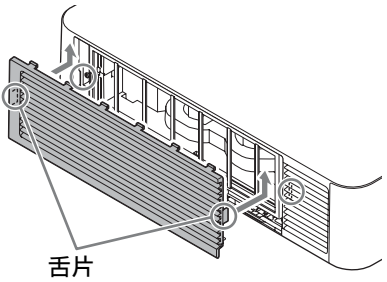


6 用吸尘器清洁空气滤网。

7 更换空气滤网并安装滤网盖。
安装滤网盖时，将右侧的两个舌片固定到位，以右侧为轴转动滤网盖，并将左侧的两个舌片固定到位。然后，拧紧四个螺丝。



8 将侧盖的两个舌片固定到位并向上滑动侧盖。



9 锁紧侧盖。

注意

必须牢固安装空气滤网；如果未牢固安装，则无法打开电源。

更换投影镜头

注意

- 避免在投影机悬挂安装在天花板上的情况下拆卸 / 安装镜头。
- 有关可使用的投影镜头，请参阅 “选购附件”。
- 请勿安装指定另售附件镜头以外的镜头。
- 请注意不要摔落投影镜头。
- 避免触碰镜头表面。

拆卸

1 使投影镜头返回中心位置。
当本机打开时，按遥控器上的 LENS SHIFT 按钮，然后按其上的 RESET 按钮。投影镜头返回中心位置。

注意

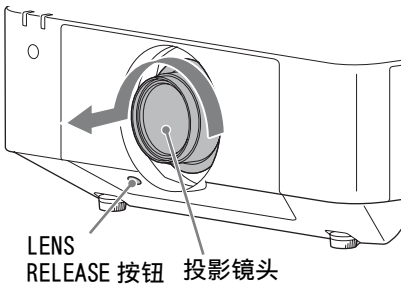
除非投影镜头返回中心位置，否则无法将其拆下。

2 关闭投影机电源，然后从交流电源插座拔出交流电源线。

注意

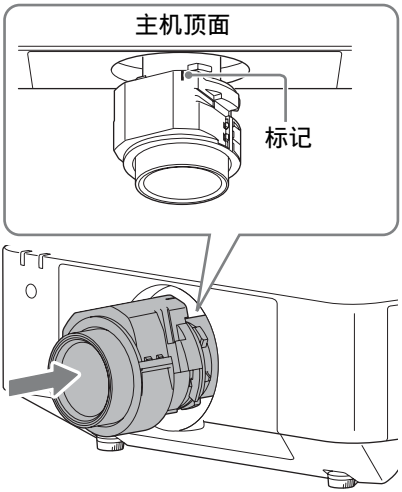
更换镜头时，如果强光意外进入眼睛，眼睛可能会受伤。更换镜头前，请关闭投影机，然后拔下交流电源线插头。

3 按住 LENS RELEASE 按钮时，逆时针旋转投影镜头笔直拉出镜头。

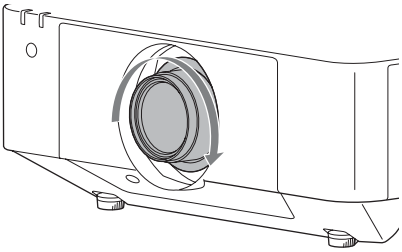


安装

1 使镜头上的标记对准主机顶面，完全插入投影镜头。



2 顺时针旋转镜头直至其固定到位。



注意

安装投影镜头时，切勿按 LENS RELEASE 按钮。

О документе Краткое справочное руководство

В данном документе “Краткое справочное руководство” описаны основные операции для проецирования изображений. В этом руководстве также содержатся важные примечания и предупреждения, которым следует уделять особое внимание при обращении с аппаратом и его эксплуатации.
При необходимости см. разделы “Индикаторы”, “Очистка воздушного фильтра” и “Замена объектива проектора”.
Для получения дополнительной информации об операциях см. документ Инструкция по эксплуатации, содержащийся на прилагаемом компакт-диске.

Шаг 1. **Подготовка** ..... **Стр. 10**

Шаг 2. **Подключение** ..... **Стр. 13**

Шаг 3. **Проецирование** ..... **Стр. 15**

Индикаторы ..... **Стр. 19**

Замена лампы ..... **Стр. 22**

Очистка воздушного фильтра ..... **Стр. 24**

Замена объектива проектора ..... **Стр. 26**

Проектор данных
VPL-FH65/FH60
VPL-FW65/FW60

Перед использованием устройства внимательно прочитайте настоящее руководство и сохраните его для получения необходимой информации в будущем.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости.
Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус.
Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
ДАННОЕ УСТРОЙСТВО ДОЛЖНО БЫТЬ ЗАЗЕМЛЕНО.

ОСТОРОЖНО
При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем.
При утилизации отработанных элементов питания необходимо следовать правилам, действующим в соответствующем регионе или стране.

Установка батареек
К пульту дистанционного управления RM-PJ27 прилагаются две батареи размера AA (R6).
Чтобы избежать опасности взрыва, используйте марганцевые или щелочные батареи размера AA (R6).

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
При установке устройства используйте легкодоступный прерыватель питания с фиксированной проводкой или подключите провод питания к легкодоступной настенной розетка, расположенной рядом с устройством. Если в процессе эксплуатации блока возникнет неисправность, с помощью прерывателя отключите питание, или отсоедините провод питания.

ОСТОРОЖНО
Разъем LAN
В целях обеспечения безопасности не подключайте к этому порту соединительные разъемы электропроводки периферических устройств, которые, возможно, имеют чрезмерно высокое напряжение.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
1. Используйте разрешенные к применению шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку с заземляющими контактами, соответствующие действующим нормам техники безопасности каждой отдельной страны.
2. Используйте шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку, соответствующие допустимым номинальным характеристикам (напряжение, сила тока).

RU

В случае вопросов относительно использования упомянутых выше шнура питания / разъема для подключения бытовых приборов / штепсельной вилки, пожалуйста, обращайтесь к квалифицированным специалистам по сервисному обслуживанию.

ВАЖНО
Информационная табличка расположена внизу.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Это оборудование соответствует Классу A стандарта CISPR 32. В жилой зоне это оборудование может вызвать радиопомехи.

SONY

Сони Корпорейшн

1-7-1 Конан Минато-ку Токио, 108-0075 Япония

Сделано в Китае

Импортер на территории стран Таможенного союза
АО «Сони Электроникс», Россия, 123103, Москва, Карамышевский проезд, 6

Это устройство является проектором для проецирования изображений с подключенного компьютера или видеооборудования.

Организация, уполномоченная принимать претензии от потребителей на территории Казахстана
АО «Сони Электроникс» Представительство в Казахстане, 050059, Алматы, улица Иванилова, д. 58

Дата изготовления указана на изделии и упаковке на этикетке со штрих-кодом в следующем формате:YYYYMM, где MM - месяц, YYYY - год изготовления.

Если неисправность не удается устранить следуя данной инструкции - обратитесь в ближайший авторизованный SONY центр по ремонту и обслуживанию.

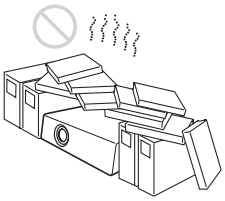
Реализацию осуществлять в соответствии с действующими требованиями законодательства. Отслужившее изделие утилизировать в соответствии с действующими требованиями законодательства.

Меры предосторожности

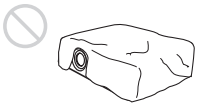
Сведения о безопасности

- Убедитесь, что рабочее напряжение устройства идентично напряжению местной электросети. При необходимости адаптации напряжения обратитесь к квалифицированному персоналу компании Sony.
- В случае попадания внутрь корпуса устройства посторонних предметов или жидкостей отключите его от электрической сети и перед дальнейшим использованием передайте на проверку квалифицированному персоналу компании Sony.
- Если устройство не будет использоваться на протяжении нескольких дней, отключите его от электрической розетки.
- Для отсоединения шнура беритесь за штепсель. Никогда не тяните за шнур.
- Устройство следует подключать к расположенной рядом электрической розетке, доступ к которой ничем не затруднен.
- Устройство остается подключенным к источнику питания переменного тока, пока оно подключено к электрической розетке, даже если само устройство выключено.
- Нельзя смотреть сквозь линзу при использовании.
- Не позволяйте детям самостоятельно использовать устройство.
- Не подносите руки или какие-либо предметы к вентиляционным отверстиям - из них выходит горячий воздух.
- Соблюдайте осторожность, чтобы не защемить пальцы ножками (регулируемыми) во время регулировки высоты устройства. Не давите на устройство с силой, когда регулятор выдвинут.
- Перемещать устройство нужно вдвоем, взявшись за обе стороны устройства.
- Не используйте удлинитель в условиях низкого напряжения - это может вызвать короткое замыкание и привести к травмам.
- Будьте осторожны, чтобы не прищемить пальцы, передвигая проектор, установленный на полу.
- Будьте осторожны, чтобы пальцы не попали в вентилятор.
- Не переносите проектор внутри корпуса с открытой крышкой.
- Не устанавливайте проектор возле источников тепла, например батарей или трубопроводов горячего воздуха, а также в местах, не защищенных от прямых солнечных лучей, в условиях чрезмерной запыленности или влажности, механических вибраций или толчков.
- В случае блокировки вентиляционных отверстий внутренняя температура устройства повышается, что может стать причиной пожара или повреждения устройства. Выполните следующие действия, чтобы обеспечить необходимую циркуляцию воздуха и предотвратить повышение внутренней температуры устройства.

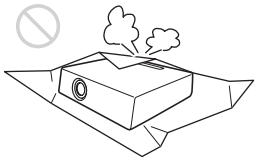
- Установите устройство на некотором расстоянии от стен и других объектов (стр. 6).



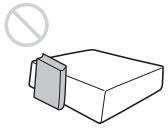
- Ничем не накрывайте вентиляционные отверстия (выходные/входные).



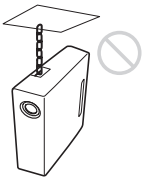
- Не подкладывайте под устройство упаковочный материал, мягкую ткань, коврики, листы или обрезки бумаги. Такие материалы могут попасть в вентиляционные отверстия.



- Не располагайте непосредственно перед линзой какие-либо предметы, которые могут загораживать свет во время проецирования. Излучаемое тепло может повредить предмет. Используйте функцию блокировки изображения, чтобы прервать отображение.



- При транспортировке или установке устройства не используйте защитную панель для предотвращения кражи устройства. Не поднимайте и не подвешивайте устройство за защитную панель - это может привести к падению и повреждению устройства, а также травмам.



Информация для дилеров

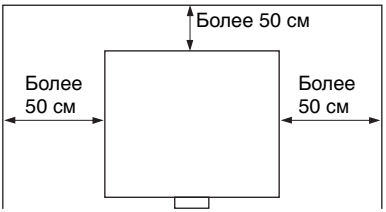
- Для установки проектора на потолке необходимо использовать кронштейн производства компании Sony или аналогичное рекомендованное крепление.
- При установке на потолок плотно закрывайте крышку корпуса.

Меры предосторожности при установке устройства на потолке

- Не пытайтесь установить проектор на потолке или переместить его самостоятельно. Обязательно проконсультируйтесь со специалистом в магазине, где был приобретен проектор, или с опытным монтажником.
- Устанавливая устройство на потолке, обязательно используйте страховочный шнур или другие средства для предотвращения падения устройства. Перед установкой обязательно проконсультируйтесь со специалистом в магазине, где был приобретен проектор, или с опытным монтажником.

Информация по установке

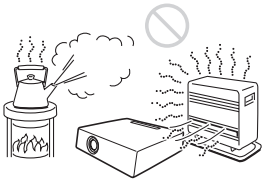
- Устанавливайте устройство на расстоянии от стен и других объектов, как показано на рисунке.



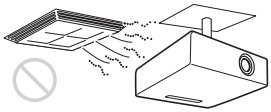
- Угол наклона проектора не должен превышать 15 градусов в горизонтальной плоскости.



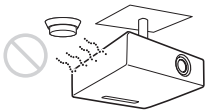
- Установите проектор на полу или потолке. Любые другие установки приводят к таким неполадкам, как искажение цветности или сокращение срока службы лампы.
- Не устанавливайте устройство в помещениях с повышенной температурой и влажностью, или пониженной температурой.



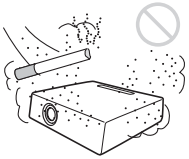
- Не устанавливайте устройство вблизи кондиционера, под прямым потоком холодного или теплого воздуха. Установка в таких местах может привести к неисправности устройства вследствие конденсации влаги или повышения температуры.



- Не устанавливайте устройство вблизи датчиков температуры или дыма. Это может стать причиной неисправности датчика.



- Не устанавливайте устройство в условиях крайней запыленности или задымленности. Воздушный фильтр может засориться, что приведет к неисправности устройства или его повреждению.



- В случае использования устройства на высоте от 1500 м устанавливайте для параметра “Режим выс.пол” значение “Вкл” в меню установки. Если при эксплуатации на значительной высоте не установить данный режим, могут возникать нежелательные эффекты, такие как снижение надежности некоторых компонентов.
- Задайте необходимое значение для параметра “Полож. Устан.” в меню установки в соответствии с углом установки. Использование неправильных настроек может повлиять на надежность компонентов.

Очистка линзы и корпуса

- Перед очисткой отключите шнур питания переменного тока от электрической розетки.
- Не вытирайте устройство грязной тканью - это может привести к появлению царапин на корпусе.
- Длительный контакт с летучими веществами (например, средство от насекомых), а также изделиями из резины или винила может привести к изменению внешнего вида устройства и повреждению покрытия.
- Не касайтесь линзы голыми руками.
- Очистка поверхности линзы: Аккуратно протрите линзу мягкой тканью, например тканью для очистки стекла. Загрязнение, которое не удастся устранить, можно очистить, слегка смочив ткань водой. Не используйте растворители, спирт, бензин или кислоту, щелочные и абразивные моющие средства или пропитанную ткань для очистки.

- Очистка корпуса:
  Аккуратно очистите корпус мягкой тканью. Загрязнения, которые не удается устранить, можно очистить, слегка смочив ткань слабым раствором моющего средства, предварительно отжав ее, а затем протерев корпус сухой мягкой тканью. Не используйте растворители, спирт, бензин или разбавитель, кислоту, щелочные и абразивные средства или пропитанную ткань для очистки.

Освещение

Для получения изображения хорошего качества необходимо, чтобы экран был защищен от прямого освещения или солнечного света.

О рассеянии тепла

Температура корпуса проектора может повышаться во время использования или сразу после него; однако это не является неисправностью.

Экран

При использовании экрана с негладкой поверхностью на экране могут иногда появляться полосы, в зависимости от расстояния между экраном и устройством, а также значения приближения. Это не является неисправностью устройства.

Вентилятор

Проектор оснащен внутренним вентилятором, который служит для снижения внутренней температуры. Работа вентилятора может сопровождаться легким шумом. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Однако, при высоком уровне шума следует обратиться к квалифицированному персоналу компании Sony.

Замена линзы

Не устанавливайте другие объективы, кроме указанного дополнительного объектива (продается отдельно).

Меры предосторожности при транспортировке

Данное устройство относится к точному оборудованию. При транспортировке берегите устройство от ударов или падения. Удары или падение могут повредить устройство.

Жидкокристаллический проектор

ЖК-проектор создан с использованием высокоточных технологий. Однако, на экране ЖК-проектора могут периодически появляться мелкие черные и/или яркие (красные, синие или зеленые) точки. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Кроме того, при использовании для проецирования на один экран нескольких ЖК-проекторов, даже одной модели, цветопередача разных проекторов может отличаться, так как баланс цвета на них может быть настроен по-разному.

О конденсации

При быстром изменении температуры в помещении, в котором установлен проектор, или при быстром перемещении проектора из холодного в теплое место внутри него может образоваться конденсат. Так как конденсат может привести к неисправности, соблюдайте осторожность при изменении настроек температуры кондиционера.

При образовании конденсата перед использованием проектора оставьте его включенным приблизительно на два часа.

Примечания о безопасности

- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВОЗНИКШИЙ ВСЛЕДСТВИЕ НЕСОБЛЮДЕНИЯ МЕР ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ УСТРОЙСТВ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, НЕИЗБЕЖНЫХ УТЕЧЕК ИНФОРМАЦИИ, СВЯЗАННЫХ СО СПЕЦИФИКАЦИЯМИ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, ИЛИ ПРОБЛЕМ БЕЗОПАСНОСТИ ЛЮБОГО РОДА.
- В зависимости от операционной среды возможен несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству. При подключении устройства к сети убедитесь в том, что сеть надежно защищена.
- При использовании устройства, подключенного к сети, в целях безопасности рекомендуется открыть окно управления с помощью веб-браузера и изменить заводские настройки по умолчанию для ограничения доступа (см. раздел “Использование сетевых функций” в документе “Использование сетевых функций”).
  Кроме того, рекомендуется регулярно менять пароль.
- Во время установки настроек и после ее завершения не заходите на какие-либо веб-сайты через веб-браузер. Поскольку состояние входа сохраняется в браузере, по завершении настроек закройте веб-браузер, чтобы предотвратить несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству и воздействие вредоносного программного обеспечения.

Примечания

- Всегда проверяйте исправность устройства, прежде чем его использовать. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧАСТНОСТИ, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО ОБОРУДОВАНИЯ, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ ГАРАНТИЙНОГО СРОКА, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО ПРИБОРА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ КАКИХ-ЛИБО УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ ПРИБОРОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

Шаг 1. Подготовка

Проверка аксессуаров из комплекта поставки

RM-PJ27 - пульт дистанционного управления (1)
Батареи размера AA (R6) (2)
Шнур питания переменного тока (1)
Держатель штекера (1)
Крышка разъема (1)
Краткое справочное руководство (данное руководство) (1)
Инструкция по эксплуатации (CD-ROM) (1)

Использование руководства на компакт-диске

Руководство можно открыть с помощью компьютера, на котором установлена программа Adobe Reader. Программу Adobe Reader можно бесплатно скачать с веб-сайта Adobe.

1 Откройте файл index.html на компакт-диске.

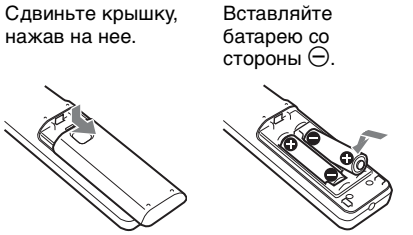
2 Выберите нужное руководство и щелкните по нему.

Примечание

В случае утери или повреждения компакт-диска новый диск можно приобрести у ближайшего дилера Sony или в сервисном центре Sony.

Установка батарей

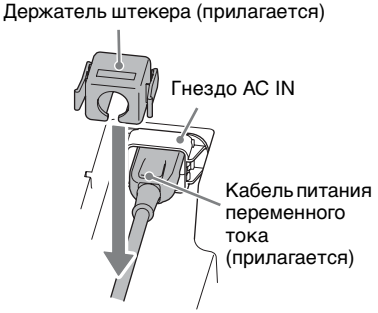
1 Снимите крышку и установите две батареи размера AA (R6) (прилагаются), учитывая полярность.



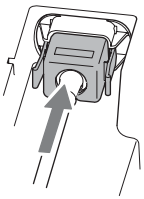
2 Закройте крышку.

Подключение кабеля питания переменного тока

1 Вставьте кабель питания переменного тока в гнездо AC IN, затем подключите держатель штекера к кабелю питания переменного тока.

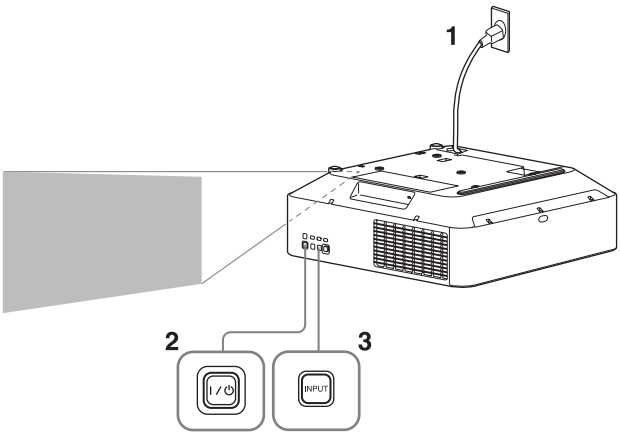


2 Сдвиньте держатель штекера по кабелю питания переменного тока для крепления к устройству.



Выбор языка меню

По умолчанию для отображаемых меню, сообщений и т. д. выбран английский язык.
Для изменения языка экрана выполните следующие действия:

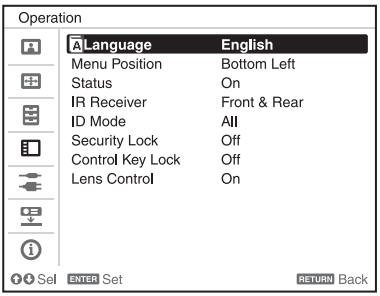


1 Вставьте шнур питания переменного тока в розетку.

2 Включите проектор.
Нажмите клавишу **I**/⏻ на устройстве или кнопку **I** на пульте дистанционного управления.

3 Нажмите клавишу MENU для отображения меню.
Если экран отображается нечетко, отрегулируйте фокус, размер и положение проектируемого изображения (стр. 17).

4 Выберите язык меню.
① Нажмите клавишу ↑ или ↓, чтобы выбрать меню Operation ( ), а затем нажмите клавишу ENTER.
② Нажмите клавишу ↑ или ↓, чтобы выбрать “Language ( )”, а затем нажмите клавишу ENTER.



③ Нажимайте клавишу ↑/↓/←/→ для выбора языка, а затем нажмите ENTER.

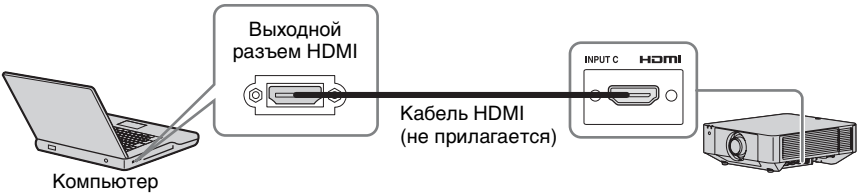
5 Нажмите клавишу MENU, чтобы отключить экран меню.

Шаг 2. Подключение

Примечания

- Выключите все оборудование перед выполнением любых подключений.
- Используйте соответствующий кабель для каждого соединения.
- Плотно вставляйте разъемы кабеля. Ненадежный контакт может привести к снижению качества видеосигнала или неправильной работе устройства. При отсоединении кабеля тяните за штекер, а не за сам кабель.
- Для получения подробной информации также см. инструкции по эксплуатации подключаемого оборудования.

Подключение компьютера



Примечания

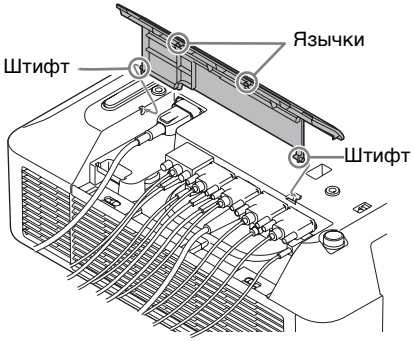
- Используйте оборудование с поддержкой стандарта HDMI и наличием логотипа HDMI.
- Используйте высокоскоростные кабели HDMI, на которых указан логотип с типом кабеля. (Рекомендуется использовать изделия компании Sony.)
- Разъем HDMI этого проектора не совместим с сигналами формата DSD (прямой потоковый цифровой сигнал) и CEC (сигнал управления бытовыми электронными приборами).

Для получения информации о других способах подключения см. раздел “Подключение проектора” в документе “Инструкция по эксплуатации”, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

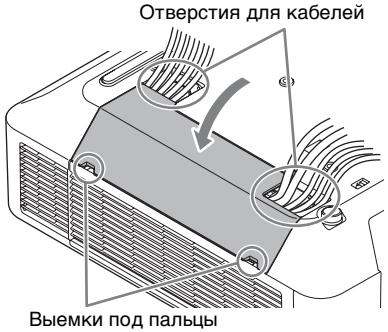
Крепление крышки разъемов

Можно установить прилагаемую крышку разъемов, чтобы предотвратить попадание пыли в разъемы и обеспечить аккуратный внешний вид.

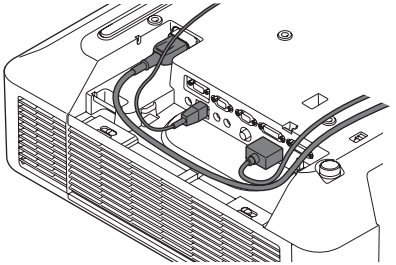
1 Вставьте один штифт на боковой части крышки разъемов в отверстие в нижней части устройства, затем вставьте другой штифт, слегка согнув крышку.



2 Закройте крышку разъемов.
Закройте крышку разъемов так, чтобы два язычка на крышке разъемов защелкнулись.



Пример разводки кабелей на крышке



Примечание

Крышку разъемов, возможно, не удастся установить в зависимости от способа установки, например, от состояния подключенных кабелей, а также при установке устройства на полу. Однако это не скажется на обычном использовании.

Открывание крышки разъемов

Вставьте пальцы в выемки для пальцев и поднимите крышку.

Шаг 3. Проецирование

Проецирование изображения

Размер проецируемого изображения зависит от расстояния между проектором и экраном. Устанавливайте проектор таким образом, чтобы проецируемое изображение соответствовало размерам экрана.



1 Подключите кабель питания переменного тока к электрической розетке.

2 Подключите все оборудование к проектору (стр. 13).

3 Включите проектор.

Нажмите клавишу **I**/⏻ на основном устройстве или клавишу **I** на пульте дистанционного управления.

4 Включите подключенное к телевизору оборудование.

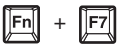
5 Выберите источник входного сигнала.

Нажмите клавишу INPUT на проекторе, чтобы отобразить окно выбора входа. Повторно нажимайте клавишу INPUT или клавиши ↑/↓, чтобы выбрать проецируемое изображение. Значок сигнала ⇨ отображается с правой стороны в окне выбора входа при подаче сигнала. Кроме этого, источник входного сигнала можно выбрать клавишами прямого выбора входа на пульте дистанционного управления.

6 Изменяя параметры на компьютере, установите вывод изображения на внешний дисплей.

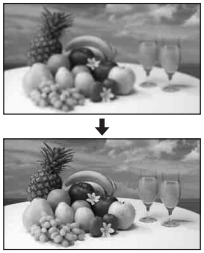
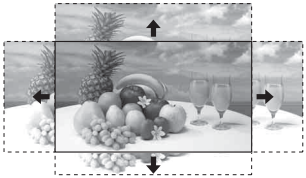
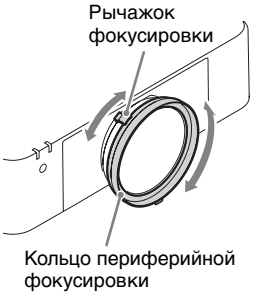
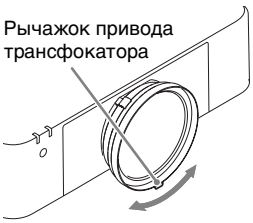
Способ переключения выхода сигнала с компьютера на проектор зависит от типа компьютера.

(Пример)



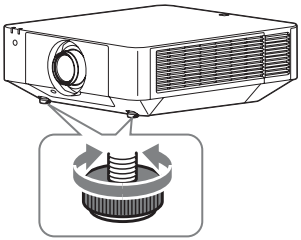
7 Настройте фокусировку, размер и расположение проецируемого изображения.

Регулировка фокусировки, размера и расположения проецируемого изображения

Фокусировка	Размер (увеличение)	Положение (сдвиг объектива)
		
Установлен объектив с функцией электрической фокусировки Нажмите клавишу FOCUS на проекторе или пульте дистанционного управления, затем с помощью клавиши ↑/↓/←/→ отрегулируйте фокусировку. **Установлен объектив с функцией ручной фокусировки** С помощью кольца фокусировки отрегулируйте фокусировку. 	**Установлен объектив с функцией электрического увеличения** Нажмите клавишу ZOOM на проекторе или пульте дистанционного управления, затем с помощью клавиши ↑/↓/←/→ отрегулируйте размер. **Установлен объектив с функцией ручного увеличения** С помощью кольца увеличения отрегулируйте размер. 	Нажмите клавишу LENS SHIFT/SHIFT на проекторе или пульте дистанционного управления, затем с помощью клавиши ↑/↓/←/→ отрегулируйте положение. **Чтобы вернуть объектив в центральное положение проецируемого изображения** Во время регулировки нажмите клавишу RESET на пульте дистанционного управления.

Регулировка наклона проектора с помощью передних ножек (регулируемые)

Если проектор установлен на неровной поверхности, изображение можно выровнять с помощью передних ножек (регулируемые).



Примечания

- Будьте осторожны, чтобы ваши пальцы не попали в проектор.
- Не давите слишком сильно на верхнюю часть проектора с выдвинутыми передними ножками (регулируемые). Это может привести к неисправности.

Отображение шаблона для регулировки изображения

С помощью клавиши PATTERN на пульте дистанционного управления можно отобразить шаблон для регулировки проецируемого изображения. Используйте клавиши ↑/↓ для изменения шаблона и клавиши ←/→ для изменения цвета шаблона. Снова нажмите клавишу PATTERN, чтобы восстановить предыдущее изображение.

Выключение питания

1 Нажмите клавишу I/⏻ на основном устройстве или клавишу ⏻ на пульте дистанционного управления.

При этом начнется процедура выключения проектора, и он будет выключен.

Примечание

Не выключайте проектор вскоре после включения лампы. Это может привести к неисправности лампы (лампа может не загораться и т.п.).

2 Отсоедините кабель питания переменного тока от электрической розетки.

Выключение без отображения сообщения с запросом на подтверждение

Нажмите и удерживайте нажатой клавишу I/⏻ на устройстве в течение нескольких секунд.

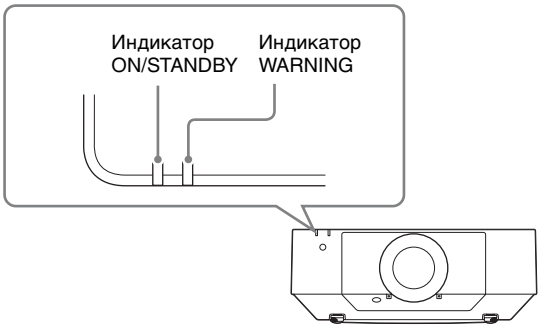
Примечания

- Если выключить устройство вскоре после включения лампы, будет отображено подтверждающее сообщение, а для отключения устройства может потребоваться дополнительное время.
- Если включить устройство сразу после его выключения, появление изображения может занять некоторое время.

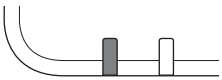
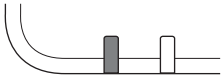
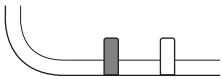
Если требуется дополнительная регулировка проецируемых изображений, см. раздел "Проецирование/регулировка изображения" в документе "Инструкция по эксплуатации", содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Индикаторы

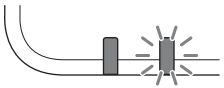
Светящиеся/мигающие индикаторы ON/STANDBY и WARNING на передней части проектора позволяют проверить состояние проектора и узнать о его неправильной работе. Если индикаторы мигают красным светом, решайте проблему в соответствии с указаниями в разделе “Предупреждающие индикаторы и действия по устранению проблем” (стр. 20).

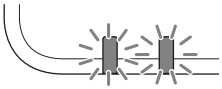


Индикация рабочего состояния

Состояние индикатора	Рабочее состояние	Значение
 (Горит красным цветом) (Выкл.)	Ожидание	Питание подается на проектор, и он находится в режиме ожидания в соответствии с настройками.
 (Мигает зеленым цветом) (Выкл.)	Прогрев/ Охлаждение	Проектор прогревается после включения или охлаждается после выключения.
 (Горит зеленым цветом) (Выкл.)	Включенное состояние	Проектор готов к проецированию.
 (Горит оранжевым цветом) (Выкл.)	Другое состояние ожидания	Проектор в режиме “Без сиг. вх.” (Выкл. Лампы).

Предупреждающие индикаторы и действия по устранению проблем

Состояние индикатора	Число вспышек	Значение	Действия
	Две	Задняя панель, боковая крышка или воздушный фильтр прикреплены ненадежно.	Проверьте, надежно ли прикреплены задняя панель, боковая крышка и воздушный фильтр. И если нет, исправьте это.
	Три раза	Лампа не светит надлежащим образом.	Необычно высокая температура лампы. Выключите проектор и снова включите его после того, как лампа остынет. Если симптом появится снова, выключите проектор и снимите лампу (стр. 22), проверьте лампу на предмет повреждений. Если лампа не повреждена, установите ее и снова включите проектор. Если симптом появится снова, возможно, лампа перегорела. В этом случае установите новую лампу (стр. 22). Если лампа не повреждена, не пытайтесь заменить ее самостоятельно. Обратитесь к квалифицированному специалисту Sony.
	Восемь раз	Объектив установлен ненадежно.	Проверьте крепление объектива и установите его надлежащим образом.
	Девять раз	Проектор установлен под неправильным углом.	• Установите его под правильным углом, как описано в разделе “Информация по установке” Краткого справочного руководства.

Состояние индикатора	Число вспышек	Значение	Действия
 (Мигает красным) (Мигает красным) Оба индикатора мигают	Две	Ненормальная температура проектора.	• Проверьте воздушный фильтр, и если он засорился, очистите или замените его (стр. 24). • Убедитесь, что вентиляционные отверстия (впускные/выпускные) не заблокированы стеной или предметом, и при необходимости установите проектор на достаточном расстоянии от них. • Проверьте окружающую температуру воздуха. Используйте проектор в пределах рабочего диапазона температур.

Если индикаторы мигают иным образом, отличным от описанных выше, отсоедините кабель питания переменного тока и убедитесь, что индикатор ON/STANDBY отключился, а затем вставьте кабель питания переменного тока в розетку и включите проектор.
Если проблему не удается устранить, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

При возникновении каких-либо проблем или отображении сообщения об ошибке на экране см. раздел "Список сообщений" или "Поиск и устранение неисправностей " в документе "Инструкция по эксплуатации", содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Замена лампы

Замените лампу проектора, если на проецируемом изображении появляется соответствующее сообщение.
Для замены используйте лампу для проекторов LMP-F370/F280 (не прилагается).

Осторожно

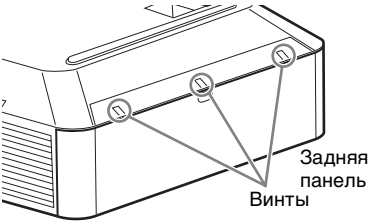
- Лампа остается горячей после выключения проектора. **Касание лампы может привести к ожогу пальцев. Перед заменой лампы подождите как минимум час после выключения проектора, чтобы дать лампе достаточно остыть.**
- После извлечения лампы не допускайте попадания металлических или воспламеняющихся предметов внутрь паза, служащего для замены лампы, в противном случае это может стать причиной возгорания или поражения электрическим током. Не кладите руки внутрь паза.

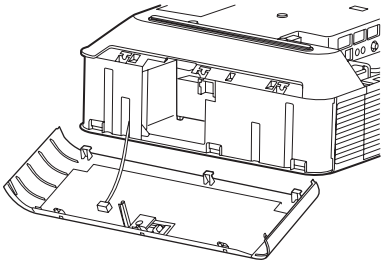
Примечания

- **Если лампа лопнула, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony. Не заменяйте лампу самостоятельно.**
- При извлечении следует вынимать лампу прямо, удерживая за предназначенную для этого часть. Касание другой части лампы может привести к ожогу или травме. Если во время извлечения лампы, когда проектор находится под наклоном, лампа разобьется, разлетающиеся осколки могут привести к травме.

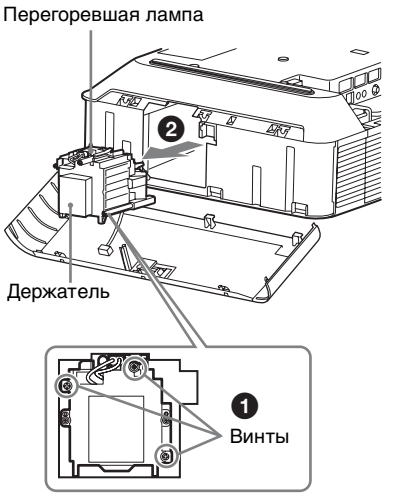
1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки.

2 После того, как лампа остынет, откройте заднюю панель, вывернув 3 винта.

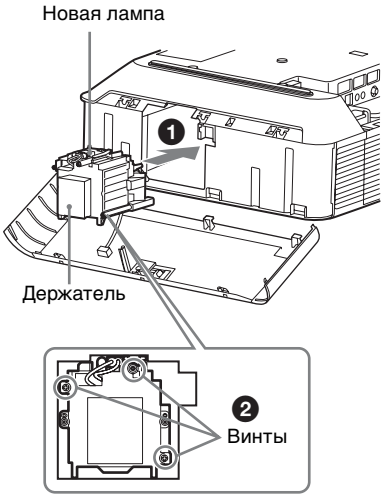




3 Выкрутите 3 винта лампы (❶), а затем потяните лампу за держатель (❷), чтобы извлечь ее.



4 Вставьте новую лампу до упора, чтобы она надежно встала на место (❶). Затяните 3 винта (❷).



5 Закройте заднюю панель и затяните 3 винта.

Примечание

Надежно установите лампу и заднюю панель так, как они были установлены до этого. Если этого не сделать, проектор не включится.

6 Подключите кабель питания переменного тока к настенной розетке и включите проектор.

7 Сбросьте таймер лампы, чтобы сообщение о следующей замене лампы было выдано вовремя.

Выберите параметр “Сброс тайм.лампы” в разделе меню УСТАНОВКА НАБОРА и нажмите кнопку ENTER. При появлении сообщения выберите “Да”, чтобы сбросить значение таймера лампы.

Очистка воздушного фильтра

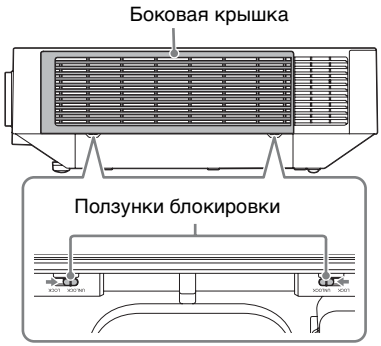
При появлении сообщения об очистке воздушного фильтра очистите воздушный фильтр.
Если даже после очистки пыль из воздушного фильтра удалить не удается, замените воздушный фильтр новым.
Для получения дополнительной информации о новом воздушном фильтре обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

Осторожно

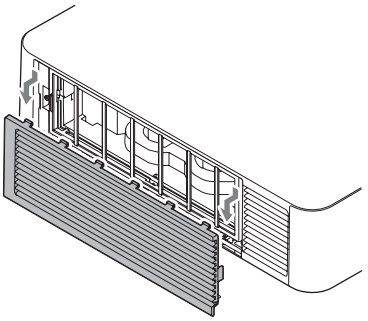
Если продолжить эксплуатацию проектора после отображения этого сообщения, в нем может накопиться пыль, что приведет к засорению. В результате внутри устройства может повыситься температура, что может привести к неисправности или возгоранию.

1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки.

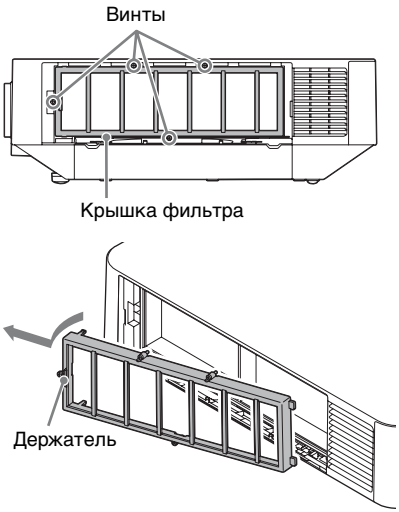
2 Для снятия крышки переместите ползунок блокировки в положение UNLOCK.



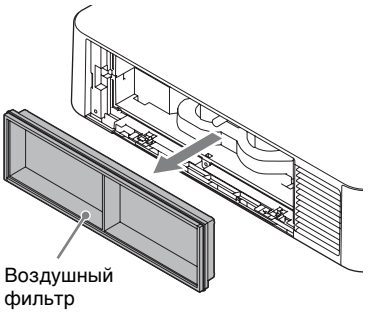
3 Чтобы снять боковую крышку, сдвиньте ее вниз, нажав на верхние углы с обеих сторон.



4 Ослабьте винты (четыре) и извлеките крышку фильтра, поддев ее за держатель с левой стороны.



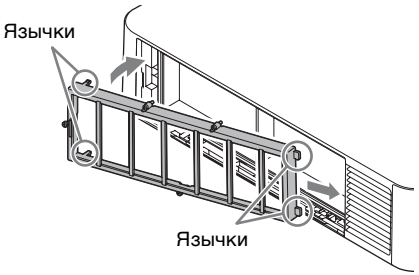
5 Извлеките воздушный фильтр из основного устройства.



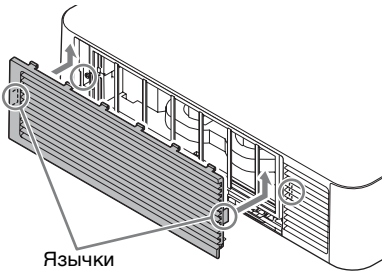
6 Очистите воздушный фильтр пылесосом.

7 Поместите воздушный фильтр на место и установите крышку фильтра.

При установке крышки фильтра вставьте два язычка с правой стороны в пазы, поверните крышку фильтра, используя правую часть в качестве оси, и вставьте два язычка с левой стороны в пазы. После этого затяните четыре винта.



8 Вставьте два язычка на боковой крышке в пазы и переместите боковую крышку вверх.



9 Заприте боковую крышку.

Примечание

Убедитесь в надежной установке воздушного фильтра. Питание не удастся включить, если он установлен неправильно.

Замена объектива проектора

Примечания

- Старайтесь не выполнять снятие или установку объектива проектора, установленного на потолке.
- Список подходящих объективов проектора см. в разделе "Дополнительные принадлежности".
- Не устанавливайте другие объективы, кроме указанного дополнительного объектива (продается отдельно).
- Будьте аккуратны, чтобы не уронить объектив проектора.
- Не прикасайтесь к линзе объектива.

Снятие

1 Верните объектив проектора в центральное положение.
При включенном устройстве нажмите кнопку LENS SHIFT на пульте дистанционного управления, затем нажмите кнопку RESET на нем. Объектив проектора вернется в центральное положение.

Примечание

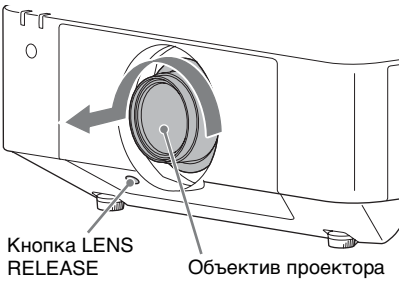
Объектив невозможно снять, пока он не вернулся в центральное положение.

2 Выключите проектор, а затем отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки.

Осторожно

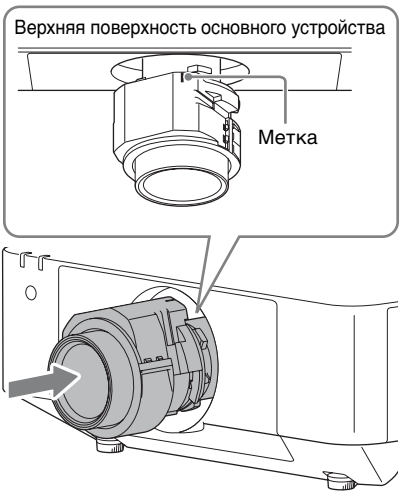
При замене объектива возможно попадание яркого света в глаза, что может повредить зрение. Перед заменой объектива выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока.

3 Нажав и удерживая кнопку LENS RELEASE, поверните объектив проектора против часовой стрелки, и выньте его без перекоса.

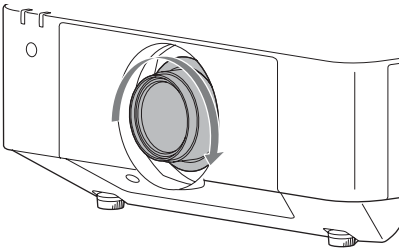


Установка

1 Полностью вставьте объектив проектора, направив метку на объективе в сторону верхней поверхности основного устройства.



2 Поверните объектив по часовой стрелке до щелчка.



Примечание

При установке объектива не нажимайте на кнопку LENS RELEASE.